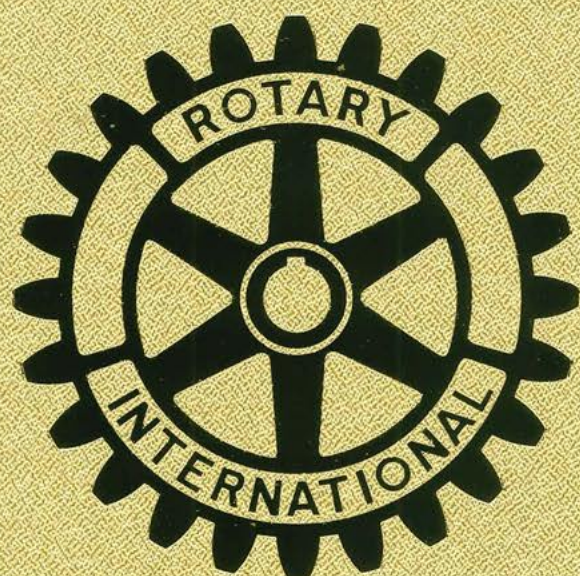


創立50周年記念誌



奈良西ロータリークラブ

奈良西ロータリークラブ 創立 50 周年記念誌

創立1969年12月13日

50周年記念例会 2019年12月15日 [通算例会 2388回]
於 シェラトン都ホテル大阪



50周年記念事業除幕式

Rotary  奈良西ロータリークラブ

国際ロータリー 2650 地区

目次

奈良西ロータリークラブ承認証	3	過去5年間会長・幹事・委員長並びに担当長	64
奈良西ロータリークラブのバナーと歌について	4	例会の記録 2015～2020	65
ロータリーの目的と4つのテスト	5	米山奨学生・国際青少年交換学生 2015～2020	76
集合写真	6	外部卓話 2015～2020	77
創立50周年記念式典例会・祝宴写真	7	職業奉仕功労賞表彰者 2017～2020	80
記念式典例会・祝宴プログラム	19	家族親睦会例会 2015～2020	81
創立50周年記念実行委員会組織図	23	週報特集号 2015	83
創立50周年記念例会式典座席表	24	週報特集号 2016	89
創立50周年記念週報	26	週報特集号 2017	97
記念式典例会開会の言葉 林実行委員長	38	週報特集号 2018	107
記念式典来賓リスト	39	週報特集号 2019	117
過去5年間物故者追悼	40	台中中区RC友好クラブ締結延長調印書	124
会長挨拶 安井会長	41	若狭RC友好クラブ締結書	126
記念事業報告 猪上実行副委員長	42	若狭RC友好クラブ締結延長調印書	127
祝辞 奈良市長 仲川 げん	43	感謝状	128
祝辞 IR2650 地区ガバナー 佐竹 力總	44	表彰状	129
祝辞 若狭RC会長 吉村 俊輝	45	米山功労クラブ感謝状	130
祝辞 台中中区RC会長 頼 徳 仁	46	創立に関わった人たち	131
祝辞 奈良新聞社 社長 田中 篤則	47	奈良西RC歴代会員名簿	132
祝電披露	48	創立50年に向けての会員の言葉	136
記念式典例会閉会の言葉 杉村副会長	55	創立50周年記念誌会長挨拶 安井会長	149
記念祝宴出席者	56	記録部会（記念誌編集）	150
記念祝宴座席表	58		
記念祝宴開宴の言葉 吉村実行委員長代理	59		
祝辞 パストガバナー 中野 重宏	60		
祝辞 パストガバナー 北河原 公敬	61		
祝辞 パストガバナー 中川 基成	62		
記念祝宴閉宴の言葉 佐川幹事	63		



奈良西ロータリークラブ

バナー



奈良西ロータリークラブの幡について

奈良西ロータリークラブは奈良時代の古都・平城京の右(西)京を含む西郊富雄の丘にいたる地域をロータリー活動の範囲としていますので、古い歴史と高い文化の香りゆたかな地であります。

その特性を白鳳文化のシンボル・薬師寺東塔をもってこのバナーに表現しています。

大和の風景画家 故長谷太郎画伯(元大和郡山ロータリークラブ会員)のデザインです。

薬師寺東塔は日本の誇る唯一の木造重層建築遺構であり、天平時代の国宝建造物です。

明治時代に日本を訪れた東洋美術学者フェノロサ氏をして、“凍れる音楽”と賞賛せしめた東塔であります。

奈良西ロータリークラブの歌

作詞 河野 喬

作曲 成瀬 修

うるわ なら みやこ さいごう
1. 麗しの 寧楽の都の 西郊に

むが ほうし あか
無我の奉仕を 証さんと

りそう も なかま
理想に燃える仲間あり

おお その名は貴き

ならにし ならにし
奈良西 奈良西ロータリークラブ

みどり なら ほんち さいぐう
2. 緑なす 平城の 盆地の西隅に

ほうし ひかり とも
奉仕の光 点さんと

もと むつ なかま
求めて 睦ぐ 朋友あり

おお その名は敬き

ならにし ならにし
奈良西 奈良西ロータリークラブ

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある活動の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある

1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
2. 職業上の高い論理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする
3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること
4. 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

四つのテスト

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか



於 シェラトン都ホテル大阪



奈良西ロータリークラブ
創立50周年記念式典

第1部 記念例会

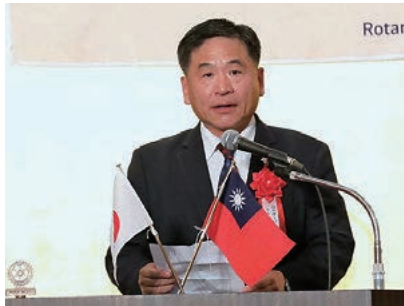
第2部 記念祝宴

奈良西ロータリークラブ創立50周年 記念例会・記念祝宴

























奈良西ロータリークラブ創立50周年

**記念式典例会
祝 宴**

Program

と き 2019年12月15日(日)
と ころ シェラトン都ホテル大阪

国際ロータリー第2650地区
奈良西ロータリークラブ

Program

第一部 記念例会 PM3:00~4:00

開会宣言	司会	下村 由加里
開会点鐘	会長	安井 清悟
国歌斉唱「日本国家」「中華民国国歌」		
ロータリーソング「奉仕の理想」	ソング	佃 尚彦
	タクト	木村 和弘
開会挨拶	実行委員長	林 秀彦
来賓紹介	会長	安井 清悟
奈良西ロータリークラブ登壇者の紹介	司会	下村 由加里
物故者に対して黙禱	司会	下村 由加里
会長挨拶	会長	安井 清悟
出席報告	出席委員長	中井 肇一
記念事業報告	実行副委員長	猪上 正孝
目録贈呈	会長	安井 清悟
奈良市長祝辞	奈良市長	仲川 げん
来賓祝辞	国際ロータリークラブ第2650地区2019-20ガバナー	佐竹 力總
来賓祝辞	若狭ロータリークラブ会長	吉村 俊輝
来賓祝辞	台中中区ロータリークラブ会長	頼 徳 仁
来賓祝辞	奈良新聞社 社長	田中 篤則
祝電披露	司会	下村 由加里
RI会長よりお祝メッセージ&表彰状贈呈	国際ロータリークラブ第2650地区2019-20ガバナー	佐竹 力總
ニコニコ報告	ニコニコ委員長	福川 益則
閉会挨拶	副会長	杉村 仁
閉会宣言	司会	下村 由加里
閉会点鐘	会長	安井 清悟
お知らせ	司会	下村 由加里

第二部 記念祝宴 PM4:15~7:00

舞囃子 高砂	観世流能楽師	林本 大
	司会	東山 光秀 加藤 又拡
開会宣言	司会	東山 光秀 加藤 又拡
開宴挨拶	実行委員長代理	吉村 信男
来賓祝辞	国際ロータリークラブ第2650地区バスターガバナー	中野 重宏
	国際ロータリークラブ第2650地区バスターガバナー	北河原 公敬
	国際ロータリークラブ第2650地区バスターガバナー	中川 基成
若狭ロータリークラブ会員紹介	会長	安井 清悟
台中中区ロータリークラブ会員・会員夫人紹介	会長	安井 清悟
元会員・元会員夫人紹介	会長	安井 清悟
会員家族紹介	会長	安井 清悟
乾杯	バスター会長	美並 義博
歓談 創立46年~50年を振り返って		
歌	ソプラノ歌手	宋 茜
歓談		
お礼の言葉	幹事	佐川 寛一
万歳三唱	バスター会長	松川 信夫
ロータリーソング「手に手つないで」		
退場		

ご来賓(敬称略)

奈良市長	仲川 げん	五條ロータリークラブ 会長	佐竹 祥光
国際ロータリークラブ第2650地区2019-20 ガバナー	佐竹 力總	五條ロータリークラブ 幹事	宮倉 靖之
国際ロータリークラブ第2650地区2019-20 ガバナー/ミニ	馬場 益弘	大和高田ロータリークラブ 会長	中堀 克己
若狭ロータリークラブ 会長	吉村 俊輝	大和高田ロータリークラブ 幹事	廣橋 健次郎
台中中区ロータリークラブ 会長	頼 徳 仁	大和郡山ロータリークラブ 会長	大方 豊
株式会社奈良新聞社 代表取締役社長	田中 篤則	大和郡山ロータリークラブ 幹事	西浦 忠彦
		桜井ロータリークラブ 会長	植村 信行
		桜井ロータリークラブ パスト会長	北口 直司
国際ロータリークラブ第2650地区 パストガバナー	中野 重宏	生駒ロータリークラブ 会長	鴻池 良一
国際ロータリークラブ第2650地区 パストガバナー	北河原 公敬	生駒ロータリークラブ 幹事	中谷 裕二良
国際ロータリークラブ第2650地区 パストガバナー	中川 基成	奈良大宮ロータリークラブ 会長	増井 義久
国際ロータリークラブ第2650地区2019-20 奈良第1ガバナー補佐	中窪 啓司	奈良大宮ロータリークラブ 幹事	倉田 智史
国際ロータリークラブ第2650地区2019-20 奈良第2ガバナー補佐	増田 善昭	やまと西和ロータリークラブ 会長	宮崎 和彦
国際ロータリークラブ第2650地区2019-20 地区幹事長	澤田 明廣	やまと西和ロータリークラブ 幹事	福留 伸一
若狭ロータリークラブ 幹事	芝 美代子	平城京ロータリークラブ 会長	藤野 北辰
若狭ロータリークラブ パスト会長	福尾 健二郎	平城京ロータリークラブ 副会長	粕谷 康朋
台中中区ロータリークラブ 幹事	侯 廷 輝	奈良東ロータリークラブ 会長	岩本 金悟
台中中区ロータリークラブ パストガバナー	吳 忠 光	奈良東ロータリークラブ 幹事	泉谷 良宏
奈良ロータリークラブ 副会長	吉田 彰男	あすかロータリークラブ 会長	竹田 裕彦
奈良ロータリークラブ 幹事	朝廣 佳子	あすかロータリークラブ 幹事	八木 保郎
橿原ロータリークラブ 会長	高橋 靖	やまとまほろぼロータリークラブ 会長	今川 敦史
橿原ロータリークラブ 幹事	豊田 博樹	やまとまほろぼロータリークラブ 幹事	竹上 茂

創立50周年記念事業紹介

奈良西ロータリークラブ創立50周年記念事業として、近鉄大和西大寺駅北口駅前ロータリーに奈良市のご協力のもと電波式モニュメント時計を設置致しました。この事業は、創立35周年は近鉄学園前駅、創立45周年は近鉄富雄駅、そして今回創立50周年は近鉄大和西大寺駅、今回で集大成を迎えるよう奈良西ロータリークラブの諸先輩方から託された事業でございます。我がクラブのテリトリーである地域の主要駅前に時計塔を設置することで、少しでも地域の皆様、なかでも高齢者の皆様に役に立ち、そして、温かい街づくりに寄与するものであります。2019年11月9日には、仲川奈良市長にご臨席賜り、除幕式、社会奉仕活動を行いました。社会奉仕活動では、使い捨てプラスチック削減推進を目的とし、会員全員で時計塔前にてエコバッグを配布し、地域の皆様が思いやりのある街に暮らしていることを実感していただきたいと願っております。

君が代(国歌)

君が代は
千代に八千代に
さざれ石の
いわおとなりて
苔のむすまで

中華民國 國歌

三民主義、吾黨所宗：
以建民國、以進大同。
咨爾多士、為民前鋒：
夙夜匪懈、主義是從。
矢勤矢勇、必信必忠：
一心一德、貫徹始終。

奉仕の理想

奉仕の理想に 集いし友よ
御国に捧げん 我らの業
望むは世界久遠の平和
めぐる齒車 いや輝きて
永久に榮えよ 我らのロータリー
ロータリー

会員名簿（名誉会員1名■会員44名■令和元年12月15日現在）

名誉会員 木下 裕

会 員	美並義博	山上 巖	仲村忠雄	津山初雄	大濱正徳	林 秀彦	松川信夫	三木武彦
	谷垣嘉輝	吉村信男	植野教夫	川崎祥記	有馬康明	植野洋志	中西吉日出	植田良壽
	追山重法	杉村 仁	福川益則	松山悦啓	佃 尚彦	渡邊 巖	小松玲子	松中 隆
	中井肇一	野阪幸男	木村和弘	金田宗寛	安井清悟	内藤源美	佐川寛一	下村由加里
	東山光秀	榎木晋作	猪上正孝	入江啓方	加藤又拡	寺田信弘	川野隆祐	竹田知弘
	井上直治	山川喜平	菅本麻琴	相澤万裕子				

手に手をつないで

手に手つないでつくる友の輪
輪に輪つないでつくる友垣
手に手 輪に輪
ひろがれまわれ 心にひとつ
おおロータリアン
おおロータリアン

Rotary 
Club of Nara-West

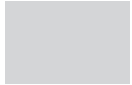
奈良西ロータリークラブ

〒630-8001 奈良県奈良市法華寺町254 奈良ロイヤルホテル
TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

創立50周年記念 実行委員会組織図

奈良西RC 2019～2020	クラブ会長	安井 清悟			
	クラブ副会長	杉村 仁			
	クラブ会長エレクト	佃 尚彦			
	クラブ幹事	佐川 寛一			
	クラブSAA	井上 直治			
	クラブ副SAA	寺田 信弘			
実行委員	実行委員長	林 秀彦	委員	追山 重法 安井 清悟	
	実行委員長代理	吉村 信男		佐川 寛一 金田 宗寛	
	副実行委員長	猪上 正孝		笹本 麻琴 小松 玲子	
	会 計	谷垣 嘉輝			
総務部会 (来客・SAA・ 司会・会場)	部会長	金田 宗廣			
	司 会 式 典	下村由加里			
		懇親会	東山 光秀 加藤 又拵		
		除幕式	佐川 寛一		
	ソング	タクト	佃 尚彦	木村 和弘	
	来 賓	案内状	相澤万裕子	植野 洋志	
	出欠確認				
事業部会 (記念事業・ 式典・受付)	部会長	笹本 麻琴			
	委員	時計塔除幕式 奉仕事業	佐川 寛一 植野 教夫 植田 良壽 山上 巖 中西吉日出 川崎 祥記		
		<式典>次第作成 プログラム 記念講演 会場設営	榎木 晋作 竹田 知弘 川野 隆祐 内藤 源美 中井 肇一 松山 悦啓 植田 良壽 井上 直治 下村由加里		
		<受付・懇親会> 次第作成 プログラム	熊井 増典 有馬 康明 野阪 幸男 山川 喜平 入江 啓方 東山 光秀 加藤 又拵		
	委員	接待 当日接待	杉村 仁 三木 武彦 松川 信夫 追山 重法 津山 初雄 美並 義博		
		余興者 接待係(能)	仲村 忠雄 福川 益則		
余興者 接待係(宋)		大濱 正徳 寺田 信弘			
記録部会 (記念誌・編集)	部会長	小松 玲子			
	委員	カメラ撮影編集 ビデオ撮影 記念誌作成	寺田 信弘 松中 隆 渡邊 巖 植野 洋志		

奈良西ロータリークラブ



日本国旗

奈良西ロータリー旗

司会
下村由加里会員

井上 直治 会場監督	佐川 寛一 幹事	吉村 信男 実行委員長代理	林 秀彦 実行委員長	杉村 仁 副会長	安井 清悟 会長
---------------	-------------	------------------	---------------	-------------	-------------

1	奈良西ロータリークラブ 猪上 侘 副実行委員長 会長エレクト	奈良西ロータリークラブ 植野 洋志 谷垣 嘉輝 会員 会員	国際ロータリー-2650地区 中野 重宏 北河原 公敬 バスターガバナー バスターガバナー	国際ロータリー-2650地区 中川 基成 中窪 啓司 バスターガバナー ガバナー補佐
2	奈良西ロータリークラブ 金田 宗寛 渡邊 巖 会員 会員	奈良西ロータリークラブ 相澤 万裕子 追山 重法 会員 会員	橿原ロータリークラブ 高橋 靖 豊田 博樹 会長 幹事	五條ロータリークラブ 佐竹 祥光 宮倉 靖之 会長 幹事
3	奈良西ロータリークラブ 美並 義博 山上 巖 会員 会員	奈良西ロータリークラブ 津山 初雄 大濱 正徳 会員 会員	奈良大宮ロータリークラブ 増井 義久 倉田 智史 会長 幹事	やまと西和ロータリークラブ 宮崎 和彦 福留 伸一 会長 幹事
4	奈良西ロータリークラブ 松川 信夫 三木 武彦 会員 会員	奈良西ロータリークラブ 植野 教夫 川崎 祥記 会員 会員	奈良西ロータリークラブ 東山 泰子様 阪口 みさ様	若狭ロータリークラブ 中嶋 雄三 溝口 裕之 会員 会員
5	奈良西ロータリークラブ 有馬 康明 中西 吉日出 会員 会員	奈良西ロータリークラブ 福川 益則 松山 悦啓 会員 会員	奈良西ロータリークラブ 小松 玲子 松中 隆 会員 会員	奈良西ロータリークラブ 中井 肇一 野阪 幸男 会員 会員
6	奈良西ロータリークラブ 東山 光秀 榎木 晋作 会員 会員	奈良西ロータリークラブ 入江 啓方 加藤 又拡 会員 会員	奈良西ロータリークラブ 寺田 信弘 川野 隆祐 会員 会員	奈良西ロータリークラブ 山川 喜平 竹田 知弘 会員 会員
7	奈良西ロータリークラブ 林 成子 有馬 至紀子 会員夫人 会員夫人	奈良西ロータリークラブ 追山 政代 福川 昌代 会員夫人 会員夫人	奈良西ロータリークラブ 松山 美和子 野阪 映子 会員夫人 会員夫人	奈良西ロータリークラブ 金田 清美 安井 和美 会員夫人 会員夫人
8	奈良西ロータリークラブ 榎木 有子 猪上 イツ子 会員夫人 会員夫人	奈良西ロータリークラブ 加藤 純子 山川 幸香 会員夫人 会員夫人	奈良西ロータリークラブ 川野 長子 笹本 まゆみ 会員夫人 会員夫人	奈良西ロータリークラブ 河崎 恭子 オフォス節子 ピアノ奏者 事務局員

創立50周年記念例会式典座席表

大和の間

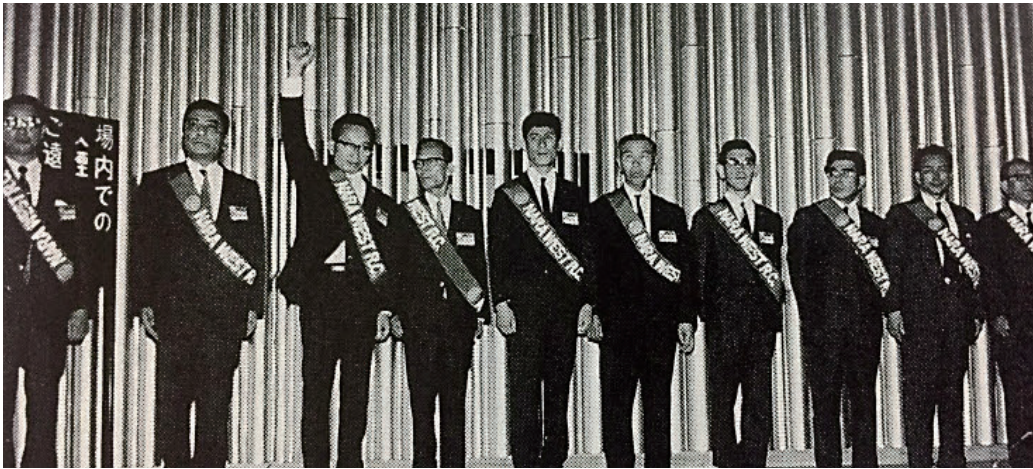
中華民國国旗

ソウケイエ
會環蕙
通訳

仲川 げん 奈良市長	佐竹 力總 ガバナー	馬場益弘 ガバナーノミニ	吉村俊輝 若狭RC会長	頼徳仁 台中中区RC会長	田中篤則 奈良新聞社社長
---------------	---------------	-----------------	----------------	-----------------	-----------------

国際ロータリー2650地区 増田 喜昭 ガバナー補佐	若狭ロータリークラブ 芝 美代子 幹事	台中中区ロータリークラブ 侯廷輝 ファミリー 幹事	奈良ロータリークラブ 吉田 彰男 副会長	澤田 明廣 地区幹事長	福尾 健二郎 パスト会長	吳忠光 ジョン パストガバナー	朝廣 佳子 幹事
大和高田ロータリークラブ 中堀 克己 会長	大和郡山ロータリークラブ 大方 豊 会長	桜井ロータリークラブ 植村 信行 会長	生駒ロータリークラブ 鴻池 良一 会長	廣橋 健次郎 幹事	西浦 忠彦 幹事	北口 直司 パスト会長	中谷 裕二良 幹事
平城京ロータリークラブ 藤野 北辰 会長	奈良東ロータリークラブ 岩本 金悟 会長	あすかロータリークラブ 竹田 裕彦 会長	やまとまほろばロータリークラブ 今川 敦史 会長	糸谷 康朋 副会長	泉谷 良宏 幹事	八木 保郎 幹事	竹上 茂 幹事
若狭ロータリークラブ 草木 元 会長	台中中区ロータリークラブ 江義徳 Tシャツ 副会長	台中中区ロータリークラブ 張光貝 シャツ パスト会長	台中中区ロータリークラブ 倪朝龍 アート パスト会長	浅田 晶子 事務局員	陳 正郎 レーザー パスト会長	王陸谷 キング パスト会長	林文政 グリーン パスト会長
奈良西ロータリークラブ 木村 和弘 会長	台中中区ロータリークラブ 柳運福 ビルディング パスト会長	台中中区ロータリークラブ 黃慶昇 ハウス パスト会長	台中中区ロータリークラブ 謝徳亮 ウィリー 会長ノミニ	内藤 源美 会長	溫國良 ペーパー パスト会長	沈永川 デンティスト 会員	蔡煥卿 フランク 会員
奈良西ロータリークラブ 笹本 麻琴 会員	台中中区ロータリークラブ 楊明翰 ハンズ 会員	台中中区ロータリークラブ 陳秀娟 サイキ 会長夫人	台中中区ロータリークラブ 江李繡梅 Tシャツ パスト会長夫人	林 伊知郎 会員夫君	張榮銓 アンソニー 会員	李佩瑩 ファミリー 幹事夫人	張劉惠玉 シャツ パスト会長夫人
奈良西ロータリークラブ 内藤 恵 会員夫人	台中中区ロータリークラブ 王陳芙美 キング パスト会長夫人	台中中区ロータリークラブ 施雅芬 ペーパー パスト会長夫人	台中中区ロータリークラブ 沈湯素嬌 デンティスト 会員夫人	東山 ひろみ 会員夫人	林鄭蘭香 グリーン パスト会長夫人	陳麗霞 ハウス パスト会長夫人	陳惠貞 フランク 会員夫人
		台中中区ロータリークラブ 陳 曦 チンセイ 米山奨学生	台中中区ロータリークラブ 楊陳俞利 ハンズ 会員夫人			黄翠賢 オルソ 会員夫人	林美珠 アンソニー 会員夫人

奈良西ロータリークラブ創立50周年記念特別号より



チャーターナイト 奈良ホテルにて

2019-2020 年度
国際ロータリーのテーマ



2019-2020 年度
地区のスローガン

**伝統と革新
世界はひとつ**

ROTARY CLUB OF NARA WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN 2650 No. 2387 2019. 12. 15

創立 1969 年 (昭和 44 年) 12 月 13 日

例会日 毎週木曜日 18:00 より

事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町 254 番地

例会場 奈良ロイヤルホテル内

TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

国際ロータリー会長

マーク・ダニエル・マローニー

RI 第 2650 地区ガバナー

佐竹 力總

会 長 安井 清悟

副 会 長 杉村 仁

会長エレクト 佃 尚彦

直前会長 追山 重法

幹 事 佐川 寛一

会 計 相澤万裕子

会場監督 井上 直治

理 事 植野 洋志

理 事 谷垣 嘉輝

理 事 金田 宗寛

理 事 渡邊 巖

会報委員長 野阪 幸男

会長挨拶

私共の奈良西クラブ設立50周年記念式典にロータリーの御来賓として佐竹ガバナー、馬場ガバナーノミニーはじめPガバナーの中野様、北河原様、中川様やガバナー補佐の中窪様、増田様、澤田幹事長。そして県下会長幹事の皆様、友好クラブの若狭、台中中区の皆様。奈良市から御来賓として仲川奈良市長様や田中奈良新聞社長様など、多くの皆様が華を添えて来て頂きました。本当にありがとうございます。

私も奈良西クラブに入会させて頂き早14年。

入会当時の推薦者は既にご逝去されたり退会されたりで、奈良西ロータリアンの顔ぶれも随分と変わってしまった感があります。またチャーターメンバーも木下名誉会員お一人となられて寂しい気も致しますが先達のロータリアンの方々が創られた伝統は脈々と受け継がれていると感じます。

ロータリーは「アイサーブ」。会員の皆様方がそれぞれの考え方で奉仕活動をする団体です。しかしながら私自身、誇れるような活動をしてきたとは思えません。4年前に会長職を退き、「これで隠居隠居」とふらふらの不良会員に。そんな中で再度クラブ会長という大役を拝命するとは思ってもよらない事でした。ロータリークラブは進化し続けています。今後はより一層地域での奉仕事業を活発に行い、そして地区との繋がりも大事にして行く事も求められます。私たちは異業種の集まりと申しまして、会員の方々は会社を経営されていたり、その業種を究めた方などが多くおられる集団で御座います。44名の会員が手をつなぎ、お互いを判り合える環境になることがより良いクラブの未来を創ります。

奈良西ロータリークラブ。次の50年に向かって邁進出来る様に会員全員で仲良く頑張っていきたいものです。



安井会長



木下 裕 名誉会員
チャーターメンバー



佃 尚彦 会長エレクト



植野 洋志 クラブ広報理事



杉村 仁 副会長(P会長)

「盃に満つおめでとう、おめでとう、仁」



追山重法 直前会長

奈良西ロータリークラブ50周年おめでとうございます。昨年のIMに続き記念行事の連続ですが、奈良西ロータリークラブの伝統を守り、会員皆様とこの先55、60周年に向けて邁進してゆきましょう。

「言い訳」

欠席が多かった。
これが私のロータリーライフです。その訳は所属している団体が多いから。仕事の土地家屋調査士事務所はもちろん、出身大学グリークラブOB合唱団のなかもずグリークラブ等や堺ウエステイ第九合唱団、天風会京都の会、日本プロスピーカー協会奈良支部、などに入っているし WAIKING の LESSON や筋トレにも行っていた。また東京や大阪でミュージカルを年間 25 本位観ている。そして何ととっても（今はしていないけど）麻雀など遊ぶのに忙しかった（GOLFと酒と賭け事以外）。でも来期はお役目いただいているので、来期だけは真面目にロータリー活動に励みたいと思います。

「クラブ設立 50 周年を迎えて」

奈良西ロータリークラブ設立 50 周年おめでとうございます。当クラブに入会させていただいてちょうど 10 年がたちます。このような節目の年に会員であることには特別な意味があるように思えます。亡くなられた古瀬さんの工房で「酵素を楽しむ会」のエクスカージョンとして登り窯の見学をさせていただいた折に古瀬さんと吉村会員より声をかけていただきました。それより数年前に 2000 年にノーベル医学生理学賞をとられた Paul Greengard 教授と著名な彫刻家である奥様がニューヨークのロックフェラー大学より訪日されました。その折に家内とともに奈良へお連れし、古瀬さんのところに立ち寄らせていただきました。お皿に絵柄を書かれ、そのお皿は後日娘さんがニューヨークにお届けされました。そのようなご縁があり、入会という運びになりました。三木会長の年度です。その後、多くの会員の方々と懇意にさせていただき、楽しいロータリーライフを送らせていただいております。これからは、恩返しの 10 年として活動して行ければと願っております。これからもよろしくお願いたします。



林 秀彦 50周年実行委員長(P会長)

「クラブ設立50周年を迎えて」

私が奈良西ロータリークラブに入会を許されたのは、昭和49年12月。当時は優秀で熱心な先輩ロータリアンが多数おられ、手取り足取りで、ロータリーでは職業奉仕が一番大切な奉仕であることを教えられたことを今でも鮮明に覚えています。その頃は何よりも出席率100%堅持の時代で、新入会員は勿論、会員が例会に欠席することは考えられない事でした。振り返ってみますと継続は力なりで今年、入会45年になります。この間決して優秀な会員ではありませんでした。職業奉仕にかこつけて、その合間にロータリー活動をするような会員でありましたので、皆様にはご迷惑ばかりおかけしてしまいましたが、会員皆様のご理解があつて今日まで続けてこられたことを感謝しています。私がロータリーに入会させて頂き良かったと思うことは、ロータリアンの友人、知人が増えたことです。今後も微力ながら、社会に奉仕をする理念は持ち続けていきたいと思っております。



山上 巖 P会長

「クラブ設立50周年迎えて」

設立50周年おめでとうございます。実行委員会の皆様お疲れ様でした。私も入会20余年になり、設立30周年記念、35周年記念、40周年記念に携われた事は幸いなことでありました。又、45周年記念には、実行委員長を仰せつかった事は大変名誉な事でした。今回の50周年記念には、高齢となりお手伝い出来なかった事はお詫び申し上げます。



佐川寛一 幹事

奈良西ロータリークラブ創立50周年を迎えられた事を心よりお慶び申し上げます。創立50周年の記念すべき年が、昭和から令和に変わった記念すべき時代と重なり、また、奈良西ロータリークラブの令和元年の初代幹事の役職を任命された事を光栄に思います。奈良西ロータリークラブの会員が、この50周年を踏み台にして奉仕活動と世界の平和活動に一丸となって、55周年、60周年と歩んでいける様に、会員同士の友情と紳と結束を固め、奈良西ロータリークラブが永遠に存続できます事を心よりお祈り申し上げます。



松川信夫 P会長

ホームクラブ例会に1000回以上(23年間)休む事もなく連続出席できました。我ながら良くやったと思つてます。



仲村忠雄 P会長



津山初雄 P会長



吉村信男 P会長

「忘れえぬ方々」

私がロータリークラブに入会させて頂いたのは、親族の中で1番尊敬していた従兄の中村保の誘いからです。当時私は脊髄の中に腫瘍が見つかり、幸い良性で摘出手術も成功とのことで一安心したものの、2～3年は今までのように自由には行動できない状況でした。その時、「予期せぬ病気になって少しは考える時間もあつたはず、50歳にもなって、もっと心身共に余裕のある毎を送りなさい」との助言、そしてロータリークラブに入会すれば素晴らしい人達と知り合え、色々な面で君の今までとは違った新しい展開が始まるとの話。ふらふらとその甘い誘いに乗り入会いたしました。インフォメーションには片岡稔、中村保(両氏ともチャーターメンバー)が自宅までお越しになり丁寧な対応に恐縮したのを思い出します。入会后、どの様にしたらいいのか不安の中、福本明氏の素晴らしい人柄と実行力でスムーズに仲間入りすることができました。後、同年代の島本新治氏が入会され世界大会等、海外遠征にも度々参加、ロータリーライフを存分にエンジョイし現在にいたっています。私が特にお世話をかけ親しくさせて頂いた4名のロータリアン。残念ですが現在亡くなられており、今日、懐かしく思い出している次第です。



井上直治 会場監督

「クラブ設立50周年を迎えて」

奈良西ロータリークラブ創立50周年、おめでとうございます。私自身も早いもので、平成26年の入会以来、5年が経ちました。その間、クラブの中で様々な経験をさせていただきました。創立100周年に向け、私も友情を拡げ、ロータリーライフを楽しみたいと思います。



大濱正徳 P会長

40周年記念式典の時は実行副委員長を務めさせていただいた。光陰矢の如しであれから早10年。歳をとると1年が年々早くなる様で人生100年時代と言っても60周年記念式典にはどんなに頑張ってももう天国？で眺めている事になるであろうと思う今日この頃である。



谷垣嘉輝 クラブ増強理事

奈良西ロータリークラブ50周年おめでとうございます。35年、40年、45年、いよいよ50年を迎えることが出来ました。奈良西RCの友情でこれから先まだまだ伸び続けてゆきましよう。



美並義博 P会長

「会長時代の思い出」

私は、平成14年7月より平成15年6月迄、会長を務めさせて頂きました。会長時代の思い出として、当時松川会員が親睦委員長で、松川様の発想で年の瀬の家族親睦会でOSK歌劇団を招いて頂きました。当時のOSK若手スター5名の方々に、男役スター、娘役スターで色んな多くの華麗なショーを観せていただきました。家族親睦忘年会で一足早いクリスマス気分を味わって頂いた様でした。当時多くの会員の方々に「良いアイデアでありました」とお褒め頂きました。松川会員に御礼申し上げます。会長在任中の思い出の一つとして当時を振り返ってみました。



渡邊 巖 財団理事

「クラブ設立50周年を迎えて」
50周年おめでとうございます。50年間奈良西RCを支えてこられたクラブ会員のすべての方々に敬意と感謝をいたします。私は12年間の在籍にすぎませんが、この間ロータリーについていろいろ学ばせていただきました。今後は自分の趣味であり、天職である医師の仕事を通して、生涯にわたり職業奉仕・社会奉仕に勤める所存です。



金田宗寛 クラブ奉仕理事



三木武彦 P会長

「私のロータリーライフ」

私は平成9年8月に入会させていただき、おかげさまで楽しくロータリーライフを過ごさせていただいております。気が付けばあつという間に在会22年になっており、その中でも平成21年度創立40周年時の会長として、いろいろ楽しんだことが今でも思い出されます。また理事役員、委員長の役もだいたいさせて頂き、又姉妹クラブの韓国ニューソウルの交換訪問で何回も行かせて頂いたこと、台中RCへの数回の訪問、また会員仲間との海外ゴルフや旅行と楽しい思い出がたくさんありますが、その中の一つとして、私の家内も喜んでくれている親睦か奉仕かわかりませんが、吉村会員内藤会員(家族)奥田会員(家族)と共に行っています我がクラブが受け入れた交換留学生を連れての2泊3日の長野白馬へのスキー研修旅行。10年前より続けており、留学生(ハンガリー、ベルギー、アメリカ、スウェーデン、ブラジル、オランダ他)のほとんどはスキーが初めてということで、基本から教えて、3日目にはみんなと一緒に滑れるようになり、夜はみんなで鍋をつつき、喜んで帰ってもらえたと思っております。これからも続けていきたいと思っておりますので、今後とも受け入れの方よろしくお願いします。他にもたくさんロータリーライフを楽しませて頂いております。これからも よろしくお願ひします。



川崎祥記 P会長

「これからもよろしく」

先達の努力のおかげでクラブは遙かな50年ですが、そのうち些少の17年をご一緒させて頂くことができました。来し方を振り返れば、人生光陰矢のごとくあつという間に感じられますが、常日頃から先輩ご友人の皆様と人生勉強をかねて楽しくおつきあいさせて頂きまして本当にありがたく思っています。我が身は、あいかかわらず歩みののろい亀さんのような足取りだなあと思っていますが、行く末永くこれからもいついつまでもよろしくお願ひいたします。侍史



相澤万裕子 会計



松山悦啓 会員



下村由加里 会員



猪上正孝 50周年副実行委員長



有馬康明P会長

「ロータリに入会して」

私が奈良西ロータリークラブに入会したのは平成16年11月18日でした。それから15年の月日が経ちました。入会してからは、親睦委員会に配属されました。この委員会は、入会年数が、若い方を中心に担当しました。それから数年して、ロータリー知識も身に付かない中、幹事に任命されて、当時の会長に大変お世話になりながら、ロータリーの事に付いて、色々教えていただきました。それから数年後には、会長にもさせて頂きました。このような経験はロータリーでしかできない経験です。未経験の方は是非挑戦いたしましょう。

「50周年を迎えて 感想と決意」

50周年を迎えた奈良西ロータリークラブの会員であることを、今、とても誇りに感じています。益々、ロボティクス化、AI化が加速するであろう時代の中で、入会から13年のロータリー活動を通じて、親睦の大切さと奉仕の先にある『人として成長する』喜びを学びました。今後は60周年に向けて、奉仕活動を楽しめるロータリアンとして、自分自身の資質向上に努め、奈良西ロータリークラブの奉仕事業に役立つ人材となれるように、ロータリーライフを充実させることを決意しました。

「クラブ創立50周年を迎えて」

クラブ創立50周年、誠にありがとうございます。この会報を読まれている頃は、式典中だと思います。実行副委員長をおおせつかり、実行委員の皆様と準備をすすめてまいりました。式典中は、寝ないで下さい。頑張っ準備をしてきた意味がなくなります。眠くなったら、私の頭を探して下さい。この後の宴席では、美味しいフランス料理をご堪能いただけます。もう少しの辛抱です。今、厨房から声が聞こえませんでしたが、「ウィ、シェフ！」



榎木晋作 会員

奈良西ロータリークラブ50周年、誠にありがとうございます。ほぼ自分の年齢と同じぐらいの歴史がある、奈良西ロータリークラブに在籍させて頂いていることに誇りを感じるとともに、諸先輩方が守り続けて来られたことに敬意を表します。まだまだ入会歴は浅い私ですが、自分なりに「Rotary」を理解して活動させて頂きたいと思いますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



東山光秀 会員

「とみお会」

ロータリークラブに入会して1年も経っていない頃に、とみお会という3人の集まりに加えてもらった。富雄界隈に住むからこの名称になったのかと思ったが、学園前の人もいる。ただ不思議なことにメンバーの血液型がすべてAB型という稀有な集まりで、かく言う私もAB型。AB型同士は引かれ合うと思う。学生の時、隣の下宿人もAB型だったし、サークルで仲良かった同級生もそうだった。そして、とみお会では年に数回奥様方も一緒に食事会をしたり旅行に行ったりしている。例会終了後は富雄辺りの日本酒バーで飲んだりしている。業種も年齢も違うけれど、ホッとするとときである。



内藤源美 会員

「クラブ設立50周年を迎えて」

45周年とは少し違う、40周年と全然違う。奈良西RC入会当時、他クラブさんから「奈良西さんはええな～うちのクラブなんて例会終わったらとっとと帰るで…!」と、サロンでの茶話会を羨ましそうに言われていました。コミュニケーションをとる場がない為、例会中の私語が多く感じられるのは、私だけでしょうか?今年度の安井会長が掲げられた、伝統美でもある「和」そしてつながりを持つ「和」結束の「和」をロータリアン一人一人が自身で考えて行動していかなければならないと思います。



福川益則 会員

「3Dで広がるロータリー人脈」

「中学・高校・大学の同級生、前職の近鉄時代の先輩方々、現職の仲間、ご近所、親戚等ロータリーの会合でバツバツお会いして話しこめば、またまた人脈が繋がって、昨日まで知らなかった方が友達の友達、いっきに親しくなれる。」これがロータリーの輪なのでしょうか。入会させていただいてまだ2年余り、それでも奈良西ロータリークラブ内は勿論のこと、IM・地区大会・県下RCゴルフ親睦大会等を通じ、人脈が3Dで広がっていることを実感するロータリーライフとなっております。この輪は今のところ、奈良県下もしくは2650地区中心の輪ですが、日本全国のみならず世界に広がれば……、想像するだけでワクワクします。



中西吉日出 会員



川野隆祐 会員



竹田知弘 会員



松中 隆 会員



寺田信弘 会員



野阪幸男 会員

「奈良西RC50周年に寄せて」

おめでとうございます。50年の諸先輩方に恥じぬよう、益々精進します。

「クラブ創立50周年を迎えて」

奈良西ロータリークラブ創立50周年、おめでとうございます。

当倶楽部にお世話になってまだ5年、まだまだ自分の力不足を感じている毎日で御座います。

又、わたくしが、1969年12月13日当倶楽部の創立以来激動の時代を乗り越えてこられた輝かしい50年の足跡を記念誌にまとめられることは、誠に光栄の至りです。

50周年を迎えた本年は100周年に向けての第1歩の年でもあります。会長を先頭に会員の総力を結集して1歩1歩前進してまいりましょう。いずれ私も先頭になって頑張りたいと思います。各位のご支援宜しくお願い申し上げます。



中井肇一 会員

「奈良西RC50周年を迎えて」

先輩会員様の努力の結果、クラブ創立50周年の記念行事を迎えることが出来ました。50年の歴史の重さを改めて実感しております。今後いろいろな行事に参加し、親睦と奉仕を学んでいこうと思います。



植田良壽 会員



植野教夫 会員



笹本麻琴 会員



加藤又弘 会員

「クラブ50周年を迎えて」
昨年、10月18日、奇しくも私と家内の結婚記念日に入会式を迎えることとなり、早や1年が経ちました。最初のころは例会に出ること、会員の皆様の名前を覚えることが必死で本当に活動が続くのかと自問自答しながら過ごしてまいりました。今年の1月24日に自己紹介卓話があり私の生い立ちと等を踏まえながら発表させていただきました。まだまだ若輩者ですが、50周年を迎えこの歴史ある奈良西ロータリークラブの会員として、人脈を広め、人格を高めて行けるよう自己研鑽してまいります。これからもどうぞ宜しくお願いいたします。



小松玲子 会員

下村会員の御誘いを受け、平成29年7月に入会させていただきました。下村会員曰く、「毎週美味しいお料理を食べに行くようなものよ。クラブの人たちも仲が良いしとても良い雰囲気のクラブよ。」
毎週出かけるのは大変かと思いましたが、美味しいお料理にふらふらと…。皆様のご承認をいただき、仲間にさせていただくことができました。下村会員のおっしゃった通り、皆様穏やかな雰囲気で楽しいクラブ活動をさせていただき、感謝しております。
特に霊山寺での移動例会は大好きです。早朝の清々しい空気のなかで法話を聞かせていただき、帰りがけに頂く美味しい茶がゆが活力となり、一日がとても良いテンポで過ごすことができます。
奈良西ロータリークラブの50周年という長い歴史のなかで培われた素晴らしいクラブの一員にさせていただきましたこと本当に感謝致します。これからもどうぞ宜しくお願い致します。



木村和弘 会員



山川喜平 会員



入江啓方 会員

50年のあゆみ

5周年



10周年



15周年



20周年



25周年



30周年



50年のあゆみ

35周年



40周年



45周年



歴代会長・幹事（敬称略）

任 期	会 長	幹 事	任 期	会 長	幹 事
1969.12～1971.06（昭和44・45年）	開高 覚	河原 勉	2007.07～2008.06（平成19年）	林 秀彦	森本 修
1971.07～1972.06（昭和46年）	緒方惟之	竹田 敬	2008.07～2009.06（平成20年）	小原壯一	杉村 仁
1972.07～1973.06（昭和47年）	森村文治	谷口光明	2009.07～2010.06（平成21年）	三木武彦	有馬康明
1973.07～1974.06（昭和48年）	国分吉蔵	大原健司	2010.07～2011.06（平成22年）	山上 巖	中西吉日出
1974.07～1975.06（昭和49年）	河原 勉	吉岡二郎	2011.07～2012.06（平成23年）	森本 修	安井清悟
1975.07～1976.06（昭和50年）	田中恵次	中村 保	2012.07～2013.06（平成24年）	津山初雄	追山重法
1976.07～1977.06（昭和51年）	津山由蔵	木下 裕	2013.07～2014.06（平成25年）	川崎祥記	奥田裕一郎
1977.07～1978.06（昭和52年）	石川 直	黒田日出仁	2014.07～2015.06（平成26年）	杉村 仁	猪上正孝
1978.07～1979.06（昭和53年）	森本義治	山原 泉	2015.07～2016.06（平成27年）	安井清悟	内藤源美
1979.07～1980.06（昭和54年）	中村 保	片岡 稔	2016.07～2017.06（平成28年）	大濱正徳	松山悦啓
1980.07～1981.06（昭和55年）	吉岡二郎	中谷賢治	2017.07～2018.06（平成29年）	有馬康明	川野隆祐
1981.07～1982.06（昭和56年）	鈴木恒夫	古瀬堯三	2018.07～2019.06（平成30年）	追山重法	猪上正孝
1982.07～1983.06（昭和57年）	竹田 敬	東山光師	2019.07～2020.06（令和元年）	安井清悟	佐川寛一
1983.07～1984.06（昭和58年）	黒田日出仁	大原康嗣			
1984.07～1985.06（昭和59年）	谷口光明	仲村忠雄			
1985.07～1986.06（昭和60年）	須山敬二郎	山上文雄			
1986.07～1987.06（昭和61年）	熊沢安定	河野 喬			
1987.07～1988.06（昭和62年）	浅沼 清	河本良平			
1988.07～1989.06（昭和63年）	木下 裕	林 秀彦			
1989.07～1990.06（平成元年）	山原 泉	清原弘通			
1990.07～1991.06（平成2年）	符坂 毅	高橋善次			
1991.07～1992.06（平成3年）	東山光師	山崎丈雄			
1992.07～1993.06（平成4年）	筒井正弘	長崎 弘			
1993.07～1994.06（平成5年）	中谷賢治	森 高廣			
1994.07～1995.06（平成6年）	古瀬堯三	松久保秀胤			
1995.07～1996.06（平成7年）	片岡 稔	光山忠良			
1996.07～1997.06（平成8年）	高橋善次	北村 弥			
1997.07～1998.06（平成9年）	大辻康夫	中嶋安彦			
1998.07～1999.06（平成10年）	仲村忠雄	西島佳悦			
1999.07～2000.06（平成11年）	清原弘通	松川信夫			
2000.07～2001.06（平成12年）	森 高廣	大石 強			
2001.07～2002.06（平成13年）	西島佳悦	吉村信男			
2002.07～2003.06（平成14年）	美並義博	井上 清			
2003.07～2004.06（平成15年）	山崎丈雄	小原壯一			
2004.07～2005.06（平成16年）	福本 明	島本新治			
2005.07～2006.06（平成17年）	松川信夫	三木武彦			
2006.07～2007.06（平成18年）	吉村信男	島本新治			

記念式典例会 開会の言葉

奈良西ロータリークラブ
50周年記念実行委員長

林 秀彦



皆様、こんにちは

日本文化発祥の地 寧楽。寧楽といえば、いにしへの都。奈良盆地の西隅に、無我の奉仕を証さんと、理想に燃える仲間 28 名が相集い 50 年前の 1969 年 12 月 13 日、奈良西ロータリークラブは誕生いたしました。この 50 年の間には幾度の苦難もありましたが、少しでも地域の皆様に受け入れられ、お役に立つ奉仕をと、活動を積み重ねてまいりました。

本日は、その 50 年という節目の日に、何かとご多忙の中、奈良市長 仲川げん様、国際ロータリークラブ第 2650 地区ガバナー佐竹 力總様を始め、多数のご来賓のご臨席を賜り、奈良西ロータリー創立 50 周年記念例会、式典、祝宴を開催できますことは、私達にとりましてこの上ない喜びでございます。

本日は、準備も万端整えて、皆様をお迎えいたしました。行き届かないところがありましたら、ロータリーの友情でお許しいただきたいと存じます。また時間の許す限り、ごゆっくりおくつろぎ頂き、友情と親交を深めて頂ければ幸いです。

この先 60 年、70 年と、友情と奉仕のロータリー精神を引き継ぎながら、私たちは奈良西ロータリークラブの更なる活動を続けていく所存でございます。今後とも、皆様の温かいご理解とご指導・ご鞭撻を切にお願いいたしまして、開会のあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

記念式典 来賓リスト

仲 川 げ ん	奈良市長
佐 竹 力 總	R I 2650 地区ガバナー
馬 場 益 弘	R I 2650 地区ガバナーノミニ
吉 村 俊 輝	若狭ロータリークラブ会長
頼 徳 仁	台中中区ロータリークラブ会長
田 中 篤 則	株式会社奈良新聞社
中 野 重 宏	R I 2650 地区パストガバナー
北河原 公 敬	R I 2650 地区パストガバナー
中 川 基 成	R I 2650 地区パストガバナー
中 窪 啓 司	R I 2650 地区 奈良第1 ガバナー補佐
増 田 善 昭	R I 2650 地区 奈良第2 ガバナー補佐
澤 田 明 廣	R I 2650 地区地区幹事長
芝 美代子	若狭ロータリークラブ幹事
福 尾 健二郎	若狭ロータリークラブ直前会長
侯 廷 輝	台中中区ロータリークラブ幹事
吳 忠 光	台中中区ロータリークラブパストガバナー
吉 田 彰 男	奈良ロータリークラブ副会長
朝 廣 佳 子	奈良ロータリークラブ幹事
高 橋 靖	橿原ロータリークラブ会長
豊 田 博 樹	橿原ロータリークラブ幹事
佐 竹 祥 光	五條ロータリークラブ会長
宮 倉 靖 之	五條ロータリークラブ幹事
中 堀 克 己	大和高田ロータリークラブ会長
廣 橋 健次郎	大和高田ロータリークラブ幹事
大 方 豊	大和郡山ロータリークラブ会長
西 浦 忠 彦	大和郡山ロータリークラブ幹事
植 村 信 行	桜井ロータリークラブ会長
北 口 直 司	桜井ロータリークラブパスト会長
鴻 池 良 一	生駒ロータリークラブ会長
中 谷 裕二良	生駒ロータリークラブ幹事
増 井 義 久	奈良大宮ロータリークラブ会長
倉 田 智 史	奈良大宮ロータリークラブ幹事
宮 崎 和 彦	やまと西和ロータリークラブ会長
福 留 伸 一	やまと西和ロータリークラブ幹事
藤 野 北 辰	平城京ロータリークラブ会長
紮 谷 康 朋	平城京ロータリークラブ副会長
岩 本 金 悟	奈良東ロータリークラブ会長
泉 谷 良 宏	奈良東ロータリークラブ幹事
竹 田 裕 彦	あすかロータリークラブ会長
八 木 保 郎	あすかロータリークラブ幹事
今 川 敦 史	やまとまほろばロータリークラブ会長
竹 上 茂	やまとまほろばロータリークラブ幹事

過去5年間逝去会員様

- ・ 緒方 惟之会員 2015年6月
- ・ 片岡 稔会員 2016年6月
- ・ 東山 光師会員 2017年11月
- ・ 中村 保会員 2018年8月
- ・ 熊井 増典会員 2019年10月

会長挨拶

奈良西ロータリークラブ
会長

安井 清悟



奈良西のロータリアンの皆様、また、ご令室の皆様方、本日は当奈良西ロータリークラブ 50 周年記念例会にご出席賜り本当にありがとうございます。また、ご来臨として奈良市からは仲川市長様、地元マスコミを代表する奈良新聞社の田中社長様、そして 2650 地区から佐竹今年度ガバナー様初め、中野パストガバナー、北河原パストガバナー、中川パストガバナー、中窪・増田両ガバナー補佐、馬場ガバナーノミニー様、沢田地区幹事長、奈良県下 13 クラブの会長・幹事様など多くの皆様方が来ていただきました。友好クラブと致しましては若狭ロータリークラブの吉村俊輝会長様はじめ多くのロータリアンの皆様、海外からは台中中区ロータリークラブの頼会長様と 30 名にも及ぶ方々がお祝いに駆けつけて来ていただきました。高い席からでございますが、まずもって御礼申し上げます。本当にありがとうございます。

さて今般奈良西ロータリークラブは、めでたく 50 周年を迎えさせていただきました。1969 年 12 月 13 日クラブ発足以来 50 年にわたり奉仕活動を続けてこれましたのも多くのご先達のロータリアンの皆様方、そして温かい奈良市民の皆様、本日お越しのご来賓の皆さま方のお陰でございます。私どもは奈良ロータリークラブをスポンサークラブとして 28 名のチャーターメンバーでチャーターナイトを行いスタートいたしました。当時は学園前を中心とする奈良市西部に住宅地が立ち並び、翌年には大阪万博、高度成長期の真っ只中でした。そんな中で船出をさせていただいた奈良西ロータリークラブ、一時は 69 名の会員が在籍するクラブにまで成長をいたしました。それ以来バブル崩壊の危機もございまして 36 名まで会員が減った時期もございましたが、多くの皆様方のおかげで現在 44 名の会員を有し、50 周年を迎えさせていただくことができました。しかしながら 50 年の間にチャーターメンバーは木下名誉会員お一人となってしまいました。木下名誉会員も本日お越しのはずでございましたが、ご高齢に伴い少し体調を崩されているようで、お顔を見させていただくことが叶わなくなってまいりました。今年度は 50 周年の記念事業といたしまして近鉄西大寺駅北口に時計塔を設置させていただきました。時計塔の設置は周年事業として近鉄富雄駅、学園前駅と順次おこなってまいりました。菖蒲池駅には黒御影のベンチを 45 周年事業で設置をさせていただき、今回 50 周年の集大成として大和西大寺駅への時計塔設置となったわけでございます。多くの奈良市民の方々が利用される場所で時をこれからも刻み続けてくれるはずでございます。西大寺駅北口のシンボルとなってくれれば幸甚でございます。

また、防災対策の一環といたしまして奈良市消防局へテント 3 張りを寄贈させていただきました。近年、毎年のように上陸する大型台風、地域防災の観点からも消防局へのテントの寄付は大変意義のあることだと考えております。

時代とともにロータリーも変化をしております。私達の奈良西ロータリークラブは高度成長期を経験を致しました。オイルショックも見てまいりました。国が好景気に沸いたバブル時代、そしてその後のバブル崩壊からリーマンショックまで長い長い冬の時代もございました。

しかし、ロータリーのアイサーブの本質は変わりません。「私達は奉仕する」という理念のもと、次の 100 年に向かって成長をしまる所存でございます。そのためにはクラブ運営はもとより、2650 地区との連携も、大変重要になってくると考えております。奈良市民の皆様方に奉仕をさせて頂いて喜んで頂く事が私達奈良西のロータリアンにとっての使命でございます。どうかこれからもよろしく願いいたします。最後になりましたが、本日お集まりのご来賓初め多くのロータリアンの皆様のご多幸を祈念申し上げます。50 周年記念例会開催の会長の挨拶とさせていただきます。皆様本日はどうぞよろしく願いいたします。どうもありがとうございました。

記念事業報告

奈良西ロータリークラブ
50周年記念実行副委員長

猪上 正孝



奈良西ロータリークラブ創立 50 周年記念事業といたしまして、近鉄大和西大寺駅北口ロータリーに奈良市のご協力のもと電波式モニュメント時計を設置致しました。この時計塔設置事業は、創立 35 周年近鉄学園前駅、創立 45 周年近鉄富雄駅、そして今回の創立 50 周年は近鉄大和西大寺駅で集大成を迎えるよう我がクラブの諸先輩方から託された事業でございます。

携帯電話の普及により街中で時計を見かけなくなったとの声をお聞きします。駅前を利用する地元の方々、特に高齢者から目のつきやすい場所に大きな時計を設置して欲しいという要望があり、この記念事業がスタート致しました。奈良西ロータリークラブのテリトリーである奈良西地域の主要駅前ロータリーに時計塔を設置することで、少しでも地域の皆様、高齢者の方の役に立ち、温かい街づくりに寄与するものであります。

2019 年 11 月 9 日に仲川奈良市長にご臨席賜り、除幕式をとり行いました。除幕式後の社会奉仕活動では、プラスチックゴミ削減推進を目的として「奈良西ロータリークラブ エコバック推進運動」と題し、少しでもプラスチックゴミとなるレジ袋削減に取り組んでいただけるように時計塔前でロータリークラブロゴ入りエコバックを配布致しました。仲川奈良市長にも配布をお手伝いいただきました。ありがとうございました。この事業をとおして地域の皆様に思いやりのある街に暮らしていることを実感してもらえたらと願っております。

祝辞

奈良市長

仲川 げん



奈良西ロータリークラブが設立50周年を迎えられ、盛大に記念例会を開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

貴クラブは1970年2月14日に認証状の伝達を受けられて以来、50年という長きにわたり、クラブの理念である「奉仕の理想」を推進され、素晴らしい伝統を築いてこられたことに、深く敬意を表する次第でございます。また、皆様の「奉仕活動」は、先日寄贈いただきました近鉄大和西大寺駅北口の時計塔をはじめ、さまざまな形で社会に大きな足跡を残しておられることに、深く感謝を申し上げます。

さて、わが国日本は、「令和」という新しい時代を迎え、目前に迫る東京オリンピック・パラリンピックや2025年開催が決定した大阪・関西万博を控えるなど、国全体が活気にあふれ、明るい未来の到来を感じさせます。

本市におきましても、この機会を大きく飛躍する礎を築く契機となるよう、将来にわたる持続的な発展を見据え、2021年度からの10年間で市民と行政がともに目指す未来のビジョンを示す「奈良市第5次総合計画」の策定に取り組んでいるところでございます。

会員の皆様方におかれましては、今後とも奈良市政の推進にご理解、ご支援を賜りますようお願いいたしますとともに、奈良西ロータリークラブの益々のご発展と会員皆様方の更なるご活躍を祈念申し上げます、お祝いのことばとさせていただきます。

祝 辞

国際ロータリー
第2650地区
2019-20年度ガバナー

佐竹 力總



この度、奈良西ロータリークラブ様が大きな節目となる創立 50 周年をお迎えになることを心からお慶び申し上げます。貴クラブは1969年12月13日、奈良ロータリークラブ様をスポンサークラブとして、古い歴史と高い文化を兼ね備えた奈良市西部地域を主な活動拠点として、チャーターメンバー 28 名で誕生されました。以来、歴代会長を先頭に、会員の皆様のご努力により毎年素晴らしい奉仕活動が続けてこられました。特に未来の世界を担う人材となり得る米山奨学生への支援を毎年継続されておられ、健全な青少年の育成のために多大なご貢献をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。また本年度地区の会員増強・拡大委員会に東山光秀会員、インターアクト委員会に下村由加里会員にご出向いただき、地区活動にも積極的に参画いただいておりますことにも重ねて御礼申し上げます。本年度創立 50 周年を迎えられるにあたり、安井清悟会長はクラブテーマ「和」のもと、会員の皆様との和を大事に周年に相応しいクラブ作りに取り組んでおられます。その記念事業として奈良市消防局にテントの寄贈や西大寺時計塔設置等を行っておられます。尚且つこれらの実績を含め日々のロータリー活動の成果が地元新聞を始め多くのマスコミ媒体で発信され、公共イメージの向上も実践されておられます。

今年度国際ロータリー マーク・ダニエル・マローニー会長のテーマは「ロータリーは世界をつなぐ」です。

私たちロータリアンは世界で、地域社会でそして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、人びとは手を取り合って 3 つの「つ」、すなわち（つなぐ、つなげる、つなげていく）でつながりを築き、行動する世界を目指していくことを提唱されています。これを踏まえて地区スローガンを「伝統と革新 世界はひとつ」とさせて頂きました。

又、日本ロータリークラブは来年 10 月には 100 周年を迎えます。

奈良西ロータリークラブの皆様には輝かしい 50 周年を機にもう一度基本理念、魅力、アイデンティティーを見据えていただき、安井会長のもとロータリーについて学び、実施し、つなぎ大きな和となって地域社会に発信されることをご期待しております。

この創立 50 周年を契機とし、奈良西ロータリークラブが令和という新しい時代に、さらに大きく飛躍されますことをご祈念申し上げまして、お祝いの言葉と致します。

祝 辞

若狭ロータリークラブ
会長

吉村 俊輝



親愛なる奈良西ロータリークラブの皆さん、この度、貴クラブが創立50周年を迎えられましたこと、誠におめでとうございます。友好クラブであります若狭ロータリークラブを代表し心からお祝いを申し上げます。また、このような記念すべき式典にお招きにあずかり、お祝いを申し述べる機会をいただきましたこと、大変光栄に存じます。貴クラブは、1969年12月13日、薬師寺に象徴されます奈良時代の古都平城京の右京古い歴史と文化の香り豊かな所に創立され、以来50年という長きにわたり営々と発展され、社会に貢献されて来られましたことに心より敬意を表させていただきます。「瀬にしみて奈良まで届く蟬の声」俳人山口誓子がこの句を詠んだとされる地が若狭小浜にあります。その地で毎年3月2日に行われますお水送りという神授の水が10日間をかけて東大寺の若狭井にたどり着き、このお香水を使って東大寺の伝統行事修二会が行われるという伝説、また、若狭地域は古代朝廷に御贄（めに）を納めた御食国（みけつくに）として奈良と交流があった。このようなご縁から、奈良市と小浜市とは姉妹都市となっております。そのような両市の関係もあってか、貴クラブの40周年記念事業の一つとして2009年2月11日当時の奈良西クラブ三木会長様と私どものクラブの中野会長との間で友好クラブ締結式が行われ友好クラブとなりました。

以来、友好クラブとして10年が経過いたしました。この間相互に交流が行われてまいりましたが、近年は会員の減少とロータリークラブを取り巻く時代背景の変化もあり積極的な交流は少し間があるのも否めません。この周年事業をきっかけに、また再び奈良西クラブの皆さんとの絆を確認し、未来に向けて友好クラブとしての交流を深めていくことができましたら大変嬉しく存じます。

終わりにになりましたが、奈良西ロータリークラブの今後益々のご発展をお祈り申し上げ、お祝いのご挨拶とさせていただきます。

祝 辞

台中中區
ロータリークラブ
会長

賴 徳仁

台灣 台中中區社
2019-20年度 社長
Psyche



奈良西ロータリークラブ 安井清悟会長、奈良西ロータリアン、ご来賓の方々、各ロータリアンの
方々、こんばんは。

私は台湾台中中區ロータリークラブ会長 賴徳仁(サイキ)と申します。

奈良西ロータリークラブ創立50周年記念例会に出席しましたのは副会長の江義徳(Tシャツ)氏、
幹事の侯廷輝(ファミリー)氏および台中中區ロータリアンとその妻 計30人が駆けつけて参りまし
た。また、昨日、奈良の靈山寺で夕食を共にとることができ、大変感謝しています。

2014年、台湾台中出身の米山記念奨学生である曾璟蕙(ソウケイエ)さんのサポートにより、
両クラブ最初の出会いがありました。今年のロータリークラブのテーマである「Rotary Connects
The World」と同様に、さまざまな国の人々がロータリークラブでつながっています。当初は比較的
馴染みがありませんでしたが、貴クラブのメンバーの厚意により、当時の会長 温国良(Paper ペー
パー)氏と幹事 黄慶昇(House ハウス)氏が中心となり交流がスタートしました。2014年、貴クラ
ブの杉村会長のリードによって両クラブは友好クラブ関係の締結書を結ぶことになりました。この友
好関係締結をきっかけに私たち台中中區は貴クラブの創立45周年記念例会に参加することができま
した。

その後も、奈良西ロータリークラブの友人は台中中區恒例の記念例会に毎年参加し、台中中區
クラブのロータリアンも奈良西クラブの記念例会を訪問しています。今年10月12日に貴クラブは
我々の創立40周年記念式典に参加していただき、両クラブ間の友情をさらに深めることになりまし
た。安井会長はじめ他の奈良西ロータリアンの方々に大変感謝しています。

台湾の台中中區ロータリークラブを代表して、創立50周年を心から祝福申し上げます。50年は
半世紀、多くの社会奉仕が行われてきた奈良西クラブですが、50周年記念奉仕事業として、近鉄
大和西大寺駅北口に記念時計塔を寄贈されると伺いました。

これは大変素晴らしい事業です。安井会長は真面目で責任感があり、かつ熱心で誠実な会長で
あります。私たちのクラブと同じ理念を共有しています。これからも両社の友情が長続きし、お互い
の栄光を共感できると信じています。

最後に、貴クラブの益々の繁栄、ならびに妻、家族の皆様が健康で幸せであることを願っています。
ご清聴ありがとうございました。

祝 辞

奈良新聞社
代表取締役社長
田中 篤則



奈良西ロータリークラブの皆様におかれましては、この度、設立 50 周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

貴ロータリークラブは、昭和 44 年 12 月の発足以来、ロータリーの目的とされる、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育み、50 年の長きにわたり奉仕活動を実践されています。

「I serve」（私は奉仕する）。ロータリーの基本であり、ロータリアンは一人一人が自身で考えて行動される奉仕者とお聞きしています。今年度、奈良西ロータリークラブ様は「和」を合言葉に活動されています。

つながりの「和」であり、結束の「和」です。「和」を保つためにはお互いに理解しあうことも大切です。

50 周年事業では、地域防災の観点から奈良市消防局に TENT を寄付されたほか、近鉄大和西大寺駅北側に時計塔を寄贈されました。時計は町のシンボルとして時を刻み続けることでしょう。

さて、奉仕の精神とは何か、自問いたしますと、それは「誰かに、いい事をしたい」「誰かに、喜んでもらえるなら、そのお手伝いをしたい」、すなわち他人に対する思いやりの心、助けになる心ではないでしょうか。ロータリアンの皆様方は日々、世のため人のための奉仕の心を育てることに尽力されています。2019 年半ばをもって時代は「平成」から「令和」に変わりました。時代はめまぐるしく変化し、テクノロジーによってつながりや奉仕に新たな機会が生み出されるかもしれません。一方、伝統の中から新しいものを見つけていくことも必要ではないでしょうか。

私は奉仕する。その理念のもと、次の 50 年、100 年に向かって活動されることを期待いたします。弊社も郷土・奈良の奉仕者になればとの思いで、郷土紙として、県内ニュースを重点に多角的な報道を行ってまいります。最後になりましたが、奈良西ロータリークラブ様の今後ますますのご発展と会員の皆様のなご一層のご活躍とご健勝を祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝電報

この度の奈良西ロータリークラブ
創立五十周年記念例会及び記念祝宴が
盛大に開催されますことを
心よりお祝い申し上げますとともに
貴ロータリークラブの
今後ますますのご発展と
皆様方のご健勝・ご多幸を
お祈りいたします

奈良県知事 荒井 正吾

祝電報

設立50周年記念例会のご開催、誠におめでとうございます。

ご設立以来50年の永きに亘り、地域社会への奉仕にご尽力下さっております会長の安井先生をはじめ奈良西ロータリークラブの皆様、心からの感謝と敬意を表します。

おめでたい節目を迎えられました奈良西ロータリークラブが、これからも地域の皆様に愛され、末永く繁栄されますことを願いつつ、ご臨席の皆様のご健勝とお幸せをお祈り申し上げます。



令和元年12月15日

総務大臣

衆議院議員 高市早苗

祝電報

国際ロータリー第二六五〇地区、奈良西ロータリークラブの設立五〇周年記念例会が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

安井会長とは、障害福祉や介護福祉のリーダーとして親しくお付き合いをさせていただいておりますが、ロータリーの会長としてもご活躍をされていとお聞きし、社会や地域のためにご尽力をされる気持ちは相通じるところがあると感激しています。

結びに、貴クラブのますますのご活躍とご臨席のロータリアンの皆様のご健勝・ご多幸をお祈り申し上げます。

一億総活躍・少子化対策担当大臣 参議院議員

衛 藤 晟 一

祝電報

この度、奈良西ロータリークラブ設立50周年記念例会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

安井会長はじめ皆様の日頃よりの弛まぬ努力によるものと心よりご尊敬申し上げます。

奈良西ロータリークラブの今後ますますのご発展と、本日ご参集の皆様方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

衆議院議員
小林茂樹

祝電報

奈良西ロータリークラブ創立50周年
記念例会のご開催を心からお祝い申し上
げます。

日頃から、様々な業種の方々が交流を
深め、奉仕活動をしていただいているこ
とに敬意と感謝を表する次第でございま
す。

今後益々、貴クラブのご発展・ご活躍
と、ご参集されました皆様方のご健勝と
ご多幸をご祈念申し上げます。

自由民主党副幹事長
参議院議員

堀井 いわお

祝電報

奈良西ロータリークラブ
設立五十周年記念式典が
ご来賓各位をはじめ
関係者の皆様多数ご臨席のもと
盛大にご開催されますことを
心よりお慶び申し上げます。

先達の皆様のご努力に思いを馳せ
ご参会の皆様の手が
今後益々強くなられますことを
願いますとともに
これから
ご活動が末永く引き継がれていかれますよう
あわせて
ご臨席の皆様のご健勝とご多幸を
祈念申し上げます。

令和元年十二月十五日

参議院議員 佐藤 啓

祝電報

お祝い

奈良西ロータリークラブ設立 50 周年記念例会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

これまで積み重ねてこられた輝かしい歴史に敬意を表するとともに、未来に向けますます飛躍していかれますことを心より祈念いたします。

奈良市議会議長
森田 一成

記念式典例会 閉会の言葉

奈良西ロータリークラブ
副会長
杉村 仁



皆さん、こんばんは。いよいよ記念例会も終わりに近づいてきました。ご来賓の奈良市長さま、ロータリアンの皆様、仲間の皆さま、よくここまで来たな、というのが、私の実感でございます。今いただきましたお言葉、よくよく噛みしめ、これからの20年、30年、努めてまいりたいと思います。本日は皆様、本当にありがとうございました。

記念祝宴出席者

仲川 げん 奈良市長
 田中 篤則 株式会社奈良新聞社
 佐竹 力總 R | 2650 地区ガバナー
 馬場 益弘 R | 2650 地区ガバナーノミニー
 中窪 啓司 R | 2650 地区 奈良第 1 ガバナー補佐
 増田 善昭 R | 2650 地区 奈良第 2 ガバナー補佐
 澤田 明廣 R | 2650 地区地区幹事長
 中野 重宏 R | 2650 地区パストガバナー
 北河原公敬 R | 2650 地区パストガバナー
 中川 基成 R | 2650 地区パストガバナー
 吉田 彰男 奈良ロータリークラブ副会長
 朝廣 佳子 奈良ロータリークラブ幹事
 高橋 靖 橿原ロータリークラブ会長
 豊田 博樹 橿原ロータリークラブ幹事
 佐竹 祥光 五條ロータリークラブ会長
 宮倉 靖之 五條ロータリークラブ幹事
 中堀 克己 大和高田ロータリークラブ会長
 廣橋健次郎 大和高田ロータリークラブ幹事
 大方 豊 大和郡山ロータリークラブ会長
 西浦 忠彦 大和郡山ロータリークラブ幹事
 植村 信行 桜井ロータリークラブ会長
 北口 直司 桜井ロータリークラブパスト会長
 鴻池 良一 生駒ロータリークラブ会長
 中谷裕二良 生駒ロータリークラブ幹事
 増井 義久 奈良大宮ロータリークラブ会長
 倉田 智史 奈良大宮ロータリークラブ幹事
 宮崎 和彦 やまと西和ロータリークラブ会長
 福留 伸一 やまと西和ロータリークラブ幹事
 藤野 北辰 平城京ロータリークラブ会長
 紇谷 康朋 平城京ロータリークラブ副会長
 岩本 金悟 奈良東ロータリークラブ会長
 泉谷 良宏 奈良東ロータリークラブ幹事
 竹田 裕彦 あすかロータリークラブ会長
 八木 保郎 あすかロータリークラブ幹事
 今川 敦史 やまとまほろばロータリークラブ会長

竹上 茂 やまとまほろばロータリークラブ幹事
 吉村 俊輝 若狭ロータリークラブ会長
 芝 美代子 若狭ロータリークラブ幹事
 福尾健二郎 若狭ロータリークラブ直前会長
 中嶋 雄三 若狭ロータリークラブ会長エレクト
 溝口 裕之 若狭ロータリークラブ奉仕プロジェクト委員長
 草木 元 若狭ロータリークラブ SA・プログラム委員長
 浅田 晶子 若狭ロータリークラブ事務局
 頼 徳 仁 台中中区ロータリークラブ会長
 陳 秀 娟 台中中区ロータリークラブ会長夫人
 侯 廷 輝 台中中区ロータリークラブ幹事
 李 佩 螢 台中中区ロータリークラブ幹事夫人
 江 義 徳 台中中区ロータリークラブ副会長
 江李 繡梅 台中中区ロータリークラブ副会長夫人
 吳 忠 光 台中中区ロータリークラブパストガバナー
 陳 正 郎 台中中区ロータリークラブパスト会長
 張 光 貝 台中中区ロータリークラブパスト会長
 張劉 惠玉 台中中区ロータリークラブパスト会長夫人
 王 陸 谷 台中中区ロータリークラブパスト会長
 王陳 芙美 台中中区ロータリークラブパスト会長夫人
 倪 朝 龍 台中中区ロータリークラブパスト会長
 林 文 政 台中中区ロータリークラブパスト会長
 林鄭 蘭香 台中中区ロータリークラブパスト会長夫人
 柳 運 福 台中中区ロータリークラブパスト会長
 溫 國 良 台中中区ロータリークラブパスト会長
 施 雅 芬 台中中区ロータリークラブパスト会長夫人
 黃 慶 昇 台中中区ロータリークラブパスト会長
 陳 麗 霞 台中中区ロータリークラブパスト会長夫人
 沈 永 川 台中中区ロータリークラブ
 沈湯 素嬌 台中中区ロータリークラブ会員夫人
 謝 徳 亮 台中中区ロータリークラブ会長ノミニー
 蔡 煥 卿 台中中区ロータリークラブ
 陳 惠 貞 台中中区ロータリークラブ会員夫人
 黃 翠 賢 台中中区ロータリークラブ会員夫人
 楊 明 翰 台中中区ロータリークラブ

楊陳 俞利	台中中区ロータリークラブ会員夫人
張 榮 銓	台中中区ロータリークラブ
林 美 珠	台中中区ロータリークラブ会員夫人
曾 璟 惠	通訳
東山 泰子	元会員夫人
阪口 みさ	元会員夫人・元事務局
相澤万裕子	会員
有馬 康明	会員
井上 直治	会員
猪上 正孝	会員
入江 啓方	会員
植野 教夫	会員
植野 洋志	会員
榎木 晋作	会員
追山 重法	会員
大濱 正徳	会員
加藤 又拵	会員
金田 宗寛	会員
川崎 祥記	会員
川野 隆祐	会員
木村 和弘	会員
小松 玲子	会員
佐川 寛一	会員
笹本 麻琴	会員
下村由加里	会員
杉村 仁	会員
竹田 知弘	会員
谷垣 嘉輝	会員
佃 尚彦	会員
津山 初雄	会員
寺田 信弘	会員
東山 光秀	会員
内藤 源美	会員
中井 肇一	会員
中西吉日出	会員

野阪 幸男	会員
林 秀彦	会員
福川 益則	会員
松川 信夫	会員
松中 隆	会員
松山 悦啓	会員
三木 武彦	会員
美並 義博	会員
安井 清悟	会員
山川 喜平	会員
山上 巖	会員
吉村 信男	会員
渡邊 巖	会員
林 伊知郎	会員夫君
有馬至紀子	会員夫人
猪上イツ子	会員夫人
榎木 有子	会員夫人
追山 政代	会員夫人
加藤 純子	会員夫人
金田 清美	会員夫人
川野 長子	会員夫人
笹本まゆみ	会員夫人
東山ひろみ	会員夫人
内藤 惠	会員夫人
野阪 映子	会員夫人
林 成子	会員夫人
福川 昌代	会員夫人
松山美和子	会員夫人
安井 和美	会員夫人
山川 幸香	会員夫人
オフォス節子	事務局
川崎 恭子	ピアノ演奏
陳 曦	米山奨学生

奈良西ロータリークラブ創立50周年記念祝宴座席表

ステージ

浪速の間

澤田 明廣 地区幹事長様	高橋 靖様	佐竹 祥光様	宮倉 靖之様
吉田 彰男様	朝廣 佳子様	中堀 克己様	廣橋 健次郎様

佐竹 力織 ガバナー様	賴徳仁 サイキ会長様	陳秀娟 サイキ夫人様	安井 和美様
仲川 げん 奈良市長様	吉村 俊輝様	田中 篤則 奈良新聞社長様	安井 清悟会長

馬場 益弘 ガバナーノミニ二様	北河原 公敬 バスターガバナー様	中窪 啓司 ガバナー補佐様	佐川 寛一幹事
中野 重宏 バスターガバナー様	中川 基成 バスターガバナー様	増田 善昭 ガバナー補佐様	杉村 仁副会長

大方 豊様	植村 信行様	北口 直司様	増井 義久様
西浦 忠彦様	瀧池 良一様	中谷 裕二良様	倉田 智史様

東山 光秀会員	加藤 又菟会員	加藤 純子様
---------	---------	--------

東山 泰子様	吉村 信男会員	山上 徹会員
--------	---------	--------

今川 敦史様	竹上 茂様	福尾 健二郎様	浅田 晶子様	草木 元様
芝 美代子様	中嶋 雄三様	清口 裕之様		

福留 伸一様	岩本 金悟様	泉谷 良宏様	八木 保郎様
--------	--------	--------	--------

宮崎 和彦様	藤野 北辰様	紺谷 康朋様	竹田 裕彦様
--------	--------	--------	--------

李鳳璽様 ファミリー夫人	曾瓊惠様 ソウケイ	林 成子様	林 秀彦会員
侯廷輝様 ファミリー幹事	江義徳様 T-サンソンVP	江李繡梅様 T-サンソン夫人	陳 瞳様 チン

吳忠光様 ジョンPDG	追山 重法会員	追山 政代様	木村 和弘会員
陳 正郎様 レーザ-PP	張光貞様 シャツPP	張劉惠玉様 シャツ夫人	柳運福様 ビルディングPP

眞翠賢様 オルソ夫人	陳惠貞様 フランク夫人	蔡煥脚様 フランク会員	松中 隆様
---------------	----------------	----------------	-------

沈湯素嬌様 デンティスト夫人	沈永川様 デンティスト会員	猪上 正孝会員	猪上 イツ子様
-------------------	------------------	---------	---------

王陸谷様 キングPP	林文政様 グリーンPP	林鄭蘭香様 グリーン夫人	寺田 信弘会員
王陳美美様 キング夫人	倪朝龍様 アートPP	有馬 康明会員	有馬 至紀子様

施雅芬様 ペーパー夫人	温國良様 ペーパーPP	榎木 晋作会員	榎木 有子様
----------------	----------------	---------	--------

楊陳俞利様 ハンス夫人	楊明翰様 ハンス	笹本 麻琴会員	笹本 まゆみ様
----------------	-------------	---------	---------

林美珠様 アンソニー夫人	張榮詮様 アンソニー会員	川野 陸祐会員	川野 長子様
陳麗霞様 ハウス夫人	黃慶昇様 ハウスPP	謝徳亮様 ワイリーPN	谷垣 嘉輝会員

下村 由加里会員	小松 玲子会員	相澤 万裕子会員	林 伊知郎様
----------	---------	----------	--------

内藤 源美会員	山川 喜平会員	山川 幸香様
---------	---------	--------

内藤 恵様	内藤 源美会員	山川 知弘会員
-------	---------	---------

福川 昌代様	福川 益則会員	竹田 知弘会員
--------	---------	---------

美並 義博会員	三木 武彦会員	川崎 祥記会員	中西 吉日出会員
---------	---------	---------	----------

松川 信夫会員	津山 初雄会員	大濱 正徳会員
---------	---------	---------

榎野 教夫会員	松山 悦啓会員	松山 美和子様	野阪 幸男会員
金田 清美様	金田 宗寛会員	野阪 幸男会員	野阪 映子様

川崎 恭子様	井上 直治会員	中井 肇一会員	入江 啓方会員
阪口 みさ様	オフォス節子様		

記念祝宴 開宴の言葉

奈良西ロータリークラブ
50周年記念
実行委員長代理
吉村 信男



先ほどは、当クラブ50周年記念式典例会を、お陰様で滞りなく重厚、盛大に終わらせていただきました。奈良市長仲川げん様、RI 2650地区ガバナー佐竹力總様はじめ来賓の皆様、年末のなにかと多忙な時節にご臨席賜り、本当にありがとうございました。心から厚く御礼と感謝を申し上げます。ロータリークラブにとって50周年は特に大きい節目となる年でもあります、私共も今日からまた新しい気持ちで60周年、70周年へと、一層の努力と精進をいたしてまいる所存でございます。今後とも、どうかよろしくご指導お願い申し上げます。

それでは只今から記念祝典宴会を開かせていただきたいと思いますどうぞ皆様ごゆっくりとご歓談願いまして交流を深めて頂ければ幸いかと存じます。

有難うございました。

祝 辞

国際ロータリー
第2650地区
パストガバナー

中野 重宏



創立50周年 誠におめでとうございます。創立当時の経緯を存じ上げている一人として感慨深いものがございます。

奈良RCで奈良市内に新しいクラブをという声が高まりました時、私は奈良RCの幹事を務めており設立への準備に少々関わった次第です。

昭和44年は日本の経済成長著しく、昭和39年の東京オリンピック、新幹線開通などの実績を基に昭和45年大阪吹田の万博も準備建設中という時代の中で奈良市西部地区の発展もめざましくここにはロータリアンにふさわしい人材が多数居住されているとの流れから奈良RCの総意を得て設立の運びとなり、開高 覚会長、河原幹事の下28名のチャーターメンバーで発足されました。

その後、順調に発展、数々の奉仕実績を重ねられておりますが、私個人として貴RCにお力添頂き、常に感謝申し上げます事項が2つございます。

一つは、平成9年（1997年）、足高 晋ガバナーの後を受け年度後半に開催の地区大会のホストクラブとしてお力添えを頂いたこと。

二つ目は、この年度の世界記念奉仕事業としてネパール国でのポリオ投与事業に貴RCの大辻 康夫地区委員長が単身事前調査にネパールへ飛び、この事業の完全遂行の為の事前調査をして頂き、この事業の完ぺきな実行成功に大きい力となって頂きました事です。

私の生涯で忘れ得ぬ御力添えと心から感謝申し上げます。

ロータリークラブが日本で初めて創設されて来年が100年となります。50年を迎えられた貴クラブが次の100年を目指して益々発展されます事を心より祈念しお祝いの言葉といたします。

祝 辞

国際ロータリー
第2650地区
パストガバナー

北河原 公敬



奈良西ロータリークラブが創立50周年をお迎えになりましたこと誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

本日は創立50周年記念の例会と祝宴が安井清悟会長、林秀彦記念実行委員長のもと厳粛且つ盛大に開催されますこと心よりお喜び申し上げます。

目出度く創立50周年を迎えるにあたりましては、歴代会長をはじめクラブメンバー皆様の弛み無いロータリー活動の賜物と存じます。

一口に50年といっても並大抵のものではありません。山あり谷あり様々な場面があったことと存じますが、その都度「人のため、世のために役立つ」ロータリー精神のもと、立派に克服され今日を迎えられたものと敬意を表する次第でございます。

またクラブ創立以来長年にわたり、地域に密着した有意義な奉仕活動を実践されていることに何より敬服致しております。

特に本年は創立50周年記念事業の一つとして、11月9日には近鉄大和西大寺駅前に時計塔を寄贈設置されたのをはじめ、充実した内容の奉仕プログラムを実施遂行されておりますことに、改めて敬意を表する次第でございます。

終わりに創立50周年を機にクラブのなお一層の発展と会員皆様の素晴らしいロータリー活動をご期待申し上げ祝辞と致します。

祝 辞

国際ロータリー
第2650地区
パストガバナー

中川 基成



この度は、奈良西ロータリークラブが創立50周年をお迎えになられることを心からお慶び申し上げます。貴クラブは平城京の右京を含み西郊富雄の丘に至る地域をロータリー活動のエリアとされ、1969年12月に奈良ロータリークラブをスポンサーとして創立されました。歴史文化のあふれる地域での歴代会員皆様の親睦と協力により、様々な奉仕活動を積み重ねていただきましたことに敬意を表するところであります。

ことに青少年交換留学生や米山奨学生の受け入れは毎年継続されており、他クラブの模範とするところです。

また昨年度小職のガバナー年度では、当地区第4組インターシティミーティングがホストクラブとして追山重法会長ならびに吉村信男実行委員長はじめ会員皆様のご努力により、奈良県下ロータリーアンの学びと親睦を深めていただく貴重な機会となりましたことに改めて感謝申し上げます。

貴エリアは近年若い世代人口が増えている地域でもあり、今後ますます貴クラブのロータリー活動への期待が高まるところであります。令和元年のこの良き年に、クラブ創立50周年という大きな節目をお迎えになられて、安井清吾会長はじめ貴クラブの皆様の今後ますますのご活躍とクラブご発展をご祈念申し上げお祝いの言葉と代えさせていただきます。

記念祝宴 閉宴の言葉

奈良西ロータリークラブ
幹事

佐川 寛一



皆さん、こんばんは。奈良西ロータリークラブ 50 代目幹事の佐川でございます。安井会長は 50 代目の会長でございます。創立五十周年記念例会及び記念式典のために駆けつけていただいた全てのご列席の皆様、心より御礼申し上げます。また、この盛大なるお祝いの行事の準備に携わり、ご協力を頂いた全ての方々に感謝の意を表したいと思えます。皆様と共有したこの 50 周年のこの時間がいついつまでも皆様の思い出になればこんなに嬉しいことはございません。今は天に上りこの世にはおりませんが私の父もロータリアンでした。ロータリーの父の背中を見ながら育った私が思うことは、ロータリーは心の富と豊かさを学び得る魂の成長の場であり、徳を積み重ねるものだと感じております。全ては良い事のためにあります。ロータリーの無限の英知と無限の力を結集し、全てのロータリアンの活動が良い方向に行くという信念を持ち続け、愛と優しさと、昭和に満ち溢れた平和な世界を作り上げ、ロータリー活動がますます発展していくことを心からお祈り申し上げます。私が手にしている古木は、樹齢何万年の木が土に埋もれ、数千年を経て炭化した古木であります。この木のだす音色と波動が皆様のご健康とご多幸を祈念し、また、世界のロータリアンの心に響き届きますようにこの木を心を込めて打ちたいと思えます。・・・ありがとうございました。

過去5年間会長・幹事・委員長並びに担当長

年 度	2015～2016	2016～2017	2017～2018	2018～2019	2019～2020
会 長	安井 清悟	大濱 正徳	有馬 康明	追山 重法	安井 清悟
副会長					杉村 仁
会長エレクト	大濱 正徳	有馬 康明	追山 重法	小原 壮一	佃 尚彦
直前会長					追山 重法
幹 事	内藤 源美	松山 悦啓	川野 隆祐	猪上 正孝	佐川 寛一
会場監督	竹田 知弘	金田 宗寛	榎木 晋作	東山 光秀	井上 直治
副会場監督					寺田 信弘
会 計	有馬 康明	榎木 晋作	猪上 正孝	奥田裕一郎	相澤万裕子
副会計					谷垣 嘉輝
クラブ管理担当理事	大濱 正徳	有馬 康明	追山 重法	小原 壮一	佃 尚彦
出 席	井上 直治	植野 教夫	道端 孝治	寺田 信弘	中井 肇一
親 睦	東山 光秀	笹本 麻琴	野阪 幸男	佐川 寛一	寺田 信弘
プログラム	小川 信勝	東山 光秀	植野 洋志	植野 教夫	東山 光秀
ニコニコ	永橋 克介	道端 孝治	浅野 晋良	小松 玲子	福川 益則
総 務	小原 壮一	吉村 信男	渡邊 巖	杉村 仁	松中 隆
クラブ広報担当理事	吉村 信男	植野 洋志	奥田裕一郎	金田 宗寛	植野 洋志
広 報	川野 隆祐	斉藤 満弘	井上 直治	下村由加里	内藤 源美
会 報	奥田裕一郎	井上 直治	金田 宗寛	松山 悦啓	野阪 幸男
クラブ増強担当理事	山上 巖	谷垣 嘉輝	佐川 寛一	笹本 麻琴	谷垣 嘉輝
増 強	谷垣 嘉輝	奥田裕一郎	内藤 源美	浅野 晋良	竹田 知弘
職業分類 会員選考	片岡 稔	山上 巖	三木 武彦	吉村 信男	松川 信夫
クラブ奉仕担当理事	中西吉日出	猪上 正孝	竹田 知弘	植野 洋志	金田 宗寛
職業奉仕	佃 尚彦	熊井 増典	小川 信勝	榎木 晋作	下村由加里
社会奉仕	松山 悦啓	佐川 寛一	杉村 仁	道端 孝治	熊井 増典
青少年奉仕	下村由加里	下村由加里	下村由加里	野阪 幸男	植野 教夫
青少年交換	津山 初雄	津山 初雄	安井 清悟	渡邊 巖	榎木 晋作
姉妹クラブ (姉妹友好クラブ)	渡邊 巖	追山 重法	東山 秀光	谷垣 嘉輝	有馬 康明
友好クラブ	追山 重法	三木 武彦	笹本 麻琴		
クラブ財団担当理事	林 秀彦	林 秀彦	小原 壮一	相澤万裕子	渡邊 巖
財団寄付・財団補助金	松川 信夫	川野 隆祐	植野 教夫	内藤 源美	三木 武彦
米山寄付・米山奨学会	三木 武彦	松川 信夫	相澤万裕子	竹田 知弘	松山 悦啓

例会の記録

2015～2020

■ 2015年～2016年度

月 間	例会日		例会回数		行事	内容	卓話者
	月	日	本年度	通算			
	7月	2日	1回	2194回	理事会	会長・幹事・SAA・会計・運営方針	会長・幹事・SAA
		9日	2回	2195回		各理事 事業計画発表	会計・各担当理事
		16日	3回	2196回	前年度会長・幹事慰労会	次年度会長・幹事慰労会	
		23日	4回	2197回	第1回クラブアッセンブリー	RI上半期諸送金報告	外部 卓話
		30日	5回	2198回	移動例会	ビアガーデン	
会員増強	8月	6日	6回	2199回	早朝例会	移動例会 霊山寺	8/1 地区財団セミナー 8/4 燈火と芸術の森作品展
		13日	休会		定款細則6-1 (お盆)		
		20日	7回	2200回	第1回クラブデー		
		27日	8回	2201回	第1回クラブフォーラム	ビアホール	
新世代のための	9月	3日	9回	2202回	理事会		
		10日	10回	2203回	第1回家族親睦会	移動例会	
		17日	休会		定款細則6-1		
		24日	11回	2204回			
米山・職業奉仕	10月	1日	12回	2205回	理事会	県下ゴルフコンペ 10/7 桜井RCグランデージ	
		8日	13回	2206回			
		15日	14回	2207回	第2回クラブアッセンブリー	クラブ協議会	
		22日	15回	2208回			
		29日	16回	2209回	ガバナー公式訪問		ガバナーアドレス
ロータリー財団	11月	5日	17回	2210回	理事会・臨時総会 財団卓話	次々年度会長・理事役員選出協議 IM 11/7	財団資金推進委員長 岡島様
		12日	休会		定款細則6-1		
		19日	18回	2211回	第2回クラブデー	ガバナー公式訪問お疲れ様会	
		26日	19回	2212回	第2回クラブフォーラム	社会奉仕；怪獣フェスティバル 11/21 防災イベント 11/22	卓話 米山奨学生 地区財団
家族	12月	3日	20回	2213回	理事会・年次総会	次々年度会長・次年度理事役員決定の報告	
		10日	21回	2214回	奈良西RC創立46周年 第2回家族親睦会	移動例会	
		17日	22回	2215回			
		24日	23回	2216回			
		31日	休会		定款細則6-1 (年末)		

月 間	例会日		例会回数		行事	内容	卓話者
	月	日	本年度	通算			
ロータリー理解推進	1月	7日	休会		定款細則6-1 (正月)		
		14日	24回	2217回	新年会	移動例会 霊山寺	
		21日	25回	2218回	理事会		
		28日	26回	2219回	第3回クラブアッセンブリー	活動報告	
世界理解	2月	4日	27回	2220回	理事会		
		11日	28回	2221回	第3回クラブフォーラム		
		18日	29回	2222回			
		25日	30回	2223回	第3回クラブデー	移動例会(還暦を祝う会)	
識字率向上	3月	3日	31回	2224回	理事会		
		10日	32回	2225回			
		17日	休会		定款細則6-1		
		24日	33回	2226回	鷗尾の会		
		31日	34回	2227回			
雑誌	4月	7日	35回	2228回	理事会	4/3 地区大会	
		14日	36回	2229回	早朝例会	移動例会 霊山寺	
		21日	37回	2230回		鷗尾の会ゴルフコンペ	
		28日	38回	2231回			
	5月	5日	休会				
		12日	39回	2232回	理事会(現・次)		
		19日	40回	2233回	平城京RC合同例会 (ホスト奈良西)	移動例会 霊山寺	
		26日	41回	2234回	第4回クラブアッセンブリー (現・次)		
ロータリー親睦活動	6月	2日	42回	2235回	理事会(現・次) 第4回クラブフォーラム		
		9日	43回	2236回	年度末家族親睦会	移動例会	
		16日	休会		定款細則6-1		
		23日	44回	2237回	第4回クラブデー		
		30日	45回	2238回		会長・幹事退任 挨拶	

■ 2016年～2017年度

月 間	例会日		例会回数		行事	内容	卓話者
	月	日	本年度	通算			
	7月	7日	1回	2239回	理事会	会長・幹事・SAA・会計 今年度運営方針発表	会長・幹事・SAA
		14日	2回	2240回		各理事 事業計画発表	会計・各担当理事
		21日	3回	2241回	前年度会長・幹事慰労会	次年度会長・幹事慰労会・新入会員歓迎会	
		28日	4回	2242回	理事会 第1回クラブアッセンブリー	RI上半期諸送金報告	新入会員卓話
会員増強・ 新クラブ 育成推進	8月	4日	5回	2243回	早朝例会	移動例会 霊山寺	燈火と芸術の森作品展 8月5日
		11日	休回		定款細則6-1 (祝日)		
		18日	6回	2244回	第1回クラブフォーラム		
		25日	7回	2245回	第1回クラブデー		
基本的 教育と識 字率向上 ロータリー の友	9月	1日	8回	2246回	理事会		
		8日	9回	2247回	第1回家族親睦会	移動例会	
		15日	10回	2248回			
		22日	休会		定款細則6-1 (祝日)		
		29日	11回	2249回	第2回クラブアッセンブリー	クラブ協議会 (倉本ガバナー補佐)	ガバナー補佐
経済と 地域社会 の発展 米山	10月	6日	12回	2250回	理事会		
		13日	13回	2251回			
		20日	14回	2252回	ガバナー公式訪問		ガバナーアドレス
		27日	15回	2253回		IM 10月22日 新会員セミナー (ホテル日航奈良)	
ロータリー 財団	11月	3日	休会		定款細則6-1 (祝日)		
		10日	16回	2254回	理事会・臨時例会	次々年度会長・次年度理事役員選出協議	
		17日	17回	2255回	第2回クラブフォーラム		
		24日	18回	2256回	第2回クラブデー	ガバナー公式訪問お疲れ様会	
疾病予 防と治療	12月	1日	19回	2257回	理事会・年次総会	次々年度会長・次年度理事役員決定報告 (一週間以内次年度理事会開催)	
		8日	20回	2258回	奈良西RC創立47周年(12月13日) 第2回家族親睦会	移動例会	
		15日	21回	2259回			
		22日	22回	2260回			
		29日	休会		定款細則6-1 (年末)		

月 間	例会日		例会回数		行事	内容	卓話者
	月	日	本年度	通算			
職業奉仕	1月	5日	休会		定款細則6-1 (正月)		
		12日	23回	2261回	新年会	移動例会 霊山寺	
		19日	24回	2262回	理事会		
		26日	25回	2263回	第3回クラブアッセンブリー	活動報告	
平和と紛争予防／紛争解決	2月	2日	26回	2264回	理事会		
		9日	27回	2265回	第3回クラブフォーラム		
		16日	28回	2266回			
		23日	29回	2267回	第3回クラブデー	移動例会	
水と衛生	3月	2日	30回	2268回	理事会		
		9日	31回	2269回			
		16日	休会		定款細則6-1①		
		23日	32回	2270回		県下ゴルフコンペ 3月29日 奈良国際(生駒)	
		30日	33回	2271回			
母子の健康	4月	6日	34回	2272回	理事会	地区大会4月9日 サンドーム福井他	
		13日	35回	2273回	早朝例会	移動例会 霊山寺	
		20日	36回	2274回		鷗尾の会ゴルフコンペ 4月21日	
		27日	37回	2275回			
青少年奉仕	5月	4日	休会		定款細則6-1 (祝日)		
		11日	38回	2276回	理事会(現・次)	RYLA 5月20日～22日	
		18日	39回	2277回	平城京RC合同例会 (ホスト平城京)	移動例会	
		25日	40回	2278回	第4回クラブアッセンブリー (現・次)		
ロータリー親睦活動	6月	1日	41回	2279回	理事会(現・次) 第4回クラブフォーラム		
		8日	42回	2280回	年度末家族親睦会	移動例会	
		15日	休会		定款細則6-1②		
		22日	43回	2281回	第4回クラブデー		
		29日	44回	2282回		会長・幹事退任挨拶	

■ 2017年～2018年度

月 間	例会日		例会回数		行事	内容	卓話者
	月	日	本年度	通算			
	7月	6日	1回	2283回	理事会	会長・幹事・SAA・会計 今年度運営方針発表	会長 幹事・SAA
		13日	2回	2284回		各理事 事業計画発表	会計 各担当理事
		20日	3回	2285回			
		27日	4回	2286回	理事会	前年度会長・幹事慰労会	なし
会員増強・ 新クラブ結成推進	8月	3日	5回	2287回	早朝例会	移動例会 霊山寺	なし
		10日	休会		定款細則 8-1-C (お盆)		
		17日	6回	2288回	第1回クラブフォーラム		
		24日	7回	2289回	第1回クラブデー		なし
		31日	8回	2290回	第1回クラブアッセンブリー		
基本的教育と識字率向上 ロータリーの友	9月	7日	9回	2291回	理事会		
		14日	10回	2292回	第1回家族親睦会	移動例会	なし
		21日	休会		定款細則 8-1-C		
		28日	11回	2293回		11月9月30日(土) (生駒RCホスト)	
経済と地域社会の発展 米山	10月	5日	12回	2294回	理事会		
		12日	休会		定款細則 8-1-C		
		19日	13回	2295回	第2回クラブアッセンブリー	クラブ協議会	中窪ガバナー補佐
		26日	14回	2296回	ガバナー公式訪問 (平城京RC合同)		ガバナーアドレス
ロータリー財団	11月	2日	休会		定款細則 8-1-C (祝日)		
		9日	15回	2297回	理事会・臨時総会		
		16日	16回	2298回	第2回クラブフォーラム		
		23日	休会		定款細則 8-1-C (祝日)		
		30日	17回	2299回	第2回クラブデー		
疾病予防と治療	12月	7日	18回	2300回	理事会・年次総会		
		14日	19回	2301回	第2回家族親睦会	移動例会	
		21日	20回	2302回			
		28日	休会		定款細則 8-1-C (年末)		

月 間	例会日		例会回数		行事	内容	卓話者
	月	日	本年度	通算			
職業奉仕	1月	4日	休会		定款細則8-1-C (正月)		
		11日	21回	2303回	新年会	移動例会 霊山寺	なし
		18日	22回	2304回	理事会		
		25日	23回	2305回	第3回クラブアッセンブリー		
平和と紛争予防／紛争解決	2月	1日	24回	2306回	理事会		
		8日	25回	2307回	奈良ロータリークラブ合同例会		
		15日	26回	2308回			
		22日	27回	2309回	第3回クラブデー		なし
水と衛生	3月	1日	28回	2310回	理事会		
		8日	29回	2311回			
		15日	休会		定款細則8-1-C		
		22日	30回	2312回			
		29日	31回	2313回			
母子の健康	4月	5日	32回	2314回	第3回クラブフォーラム	地区大会 4月8日(日) ウエスティン都ホテル京都みやこめッセ	
		12日	33回	2315回	早朝例会	移動例会 霊山寺	なし
		19日	34回	2316回			
		26日	35回	2317回			
青少年奉仕	5月	3日	休会		定款細則8-1-C (祝日)		
		10日	36回	2318回	理事会(現・次)	RYLA 5月18日～20日	
		17日	37回	2319回	平城京RC合同例会 (ホスト奈良西)	移動例会	なし
		24日	38回	2320回	第4回クラブアッセンブリー (現・次)		
		31日	39回	2321回	第4回クラブデー		
ロータリー親睦活動	6月	7日	40回	2322回	理事会(現・次)		
		14日	41回	2323回	年度末家族親睦会	移動例会	なし
		21日	42回	2324回	第4回クラブフォーラム		なし
		28日	43回	2325回		会長・幹事退任挨拶	会長・幹事

■ 2018年～2019年度

月 間	例会日		例会回数		行事	内容	卓話者
	月	日	本年度	通算			
	7月	5日	1回	2326回	理事会	会長・幹事・SAA・会計 今年度運営方針発表	会長 幹事・SAA
		12日	2回	2327回		各理事 事業計画発表	会計 各担当理事
		19日	3回	2328回	第1回クラブアッセンブリー	クラブ協議会 (中窪ガバナー補佐)	中窪啓司ガバナー補佐
		26日	4回	2329回	ガバナー公式訪問 (平城京RCと合同)	ガバナーアドレス・ガバナー 理事役員懇談会	中川基成ガバナー
会員増強・ 新クラブ結成推進	8月	2日	5回	2330回	理事会	前年度会長幹事慰労会	なし
		9日	6回	2331回	早朝例会	移動例会 霊山寺	なし
		16日	休会		定款細則8-1-C		
		23日	7回	2332回			
		26日	8回	2333回	第1回家族親睦会	移動例会	なし
		30日	9回	2334回	第1回クラブフォーラム		
基本的教育と識字率向上 ロータリーの友	9月	6日	10回	2335回	理事会		
		13日	11回	2336回	第1回クラブデー		なし
		20日	12回	2337回			
		27日	13回	2338回	IM予行演習	移動例会 奈良春日野国際フォーラム 薨 13:00～17:00	なし
経済と地域社会の発展 米山	10月	4日	14回	2339回	理事会		
		11日	休会		定款細則8-1-C 8/26 振替		
		18日	15回	2340回			
		20日			IM(インターシティ・ミーティング)	奈良春日野国際フォーラム 薨 奈良西RCホスト	
		25日	16回	2341回			
ロータリー財団	11月	1日	17回	2342回	理事会・臨時総会	次々年度会長 理事役員選出協議	米山留学生オードリー
		8日	18回	2343回	第2回クラブデー		なし
		15日	19回	2344回			
		22日	休会		定款細則8-1-C①		
		29日	20回	2345回	第2回クラブアッセンブリー		
疾病予防と治療	12月	6日	21回	2346回	理事会・年次総会	次々年度会長・次年度理事役員決定報告(1週間以内に次年度理事会開催)	
		13日	22回	2347回	第2回家族親睦会	移動例会	なし
		20日	23回	2348回			
		27日	休会		定款細則8-1-C (年末)		

月 間	例会日		例会回数		行事	内容	卓話者
	月	日	本年度	通算			
職業奉仕	1月	3日	休会		定款細則8-1-C (正月)		
		10日	24回	2349回	新年会	移動例会 霊山寺	なし
		17日	25回	2350回	理事会		
		24日	26回	2351回	第3回クラブアッセンブリー		
		31日	休会		定款細則8-1-C②		
平和と紛争予防／紛争解決	2月	7日	27回	2352回	理事会		
		14日	28回	2353回	奈良RC合同例会	奈良ロイヤルホテル	
		21日	休会		定款細則8-1-C③		
		28日	29回	2354回	第3回クラブデー		なし
水と衛生	3月	7日	30回	2355回	理事会		
		14日	31回	2356回	第2回クラブフォーラム		
		21日	休会		定款細則8-1-C		
		28日	32回	2357回			
		31日			地区大会	橿原ロイヤルホテル	
母子の健康	4月	4日	33回	2358回	理事会		
		11日	34回	2359回	早朝例会	移動例会 霊山寺	なし
		18日	休会		定款細則8-1-C④		
		25日	35回	2360回	第3回クラブフォーラム		
青少年奉仕	5月	2日	休会		定款細則8-1-C (GW)		
		9日	36回	2361回	理事会(現・次)	RYLA 5月17日～19日	
		16日	37回	2362回	平城京RC合同例会 (ホスト平城京RC)	移動例会 日航ホテル奈良	なし
		23日	38回	2363回			
		30日	39回	2364回	第4回クラブアッセンブリー (現・次)		
ロータリー親睦活動	6月	6日	40回	2365回	理事会(現・次)		
		13日	41回	2366回	年度末家族親睦会	移動例会	なし
		20日	42回	2367回	第4回クラブデー		なし
		27日	43回	2368回		会長・幹事退任挨拶	会長・幹事

■ 2019年～2020年度

月 間	例会日		例会回数		行事	内容	卓話者
	月	日	本年度	通算			
	7月	4日	1回	2369回	理事会	会長・幹事・SAA・会計 今年度運営方針発表	会長 幹事・SAA
		11日	2回	2370回	会長会	各理事 事業計画発表	会計 各担当理事
		18日	3回	2371回	会長・幹事お疲れ様会		なし
		25日	4回	2372回	移動例会	ピアガーデン(ホテル日航奈良) 雨天の時中止 ※例会別日設定します	なし
会員増強・ 新クラブ結成推進	8月	1日	5回	2373回	理事会 第1回クラブアッセンブリー	クラブ協議会 (中窪ガバナー補佐)	中窪ガバナー補佐
		8日	6回	2374回	ガバナー公式訪問 ホテル日航奈良 (平城京RC合同)	ガバナーアドレス ガバナー会長幹事理事懇談会	佐竹力總ガバナー
		15日	休会		定款細則8-1-C	8月4日 燈火と芸術の森作品展	
		22日	7回	2375回	移動例会	ピアホール (奈良ロイヤル)	なし
		29日	8回	2376回	第1回クラブフォーラム	50周年記念事業について	林委員長他
基本的教育と識字率向上 ロータリーの友	9月	5日	9回	2377回	理事会	新入会員卓話	入江啓方会員
		12日	10回	2378回	早朝例会	移動例会(霊山寺)	なし
		19日	11回	2379回	第1回家族親睦会		なし
		26日	休会		定款細則8-1-C	9月 秋の交通安全決起大会	
経済と地域社会の発展 米山	10月	3日	12回	2380回	理事会	移動例会(あやめ館)第1回クラブデー	なし
		10日	13回	2381回			米山奨学生 卓話
		17日	休会		定款細則8-1-C	10月県下親睦ゴルフコンペ やまとまほろばRCホスト	
		24日	14回	2382回	第2回クラブフォーラム	50周年記念事業について	林委員長他
		31日	休会		定款細則8-1-C (10月24日振替)	10月26日 IM (大和郡山RCホスト) ホテル日航奈良	
ロータリー財団	11月	7日	15回	2383回	理事会・臨時総会	次々年度会長 理事役員選出協議	
		14日	16回	2384回	第2回クラブデー		なし
		21日	休会		定款細則8-1-C		
		28日	17回	2385回	第2回クラブアッセンブリー		
疾病予防と治療	12月	5日	18回	2386回	理事会・年次総会		会長ノミニー卓話
		12日	19回	2387回	第3回クラブフォーラム	50周年記念事業現場確認と 移動例会(シェラトン)	林委員長他
		15日	20回	2388回	創立50周年記念例会	大阪シェラトンホテル	
		19日	休会		定款細則8-1-C (12月15日振替)		
		26日	休会		定款細則8-1-C		

月 間	例会日		例会回数		行事	内容	卓話者
	月	日	本年度	通算			
職業奉仕	1月	2日	休会		定款細則8-1-C (正月)		
		9日	21回	2389回	新年会と家族親睦会	移動例会(霊山寺)	なし
		16日	休会		定款細則8-1-C		
		23日	22回	2390回	理事会		
		30日	23回	2391回	50周年お疲れ様会 会長会	移動例会	なし
平和と紛争予防/紛争解決	2月	6日	24回	2392回	理事会		
		13日	休会		定款細則8-1-C		
		20日	25回	2393回	移動例会	奈良ロイヤルホテル取れないための対策	なし
		27日	26回	2394回	奈良RC合同例会	奈良ホテル(昼の例会)	なし
水と衛生	3月	5日	27回	2395回	理事会		
		12日	28回	2396回	第3回クラブデー		なし
		19日	休会		定款細則8-1-C	3月 鷗尾の会ゴルフコンペ 奈良西RCホスト	
		26日	29回	2397回			
母子の健康	4月	2日	30回	2398回	理事会		
		9日	休会		定款細則8-1-C (5日の地区大会の振替)	4月春の交通安全決起大会	
		16日	31回	2399回	早朝例会	霊山寺	なし
		23日	32回	2400回	移動例会	奈良ロイヤルホテル取れないための対策	なし
		30日	休会		定款細則8-1-C		
青少年奉仕	5月	7日	休会		定款細則8-1-C		
		14日	33回	2401回	理事会(現・次)		
		21日	34回	2402回	第3回クラブアッセンブリー (現・次)		
		28日	35回	2403回	平城京RC合同例会 (ホスト奈良西RC)	霊山寺	なし
ロータリー親睦活動	6月	4日	36回	2404回	理事会(現・次)		
		11日	37回	2405回	年度末家族親睦会	移動例会	なし
		18日	38回	2406回	第4回クラブデー		なし
		25日	39回	2407回		会長・幹事退任挨拶	会長・幹事

ガバナー公式訪問・合同例会

2015～2016年度	2015年10月29日 ガバナー公式訪問 2016年5月19日 平城京 RC
2016～2017年度	2016年10月20日 ガバナー公式訪問 2017年5月18日 平城京 RC
2017～2018年度	2017年10月26日 ガバナー公式訪問 2018年2月8日 奈良 RC 2018年5月17日 平城京 RC
2018～2019年度	2018年7月26日 ガバナー公式訪問 2019年2月14日 奈良 RC 2019年5月16日 平城京 RC
2019～2020年度	2019年8月8日 ガバナー公式訪問 2020年2月27日 奈良 RC 2020年5月28日 平城京 RC (中止)

米山奨学生 (受入)

2015～2016年度	なし
2016～2017年度	なし
2017～2018年度	(中国) 楊卓尔 (ヨウ タクヤ)
2018～2019年度	(マレーシア) AUDREY WEI YI (オードリー・ウェイイー)
2019～2020年度	(中国) 陳曦 (チン・セイ)

国際青少年交換 (派遣)

2013～2014年度	なし
2014～2015年度	なし
2015～2016年度	(メキシコ) 平田和 (ヒラタ ノドカ)
2017～2018年度	(ブラジル) 東知宏 (アズマトモヒロ)
2019～2020年度	(デンマーク) 増井梨乃 (マスイ リノ)

国際青少年交換（受入）

2015～2016年度	(ベルギー) VAN DER VRECKEN Tneo (テオ・バンダー・ブレッケン)
2016～2017年度	(ブラジル) Miss .Ignez Denise Gomes MOURA (イグネス デニーゼ ゴメス モウラ)
2017～2018年度	(オランダ) Corne numeijer (コルネ ヌマイヤ)
2018～2019年度	なし
2019～2020年度	なし

外部卓話

2015.9.3	少林寺拳法連盟より 奈良明治道院 道院長 中 茂夫
2015.9.24	体に感謝 どこでもできるストレッチ&筋トレ ～継続とは三日坊主の繰り返し～ 山田塾 代表 山田 憲正
2015.10.1	米山月間による奨学生卓話 奈良大学博士3年 柳 成煜
2015.10.8	消防とは 奈良市消防局長 酒井 孝師
2015.10.22	戦後七〇年 梶本 佳昭
2015.11.5	財団月間に寄せて 地区財団資金推進委員会 委員 岡島 三千男
2015.12.3	だけじゃない, 信貴山 総本山 信貴山朝護孫子寺 松井 介澄
2015.12.24	奈良を元気にするために 奈良日日新聞社 社長 藤山 純一
2016.2.4	RLI について 地区RLI委員会 委員 井上 正行 (奈良大宮RC)
2016.3.3	身近で発生する犯罪の実態と犯罪の被害に遭わないための心構え 公益財団法人 奈良県防犯協会専務理事 森岡 秀
2016.3.10	松下幸之助を語る ビジネスマナーインストラクター 宮本 一代
2016.3.24	参院選展望 奈良新聞社 代表取締役 甘利 治夫
2016.4.21	社員の強みを引き出す 国際コーチ連盟認定コーチ ソルナ・クリエイト (株) 取締役 大川 郁子

外部卓話

2016. 5.12 **プラス思考と情熱で若々しい人生を**
笹岡 さおり
2016. 6.16 **近年におけるホテル事情**
(株) 奈良ロイヤルホテル 代表取締役 山下 明
2016. 9. 1 **RLI について**
地区 RLI ディスカッションリーダー 北谷 泰彦 (大和郡山 RC)
2016. 9.15 **元J リーガーが挑戦するサッカーを通じた地方創生
ー奈良にJリーグチームを! 奈良クラブの挑戦ー**
Jリーグ奈良クラブ 嶋田 祥吾
- 2016.10.27 **ビックリした!!日本人の当たり前の文化**
米山奨学生 Ling, Huey Yee (マレーシア: 生駒 RC)
- 2016.11.10 **まず, 健康**
奈良大宮ロータリークラブ 松岡 嘉平治
- 2016.12. 1 **ピアノ弾き語り演奏**
西村 定次
- 2016.12.15 **戦略的目標設定とその達成技法**
アチーブメント (株) 大阪支店リーダー 中野 匠
- 2016.12.22 **おもてなしから考えるインバウンドマーケティング**
神戸ビジネススクール副校長 三宮 優子
2017. 1.19 **奈良国際映画祭について**
奈良国際映画祭実行委員長・(株) ホテルサンルート
奈良代表取締役社長 中野 聖子
2017. 2. 2 **ローターアクトを提唱するメリットについて**
地区ローターアクト代表 宮内 翼 (京都南 RAC)
地区 RAC 委員会委員長 宮本 研二 (京都西 RC)
2017. 3. 9 **霊山寺より**
西岡 巧人
2017. 4. 6 **いらっしゃいませ**
つる由 河田 仁紀
2017. 4.20 **ウィルスはあなたのビジネスもプライベートも狙っている!**
アイアンドエス (株) 代表取締役 井本 雅嗣
2017. 4.27 **帝国データバンクの評点の仕組み**
(株) 帝国データバンク奈良支店長 野口 健一
2017. 5.11 **手水廻し**
アマチュア落語家 雲水坊 風之介
2017. 5.25 **ゴルフ、まだこれからひと花ふた花咲かせましょう**
ゴルフインストラクター 桑田 恵志
2017. 7.20 **特許と商標について**
弁理士、特許業務法人 後藤特許事務所代表 後藤 幸久
2017. 8.31 **RLI について**
生駒RC RLI 委員会委員 中野 光夫

- 2017.9.7 **寿命の限界 120歳まで生活できる!!**
～あしたの管理栄養士、栄養の力で救える生命（いのち）がある～
滋賀県立大学名誉教授・甲南女子大学医療栄養学部（現在準備中）教授 柴田 克己
- 2017.9.28 **オーボエとチェロの響き**
オーボエ奏者 岡山 理絵
チェロ奏者 近藤 浩志
- 2017.10.19 **民事信託の活用**
中窪ガバナー補佐
- 2017.11.9 **知財活用について**
知財アドバイザー 田中 栄一
- 2017.12.7 **商談成立!人の心をぎゅっとつかむ!色彩心理術**
color studio A+STYLE 代表 林 由恵
- 2018.1.18 **中登美団地を中心に地域活性化**
わくわく登美の会代表 加来 真紀
- 2018.1.25 **整理整頓・収納の基本**
整理収納アドバイザー認定講師 今井 知加
- 2018.2.8 **私の相撲人生**
鍛山部屋 鍛山親方 鍛山 矩幸
- 2018.3.8 **出会いとアフリカ**
龍谷大学 農学部 乗上 勇翔
- 2018.3.29 **「こんにちは」の「は」の発音はどうして [wa] ?**
龍谷大学 文学部非常勤講師 楢崎 勝則
- 2018.4.19 **「投資で日本の未来を切り拓く」～世代を超えて資産を守り抜くためには～**
野村證券（株）奈良支店 ウェルス・パートナー課 課長 池田 秀雄
- 2018.5.10 **バングラデシュについて**
ホセイン 加丸
- 2018.5.24 **登美ヶ丘北中学校教育協議会との歩み**
登美ヶ丘北中学校教育協議会 会長 村内 俊雄
- 2018.6.7 **次年度計画について**
地区財団推進委員 岡島 三千男
- 2018.7.19 **奉仕雑感**
中窪ガバナー補佐
- 2018.7.26 **ガバナーアドレス**
国際ロータリー第 2650 地区 ガバナー 中川 基成
- 2018.9.6 **「植物・藻類による食糧・バイオ燃料・医薬品の生産」**
～未来を拓く遺伝子組換え作物とユーグレナ～
近畿大学農学部長 重岡 成
- 2018.10.18 **メディカルラリーについて**
奈良市消防局救命救急課 課長 南 尊文
- 2018.10.25 **人工心臓からの生還**
井上 隆雄・エメリン

外部卓話

- 2019.1.17 **RLIって?**
RLI委員会 委員 横江 孚彦
- 2019.2.14 **どうする奈良?**
日経新聞奈良支社長 岡田 直子
- 2019.3.14 **私たちにできること広報指導分団やまとなでしこ隊**
奈良市消防団広報室指導分団 分団長 中村 亜矢子・石田 裕子
- 2019.5.9 **すべての子供に限りない未来を～発達支援の現場から～**
社会福祉法人 奈良万葉会 理事長・すまいる保育園 園長 宮谷 正子
- 2019.6.6 **奈良を元気に!!**
NPO 法人 奈良元気もんプロジェクト 理事 青山 孝
- 2019.8.8 **ガバナーアドレス国際ロータリー第 2650 地区**
ガバナー 佐竹 力總
- 2020.2.6 **家業から梅酒事業へ**
チョーヤ梅酒 (株) 専務取締役 金銅 俊二
- 2020.2.27 **漆芸の本質**
漆芸家 北村 繁

職業奉仕功労賞表彰

- 2017.1.26 奈良市消防団平城分団
柳本 俊郎 木本 博之 河原 晃生
奈良西警察署
大野 真司 木村 一志 原田 敬策 高橋 秀一
毛利 寛 北野 暁彦 東 裕万
- 2018.2.1 霊山寺
北出 善範
奈良女子大学附属中等教育学校
渡邊 利雄 吉田 隆
- 2019.2.7 (医) 真和会ファミリー歯科
小西 功
(株) ハンナ
田中 義光 松村 俊二
医療法人あすか会
藤田 礼子 飯田 正子
- 2020.6.18 たけだ書店 (奈良女子大学キャンパス内)
本迫 浩平 本迫 美知子
医) 渡邊内科外科クリニック
松田 丹美子 藤田 加奈子

家族親睦会

2015. 9.10 京都水族館と祇園「畑中」の京料理と舞妓さんとの夕べ
- 2015.12.10 吉本新喜劇と大阪とらふぐの会
2016. 6. 9 京都 嵐山吉兆
2016. 9. 8 ルミナスクルーズと神戸オルゴール
- 2016.12. 8 當麻曼荼羅絵解きとバーテンダー&イリュージョン
レストラン：ヴェルデ辻甚
2017. 6. 8 しまかぜに乗って伊勢志摩へ
2017. 9.14 キトラ古墳壁画体験館 四神の館 万葉文化館 見学
オーベルジュ・ド・ぷれざんす桜井での昼食会
- 2017.12.14 大阪帝国ホテル 高橋 真梨子クリスマスディナーショー
2018. 6.14 滋賀県近江八幡方面 老舗料亭 招福楼での昼食と近江八幡堀めぐり
2018. 8.26 “ラ・フェットひらまつ”でのランチ・ダイハツキュリオス鑑賞
- 2018.12.13 「なばなの里ベゴニアガーデン&イルミネーション鑑賞」と日本料理「翡翠かわせみ」
2019. 6.13 寿長生の郷と琵琶湖博物館の見学から京都祇園 畑中での舞子さん夕食
2019. 9.19 蘇洞門めぐりと日本海さかな街
2020. 1. 9 霊山寺
2020. 6.11 びわ湖大津館と比叡山延暦寺・美濃吉本店竹茂楼



週報特集号 ①

No.2210

2015～2016年度国際ロータリー第2650地区
中澤忠嗣ガバナー公式訪問特集号



ROTARY CLUB OF

NARA - WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN
2650 No. 2210 2015. 11. 5

創立 1969年(昭和44年)12月13日
例会日 毎週木曜日18:00より
事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地
例会場 奈良ロイヤルホテル内
TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2015～2016年度
国際ロータリーのテーマ



国際ロータリー会長
K.R. ラビンドラン

2015～2016年度
地区のスローガン

クラブに
「個性」と
「憧れ」を!

RI第2650地区ガバナー
中澤 忠嗣



安井年度 内輪会優勝トロフィー

- | | | | | | |
|----|------|-----|------|-------|-------|
| 会長 | 安井清悟 | 副会長 | 大瀨正徳 | 会場監督 | 竹田知弘 |
| 幹事 | 内藤源美 | 会計 | 有馬康明 | 理事 | 中西吉日出 |
| 理事 | 吉村信男 | 理事 | 山上 巖 | 会報委員長 | 奥田裕一郎 |
| 理事 | 林 秀彦 | 役員 | 杉村 仁 | | |

2015～2016年度 国際ロータリー第2650地区 中澤忠嗣ガバナー公式訪問特集号



- ◆公式訪問プログラム
平成27年10月29日(木)
14:45～15:45 会長幹事懇談会
16:00～17:45 クラブ協議会
18:00～19:00 クラブ例会

- ◆随行者
倉本堯慧 ガバナー補佐
千振和雄 副幹事長
太野垣裕二 大会・集会担当副幹事

今月は ロータリー財団 月間です

第17回(2210回)例会プログラム平成27年11月5日(木)

1. 出席報告 臨時総会
2. 開会宣言 点鐘
3. ソング「君が代 奉仕の理想」
4. 来訪者紹介
5. 会長の時間
6. ニコニコ報告・委員会報告・幹事報告
7. 卓話:「財団月間に寄せて」
地区財団資金推進委員会委員 岡島三千男様
8. 閉会宣言・点鐘

第16回(2209回)例会報告 2015. 10. 29

ソング

「君が代 奉仕の理想」

来訪者紹介

中澤忠嗣様 国際ロータリー第2650地区ガバナー
 倉本堯慧様 国際ロータリー第2650地区ガバナー補佐
 千振和雄様 国際ロータリー第2650地区副幹事長
 太野垣裕二様 国際ロータリー第2650地区大会・集会担当副幹事
 テオ・バンダー・ブレッケン君 国際青少年交換受入学生

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通算2209回	44	4/8	30/36	6	86%
通算2207回修正	44	4/8	30/36	6	86%

会長の時間

(安井会長)

中澤ガバナー御一行様ようこそクラブ例会にお越しくださいました。奈良西クラブを代表いたしまして歓迎いたします。会長幹事懇談会に始まり先程まではクラブ協議会へのご参加して頂きましてありがとうございました。また各種の活動に対しまして、大変意義深いガバナーコメントを頂きましてありがとうございます。

会員の皆様、私共ロータリアンは「アイサーブ」を基本とする個人奉仕者の集まりです。しかし私たちは国際ロータリーの理念や国際ロータリー会長や地区ガバナーのスローガンは理解した上で、アイサーブを実行しなければなりません。クラブ概況報告書に有りますように今年度のラビ・ラビンドラン国際ロータリー会長は「世界のプレゼントになろう」を目標に掲げられました。また中澤ガバナーは「クラブに「個性」と「憧れ」を」を地区スローガンにあげられました。この2つのスローガンに基づき奈良西クラブではロータリアンとしてのステータスを保ちながら、楽しい例会、楽しい奉仕活動、楽しい親睦活動を目指して活動しております。

他の活動に目を向けますと会員増強があげられます。会員減少に四苦八苦しているクラブが増えています。会員増強はどのクラブでも喫緊の課題です。しかし誰でも良いというわけではない。でもそんなことを言っていたら会員増強につながらない。ロータリアンは「あこがれを持た

れる人物」でなくてははいけません。そしてロータリアンとしての気品を保ち続けることも大切です。奈良西クラブの会員の皆様方はその様な方ばかりとであることを確信しておりますが、私たちは人間の内面を磨き続けることが求められています。結果としてより「個性とあこがれ」を持って頂ける人間像を創っていただける様、本日の例会中に行われますガバナーアドレスを拝聴したいと思います。

世界で最も長い歴史を持つ奉仕団体であるロータリーが変革して参ります。今後の国際ロータリーの考え方初めそれについての地区ガバナーとしての思いをご教授頂けること楽しみにしております。どうかよろしくお願いたします。



ガバナーアドレス

「ガバナーアドレス」

国際ロータリー第2650地区 中澤 忠嗣 ガバナー

今年度ガバナーを務めさせていただいております中澤忠嗣と申します。所属は京都南ロータリークラブでございます。本日は奈良西RCの公式訪問という事で伺ったわけでございます。安井会長初め皆様方にはホテル玄関までお迎え頂き誠に有難うございました。歓迎をしていただいた事、まずもって感謝を申し上げる次第でございます。そして会長・幹事懇談会、只今はまたクラブ協議会に出させて頂き方針を伺ったわけでございます。一言でいうと非常によくできているクラブであるということでございます。60名に向かって進んでいるという事を教えて頂きました。また地区へは大変なるご協力を賜っております、青少年奉仕にお二人出向していただいております。有難く思っております。

さて、今年度RI会長はラビンドランと言う方でスリランカの方です。ロータリアン3世だそうです。スリランカは1国1地区で会員数2000名です。その国からRIの会長を選んだということは大変歴史的な意味があるわけです。私達ロータリークラブの基本を思い出していただきたいと思っております。ロータリークラブはRIの会員で、世界200を超える国と地域、地区数は536、クラブ数は34800、会員数は120万人以上ということで、ロータリークラブはその会員であるロータリアンによって構成されております。ロータリークラブは標準ロータリークラブ定款を採用しなければなりません。標準ロータリークラブ定款は全てのクラブがRI定款と細則の規定に矛盾しない細則を採択することを義務付けられております。これは今年度重点的においていることです。ですので、どのクラブもそのようになっているかチェックしております。皆様のクラブはきれいに変更されておりました。

ロータリークラブは世界のロータリークラブであるということをもう一度思い出して認識していただきたい。どういうことかという、戦後先輩たちはロータリーを拡大して来ました。クラブを作る時は地域社会への奉仕を1番前に出してきました。だから国際ロータリーがうしろに来てしまいました。これは少し違う訳です。本来、国際ロータリーです。皆様方のクラブは国際ロータリーに繋がっているのです。日本ロータリーではありません。私たちの組織は一本世界に繋がっていることの認識をもう一度してほしいのです。

そして2015年1月理事会において「地区」について次のように決定されました。「地区とはRI管理運営の為にRI細則に従ってRI理事会によって設けられた地理的な境界内にあるクラブのグループです。」とっております。地区の活動及びその組織は個々のロータリークラブがロータリーの目的を推進するのを援助することに唯一の存在目的とするものである。つまり、地区組織は各クラブが活動するのをお手伝いする組織なのです。指導する組織ではない、ということを確認されております。ですから皆様方のお考えにお手伝いする組織であるというふうに大きく意味合いが変わってきております。

そして「会長」の責務についてはっきりと次のように申しております。「クラブを強くして革新的で生き生きとしたクラブにすることで会員増強と維持を推進してください。会員増強戦略計画を普及させ、実行し、そして監督する全般的な責務があります。」このように言い切っております。今年のRIのテーマは「世界へのプレゼントになろう」です。「結局のところ私たちの人生の価値はどれほど得たのではなく、どれほど与えたかによって判断されるのです。」「同情のこぼれを掛けるだけでなく、実際に何かをしてあげましょう。社会から享受するだけでなく社会に貢献しましょう。」これがRI会長テーマの基本であります。

次に2650地区の方針ですが、主役はあくまでも各地のロータリークラブとロータリアンです。地区は各ロータリークラブの皆さんと共に次の3つの事を実践して参りたいと願っております。①クラブの主体性を第1にしております。②クラブの個性を明確にしてください。クラブらしさを創造してください。③憧れのロータリークラブを目指しましょう。私たちは今、改革をしなければなりません。皆様方のクラブも変化をしなければなりません。地区組織も見直さなければなりません。世界の動きはスピードアップしています。世界の変化を皆様方に早くお伝えする責務がガバナーにはあります。その一つに合同公式訪問の開催の方針を打ち出したのであります。次年度からは是非とも取り組んで下さい、とお願ひした文書をお送りしております。次に財団180ドル、ポリオ2000円、米山24000円、希望の風10000円を目指してくださいとお願ひしております。IT化のお手伝いもしようと考えております。

さてここでRIの変更の内容に本年度から重要な事がありました。2014年から試験的にスタートしております、新プログラムです。RI会長からは新しい委員会の設置を地区に要望するメールがありました。私はあまりにも唐突で実施しておりません。じっくり考え、皆様と話し合いのうえでスタートすべきだと私は考えているからです。次に特別月間の変更です。我々は毎年月間目標を追ってきました。しかし今、内容はほとんど財団の話です。雑誌月間、日本だけの米山月間はなくなってしまいました。そしてロータリー学友の新設を訴えております。様々な青少年を対象としたプログラムをまとめて学友にして下さいと言っています。

まとめに入りたいと思います。私は今、世界のロータリーと日本のロータリーとの距離をすごく感じるようになりました。しかし私たちはRIの組織の一員です。RIの組織に向き合ってしまうのはなりません。我々職業人はRIという集団の構成員として組み込まれています。集団には発展、維持しないといけないという使命があります。この使命に応えるのが集団構成員に課せられた義務であると思います。これが集団の規範だと思います。共に進む気持ちを持つべきだと思います。日本のロータリーの職業奉仕理念、根幹を揺るがすような変化が起ってきました。日本のロータリーとして今後どう考えていくのか問われる時代になったのであります。そして同時にやはり日本人としてロータリーに対する志や思いを世界のロータリアンにより強く粘り強く問いかける必要もあるのではないのでしょうか。ロータリーは大きく変貌しました。今もっとも急ぐことは各クラブの戦略計画だと思います。つまり、奈良西ロータリークラブのビジョンをはっきりと建てるべきであります。そういう時代にきたのです。ステータスだけではもう落ちません。伝統だけでは世界に通用しなくなりました。守らなければならない伝統、変えなければならない伝統、いろいろあります。それを整理する時期に入ってきたのではないのでしょうか。そしてどこにでもあるようなロータリークラブはもう魅力を感じません。テリトリー、職業分類も消えました。地域社会にとって「ああ、奈良西ロータリークラブだ！」と感じていただけるような事業をロータリーを通じて、はっきりと世の中に訴える事、それがロータリーの大きな目標になるかと私は思っているのです。どうぞ皆様、60名を目指す、というはっきりとした目標をお持ちのクラブです。そういう意味では模範になっていただいて「さすが」と言われるようなクラブになるようにご祈念申し上げまして私のスピーチを終わらせて頂きます。本日は有難うございました。

<安井会長御礼>

中澤ガバナー、有難うございました。いろいろご教授を頂戴いたしました。我々も考えて行かなければなりません。ただ、「憧れの存在でなければならない」というのは認識しております。お言葉を大事にして活動を行っていきたいと思います。本日は有難うございました。



ニコニコ報告

中澤忠嗣ガバナー様
倉本堯慧ガバナー補佐様
千振和雄副幹事長様
太野垣裕二大会集会担当副幹事様
自祝金として

安井清悟会長

中澤ガバナー御一行様ようこそ
奈良西ロータリークラブにおこし下さいました
今日はご指導よろしくお願ひ致します

内藤源美幹事、

松川信夫、吉村信男、小原壮一、
三木武彦、谷垣嘉輝、川崎祥記、
有馬康明、奥田裕一郎、猪上正孝、
下村由加里、竹田知弘、松山悦啓、
金田宗寛、東山光秀、榎木晋作、
小川信勝、笹本麻琴、植野教夫会員
中澤ガバナーようこそ奈良西ロータリー
クラブへ ニコニコ

林 秀彦、津山初雄会員

中澤ガバナーのご来寧を歓迎して
クラブ協議会、ガバナーアドレスで
ご指導いただきますように

杉村 仁、追山重法、渡邊 巖、 植野洋志会員

中澤ガバナー公式訪問お迎えし
ニコニコ

大濱正徳会員

中澤ガバナー御一行様の公式訪問
ご苦勞様です。本日は宜しくお願ひ致します。
津山さん先日は大変ご苦勞様でした。
今年も良いカレンダーが出来そうです

幹事報告 (内藤幹事)

◎例会変更情報は、表の座席表と共に
掲示しております。またホームページ、
会員ページに掲載しておりますのでご覧
下さい。

◎次週は、17:00より理事会を開催いた
します。理事・役員の皆様は出席お願ひ
します。

奈良市ソフトボール協会

11月1日(日)9時より黒谷グランドにて
「奈良市ソフトボール協会」
市内6チーム、ソフトボール大会の開会式に
会長と幹事で参加して参りました。
写真は、開会式での会長挨拶の様子です。



会長・幹事懇談会



クラブ協議会



週報特集号 ②

No.2253

2016～2017年度国際ロータリー第2650地区
刀根荘兵衛ガバナー公式訪問特集号



ROTARY CLUB OF
NARA - WEST
DISTRICT WEEKLY BULLETIN
2650 No. 2253 2016. 10. 27

創立 1969年(昭和44年)12月13日
例会日 毎週木曜日18:00より
事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地
例会場 奈良ロイヤルホテル内
TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2016～2017年度
国際ロータリーのテーマ

2016～2017年度
地区のスローガン



“夢を語り、^{いま}現在を刷新”
 Review from the future and Renew



「美しきもの」 杉村 仁会員作

国際ロータリー会長
ジョン・ジャーム

RI第2650地区ガバナー
刀根 荘兵衛

- | | | | | | |
|-----|------|-----|------|-------|------|
| 会 長 | 大濱正徳 | 副会長 | 有馬康明 | 会場監督 | 金田宗寛 |
| 幹 事 | 松山悦啓 | 会 計 | 榎木晋作 | 理 事 | 猪上正孝 |
| 理 事 | 植野洋志 | 理 事 | 谷垣嘉輝 | 会報委員長 | 井上直治 |
| 理 事 | 林 秀彦 | 役 員 | 安井清悟 | | |

2016～2017年度 国際ロータリー第2650地区 刀根 荘兵衛ガバナー公式訪問特集号



■ 合同公式訪問 プログラム

- 15:30～16:30 奈良西RC会長・幹事・役員懇談会
- 16:45～17:45 平城京RC会長・幹事・役員懇談会
- 18:00～19:00 例会(ガバナーアドレス18:30～)

- 同行者 ガバナー補佐 倉本 堯慧様
- 随行者 幹事長 山本 等様
- 随行者 副幹事長 杉田 博様

今日は 経済と地域社会の発展・米山 月間です

第15回(2253回)例会プログラム平成28年10月27日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング 「我等の生業」
3. 来訪者紹介・出席報告
4. 会長の時間・会長報告
5. ニコニコ報告・委員会報告・幹事報告
6. 卓話:「ビックリした!!
日本人の当たり前文化」
米山奨学生 LING,HUEY YEE(リン・フイー)様
(マレーシア:生駒RC所属)
7. 閉会宣言・点鐘

第14回(2252回)例会報告 2016. 10. 20

ソング

「君が代 奉仕の理想」

来訪者紹介

刀根荘兵衛様 国際ロータリー第2650地区ガバナー
 倉本堯慧様 国際ロータリー第2650地区ガバナー補佐
 山本 等様 国際ロータリー第2650地区幹事長
 杉田 博様 国際ロータリー第2650地区副幹事長

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通算2252回	43	8/11	28/32	7	91%
通算2250回修正	43	5/11	27/32	5	88%

会長の時間 (大瀨会長)

皆様こんばんは。本日は平城京ロータリークラブとの合同ガバナー公式訪問であります。RI第2650地区ガバナー刀根荘兵衛様をお迎えしての合同例会であります。刀根ガバナー御一行様ようこそ私共両クラブの例会にお越しいただきまして誠に有難うございます。両クラブを代表しまして厚くお礼申し上げます。今日は会長、幹事、役員懇談会に始まり、先ほどまで各種の活動に対しまして大変意義深いガバナーコメントを頂きまして本当に有難うございました。約1時間の懇談会が倉本ガバナー補佐、山本幹事長、杉田副幹事長同席のもとに意見交換を行ったわけですが、その後10分の休憩を置いて、すぐまた平城京ロータリークラブの会長、幹事、役員懇談会が同じく約1時間ありました。皆様大変お疲れになったことと思いますが、これらの事を何度もなされておられるということで、本当にハードな毎日の連続であろうとお察し申し上げます。お身体には最大限気配りをして、全クラブ公式訪問を無事に終えて頂きますことをお祈り致します。また、この後6時半からガバナーアドレスを頂きます。どうか宜しく願い致します。会長の時間は以上です。

ニコニコ報告

刀根荘兵衛様 倉本堯慧様
 山本 等様 杉田 博様

大瀨正徳会長

刀根ガバナーをお迎えしての公式訪問合同例会、平城京RCの皆様と共によろしくお願ひ致します。倉本ガバナー補佐、山本幹事長、杉田副幹事長有難うございます。

松山悦啓幹事、吉村信男、小原壮一、三木武彦、山上 巖、谷垣嘉輝、川崎祥記、有馬康明、安井清悟、追山重法、奥田裕一郎、佃 尚彦、猪上正孝、内藤源美、川野隆祐、下村由加里、植野洋志、榎木晋作、小川信勝、植野教夫、斉藤満弘、道端孝治、松中 隆、植田良壽会員

刀根ガバナー御一行様
 本日はご指導宜しくお願ひ致します。
 ニコニコ

林 秀彦会員

刀根ガバナーを迎えて、会長・幹事・理事懇談会と例会でガバナーアドレスを聞かせて頂き大変勉強になりました

杉村 仁会員

ガバナーご一行をお迎えしてニコニコ

東山光秀会員

昨日の霊山寺ゴルフコンペご参加いただきました16名の皆様誠に有難うございました。また賞品ご協賛いただいた方々感謝申し上げます

渡邊 巖会員

東山さん先日はありがとうございました

幹事報告 (松山幹事)

・例会変更は表に掲示しております。またHP会員ページにも掲載しておりますのでご覧ください。

・明後日10月22日はIMがホテル日航奈良で開催されます。当クラブより榎木会員がディスカッションに参加致しますので出席のお願い申し上げます。

・次週10月27日は米山奨学生の卓話を予定しております。

ガバナーアドレス

■ガバナーアドレス 国際ロータリー第2650地区ガバナー 刀根荘兵衛様

皆様こんばんは。只今ご紹介賜りました本年度ガバナーを拝命いたしております敦賀ロータリークラブの刀根荘兵衛でございます。本日は合同公式訪問例会という事で、奈良西RC、平城京RC様をお尋ねさせて頂き、ガバナーアドレスを申し上げる機会を頂きましたこと、心から感謝を申し上げます次第でございます。また、今回この合同公式訪問例会にご協力、ご理解頂きますこと心から感謝申し上げます次第でございます。

それではアドレスを申し上げたいと思います。最初に本年度RI会長ジョン・ジャーム氏のプロフィール、会長テーマについてご説明申し上げます。ジャーム会長様ですが、1976年アメリカテネシー州CHATTANOOGA RCにご入会、本年でロータリー歴40年を迎えご年齢は77歳とお聞きしています。ジャーム会長様でございますが、青年時代は大変苦勞が多かったと聞いております。ご両親が大学の授業料をお支払いする余裕がなかったので職業訓練校に通った後、機械工業や大学の寮の食堂で働きながらノックスヴィルにあるテネシー州立大学に通われたそうでございます。大学卒業後、直ちにアメリカ空軍に御入隊されすぐに大尉まで御昇進をされ、やがて4年後の軍役が終わってから故郷にあるエンジニアリング会社に就職されました。そこで持ち前のバイタリティーとたいへん素晴らしい才能を開花され、入社後たった10年で会社の社長兼CEOになられたそうです。ちょうどそのころロータリーに入会されたようで、37歳でロータリアンになっておられます。会社経営の他にも様々な社会的活動にも携わっておられ、例えば大学に通うことの出来ない学生に奨学金を出すプログラムにも力を入れておられます。ロータリー歴はRI副会長、理事、財団管理委員、規定審議会議長など数々の要職をご歴任になっておられますが、特にポリオ撲滅の為にロータリー2億ドルチャレンジの委員長として大活躍をされ目標をはるかに上回る募金を集められたという実績は特筆すべきものがございます。ポリオに関しては、ジャーム会長のお父様がポリオの患者のお一人であったこともございまして、大変思い入れのあるプログラムとなっているようです。今年1月の国際協議会の最終日の閉会本会議の中で、涙で言葉をつまらせながらご自身のポリオのエピソードをお話しになりましたのが今でも大変印象深く残っております。1950年代アメリカでもようやくポリオワクチンが投与されるようになりましたが、大人には免疫があると信じられていました。しかしそれは全ての人にあてはまる事ではありませんでした。

ジャーム会長が子供のころ会長のお父さんとお兄さんが二人で釣りに出掛けられた時、お父さんが突然歩けなくなりました。お父さんは成人してからポリオに感染されたのでした。医者からは「もう二度とお父さんは立ち上がることが出来ない」と宣告をされましたが、懸命のリハビリの結果、なんとか足を引きずりながら歩けるようになりました。お父さんのポリオに打ち勝つのだと必死にリハビリをする姿にジャーム会長はポリオ撲滅を心に誓ったそうです。ジャーム会長はご自身のもっとも大切な価値観として「Integrity」という言葉を使っておられます。「Integrity」は日本語で「高潔性」と訳しておりますがわかりやすく申し上げますと「誠実でぶれない」ということになるかと思えます。ジャーム会長ご夫人ジュディさんは「この「Integrity」という言葉は誰も見ていないときに正しいことをすることなのだ」と仰っております。つまり倫理的な原理原則がしっかりといて、強い者から言われたからといって自分の立場を変えたり、自分の利益になるからと言っていい加減な嘘をつかない、ということだと思います。誠実で約束を守り抜く強い精神をお持ちのジャーム会長のリーダーシップに我々は大いに期待をしたいと考えている次第でございます。

さて、その素晴らしいジャーム会長の今年のRI会長テーマは「Rotary Serving Humanity」日本語で「人類に奉仕するロータリー」です。この「Rotary Serving Humanity」という英語は大変シンプルな言葉ですが、ロータリーの本質を表す言葉だということでこのテーマを選ばれたそうです。ロータリーは創立当初からサービス、奉仕を目的としており、特にそれは人に対する奉仕、人類に対する奉仕、サービスがロータリー運動の本質なのだということです。現在ロータリーは、110年を経て常に変革を遂げながら時代の変化に対応し、前進をしていますが、「ロータリアンをロータリアン足らしめる真髄は奉仕なのだ」とジャーム会長は強調されています。かつて創始者ポール・ハリスが「人生の最大の目的は人に奉仕すること」と述べたそうです。このポール・ハリスのロータリーの奉仕に対する期待を継承し、人に対する奉仕を行っていく責務が我々にはあるのだということで、このテーマが決められたということです。そしてこのテーマを達成するためには誠実性・多様性・寛容・友情・平和を信じ、意欲と思いやりと知恵にあふれた人が必要であり、多様性のある人が皆入会して活動したいと感じるような柔軟性のあるクラブになってほしい、と仰っております。何よりも120万人の全世界のロータリアンが一つのチーム、ロータリーチームとして一丸となりこのテーマを実践して頂きたいと訴えられております。さらにこのテーマを実践するためには、お一人お一人のロータリアンが毎日1回何か一つ良いことを行うことを

心掛けてほしいとジャーム会長は強調されています。たったこれだけのこともかもしれませんが、これが私たちがロータリーにいる理由であり、私たちがまずすべき事なのです。そして最善を尽くして人類に奉仕し、できる限り多くの人々の人生をよりよくすることが私たちの役割なのです、という事でこのテーマのスピーチを終えられました。

次にRI会長テーマに基づき、地区のスローガンをご説明致します。ジャーム会長は「ロータリーの本質はサービスだ、人に対する奉仕なのだ」と、また「人々をロータリーに引き付けるのもサービスである」と言っておられます。私はこのロータリーの本質であるサービスをもう一度振り返り、奉仕の第二世紀を迎えた日本のロータリーが進むべき道を皆様と共に考えてみたいと思います。「ロータリーはもう曲がり角に来ている」「ロータリーはいったいどこに行くのか」こんな言葉が交わされるようになってからもう何年たったでしょうか。私たちはここ数十年、毎年同じような言葉を繰り返しているような気がいたします。しかしふと気が付くと既にその曲がり角を通り過ぎてしまったような気がいたします。かつてガバナーエレクトがガバナー研修を受ける国際協議会の入り口に大きく「入りて学び、出て奉仕せよ」「ENTER TO LEARN, GO FORTH TO SERVE」という言葉が掲示されておりました。この言葉は1947～48年のRI会長ケン・ガンジーによって作られた言葉ですが、その年の国際協議会から会場に掲げられています。実はこの言葉はロータリー運動の基本を示す言葉だと考えています。現在、国際協議会では掲げられていませんが、私はこの言葉はロータリー運動の実体を実に見事に表した言葉だと考えております。世の中のあらゆる職業から選ばれた人達が原則的に毎週開催される例会に集い、例会の場で事業経営のあり方を学び、友情を深め、自己研鑽を図り、その結果として奉仕の心が育まれていきます。そして例会で高められた奉仕の心をそれぞれの家庭、職場、地域社会にもちかえり奉仕活動を実践します。これが理想とされるロータリーライフです。米山梅吉翁が「ロータリーの例会は人生の道場である」と語ったと言われていますが、まさにこのことを示すのではないかと考えます。また同じような意味で、かつてRIがロータリアンに、「ロータリーとは何か」の認識を高めてもらうために「ロータリー真の姿委員会」を設置し検討を重ねたことがあります。その結果ロータリーの真の姿とは「E・S・S」で表されるという結論に達したそうです。EはEnjoyのE、毎週の例会で地域の職業を代表する会員同士が信頼感を高めながら心から楽しむ。SはStudy、学ぶ、ロータリーから人生哲学、職業倫理を学び自己研鑽をし、人間性を高める。最後のSはService、奉仕すること。思いやりの心で人のお役に立つ行動を、というロータリーの奉仕をごく自然に

自分の生活の中に活かし、世の為人の為に尽くすという事です。「E・S・S」がロータリーの真の姿でありロータリアンがお互いに磨きあい、楽しみ、学び、奉仕することが人間の真の満足を満たす道になるのだと思います。そしてこのように素晴らしい120万人の全世界のロータリアンの輪の結集が世界的な紛争予防になり、結果的に国際理解と親善・平和を推進することにつながるのではないかと考えております。ところで、元来ロータリーの奉仕理念は高度な哲学・宗教から出発したものではなく、人間本来生まれながら持っている目に見えない精神、何か人のために役に立ちたい、という心を発掘し、育んでいくことです。これがロータリーの生命力であり原点でもあるわけです。1974-75年度のRI会長ウィリアム・ロビンス氏は「ロータリーの第一の仕事は人をつくることなのだ」と述べております。ロビンス会長が初めて日本をご紹介された時にさらに詳しく次のように述べておられます。「RCの進化はいかほどの金銭を集めたか、いかほどの計画を実践したかではなく、そのクラブがいかなるロータリアンの人づくりをしたか、という事に尽きる。金品を社会に寄贈して奉仕するのはロータリーの本義ではない。奉仕する人を育成して社会に寄贈するのがロータリーである」と言っておられます。実に味わうべき一文ではないでしょうか。ロータリーの素晴らしさはロータリーの例会にあります。20世紀の奇跡と言われたロータリーを21世紀まで引き続いて発展させるためには、ロータリーの最も重要なユニットである各RCを充実させる以外になく、各RCを充実させるためには会員お一人お一人がロータリーこの素晴らしきものを知り、体得することであります。ロータリークラブにとりましてロータリアンづくり、人を育てる事こそまさに全ての根幹ではないかと考える次第でございます。私たちは長年にわたり「超我の奉仕」と「最もよく奉仕するものが最も多く報いられる」この二つを公式標語として、ロータリー精神の基本としてまいりました。このモットーは自分の事は後回しにして人のために役立つことをしよう、という人間の善意が実は自分の為にもなるということを示しています。このことを体験的に信じている世界中の人の集いがロータリーであり、「奉仕の理想」とはこのようにことを指しているのではないのでしょうか。そうしてポール・ハリスはこのモットーにあります「報いられる」というのはお金ではなく人生のsomethingなんだ、と述べておられます。又当地区の小谷隆一元RI様はこの「報いられる」というのは決して物質的な面をいうのではなく、奉仕活動が続けているうちに自然に徳が身に付き、よき人間形成が成されていく、と解釈すべきである、と述べられています。そしてロータリー生活の中で得られる徳の中で最高のものは良き友人である、互いに修練を積み、心の通い合った友人ができるのがロータリーである、

と述べておられます。私はこのようなロータリーの基本精神は今日でも変わることがない、変えてはいけないものだと思っております。このような原点に立ち私たちはこれからあるべきロータリーの姿をもう一度見つめ直し、今を刷新Renewする必要があるのではないのでしょうか。もうすぐ100年を迎えようとする日本のロータリー、私たちはもう一度ロータリーのあるべき姿を思い描き、夢を語り、未来を見つめ、高い理想をそこに求め、そこから現在を創造する、刷新することが求められているのです。2016-17年はロータリーの未来を皆様と共に考える一年にできればと思い、地区のスローガンを「夢を語り、現在を刷新 来し方を顧み、行く先を見つめ、理想の未来を思い描き現在(いま)を見直し刷新しましょう—素晴らしい未来を創るために」とさせていただきます。

ところで、能の世界で大変有名な世阿弥が晩年に書いた著書に「花鏡」という本がございます。その中に大変有名な一節「初心忘るべからず」という言葉があります。私はロータリー運動も初心を忘れてはならないと考えています。初心の初という字は衣へんに刀と書きます。これは長年使った着物にはさみを入れて仕立て直しをすること、あるいはまた、はさみを入れる勇気を示していると言われていました。たとえ今までどんな優秀な素晴らしい成功があったとしても、いつかそれは陳腐化するものです。それを変更し仕立て直しをする、つまり昨日とは違う仕事、違うやり方をする必要があるという意味があるようです。ロータリーに置き換えて考えますとニーズに合ったロータリーらしい奉仕活動とは何か、素晴らしいロータリアンを育てるためにはどうあるべきか。ロータリー運動の根底にあるクラブ会員の友情・友愛を深めるためにはどうすればよいか、様々な変えるべき課題があるのではないのでしょうか。基本理念をしっかり持ちながら今日から常に新しい時代、歴史は今日から始まるのだという気持ちとバイタリティーがなければこれからの変革の時代は生き延びていけないのではないかと考えております。

最後にロータリーの奉仕の本質を見事に語っているお話を紹介させていただいて私のアドレスを終えさせていただきますと思います。2660地区戸田パストガバナーの著書から引用させて頂きました。北陸でのお話です。

若い夫婦に男の子が生まれ、まもなく高熱の為に知的障害になってしまいました。弟が生まれ口が利けるようになると「兄ちゃんなんてばかじゃないか」といいます。母は叱ろうと思いましたが、親がいなくなった時に弟にお兄ちゃんを面倒見てもらわなくてはならない、弟が小さい間にお兄ちゃんを労わる心を育ててやりたいと思いました。その日からお母さんは弟が兄に言った言葉を毎日ノートにつけ始めました。しかし1年たっても2年たっても弟の口から

出るのは「おにいちゃんのばか」。母は諦めようと思いました。弟が幼稚園に入園して数か月たった七夕の日、親戚や近所の子供たちが沢山集まってきました。お兄ちゃんは多くの人に興奮したのか来た人をポンポンとぶち始めました。しかし誰もがやめなさいとは言い出しません。その時隣の部屋から弟がパツと飛んできて、お兄ちゃんの体にすがり「お兄ちゃん、ぶつなら僕をぶつて。僕は痛いつて言わないから」それはお母さんが長年待ち続けた言葉でした。その晩、お母さんはあふれる涙を抑えながらノートにありがとう、ありがとうと書きました。ありがとうしかなかったわけです。感動とはこんなものではないのでしょうか。弟が小学校になったちょうど入学式の日、先生は生徒の座席を次々と決めていきました。すると弟の隣に小児麻痺で左手が不自由な子が座っているではありませんか。お母さんは愕然としました。家ではお兄ちゃん、学校でも不自由な子の隣、なんという不運な子なのか。家に帰って両親は引越しを真剣に考えました。最初の体育の時間、先生はこの不自由な子供がどうやって体操服に着替えるのか放っておきました。体育が始まり30分経ってようやく校庭に恥ずかしそうにその子は出てきました。次の体育の時間、先生は柱の陰から教室の様子を見ていました。そこには驚くべき光景が見られました。前の時間が終わり、先生が出ていくとあの弟がまず全力で自分の着替えを済ませ、隣の子の着替えを一生懸命に手伝い始めたのです。弟は半袖の体操服に不自由な手を通しています。母親でも難しい仕事です。ベルが鳴って二人は手をつないで校庭に向かって走っていきました。先生は弟を褒めてやろうと思いましたが、褒めると次から褒められるからやるのだ、ということになり弟の美しい心はいっぺんに汚されてしまう。先生は弟に対する感謝の涙を我慢しながら体育を続けました。偶然にも七夕の日、初めて父母の会が開かれました。先生は教室に笹を飾り、短冊に子供たちの願いを書かせ、笹に着けました。父母が揃ったときに先生は生徒の短冊を一枚一枚読み上げていきました。「もっとおやつちょうだい」「もっとおこずかいちょうだい」「おもちゃ買って」と読んでいったとき、先生が思わず目を凝らしました。「神様となりの子の手を直してあげて」先生はこみ上げるものを必死にこらえましたが、こらえきれずに体育の時間の話をしました。弟が手の不自由な子の為に一生懸命に体操服を着替えさせている感動の様子を伝えました。手の不自由な子のお母さんは廊下で教室の様子を聞いていましたが、先生の話聞いて教室に飛び込み、床の上にべったり座り弟の首を抱いて涙を流しながら叫びました。「ありがとう、ありがとう、ありがとう」。その絶叫は学校中に響いたといえます。

私はこの弟がたとえ成績が悪くても小さいころからお兄ちゃんを思い、小学校では友達を労わり着替えを手伝う勇気を持つことで心の温かい素晴らしい人生を歩んでいけることと思います。そして時間をかけてこのやさしい労わりのある心を育ててきたお母さんと先生、これが本当の教育ではないかと思えます。単にこれは教育の在り方を示しているのではなく、人としての生きる道、思いやりの心を示しているように思えてなりません。

現在私たちは物事を捉えるのに自分と他人、善と悪、過去と未来、こういった二元論ばかりで見えてきました。自他の分離が、あの人のせいで私は不幸になった、私は正しいのにあの人は間違っている、過去にこんなことがあったから私の未来は不安に満ちている、こんな発想を生みこれが私たちを苦しめて参りました。現在こういった二元論を超えた一元論の世界が求められているのではないのでしょうか。

今この瞬間自分は全ての人とつながっている喜びの感覚を多くの人たちが味わえる時代。目の前に展開される不幸に思える出来事にも意味を感じ、感謝して乗り越えていける共生の世界、この一元的な発想こそ実はロータリーの奉仕の心そのものではないかと考えております。今一度私たちはロータリーの奉仕の原点に立ち返り、これから私たちのロータリーがどうあるべきか、どうありうるのかを考えてみる時期にきたのではないのでしょうか。ロータリーにおける自己研鑽の効果が社会的に高い評価を受け、また行っている奉仕活動が正鵠を射たのであれば自然と人は集まって参ります。要するにロータリーに魅力があればロータリーは自然と発展するものと考えております。皆様のRCが21世紀のロータリーの新しい夢に向かってさらに大きくご発展されますことを心からご祈念を申し上げまして、私のつたないアドレスを終えさせていただきます。ご清聴有難うございました。



会長・幹事・役員懇談会



手に手つないで



週報特集号 ③

No.2297

2017～2018年度国際ロータリー第2650地区
田中誠二ガバナー公式訪問特集



ROTARY CLUB OF
NARA - WEST
DISTRICT WEEKLY BULLETIN
2650 No. 2297 2017. 11. 9

創立 1969年(昭和44年)12月13日
例会日 毎週木曜日18:00より
事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地
例会場 奈良ロイヤルホテル内
TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2017~2018年度
国際ロータリーのテーマ

2017~2018年度
地区のスローガン



愛着と誇り

国際ロータリー会長
イアン H.S. ライズリー

RI第2650地区ガバナー
田中 誠二

- | | | | | | |
|----|-------|-----|--------|-------|-------|
| 会長 | 有馬 康明 | 副会長 | 追山 重法 | 会場監督 | 榎木 晋作 |
| 幹事 | 川野 隆祐 | 会計 | 猪上 正孝 | 理事 | 佐川 寛一 |
| 理事 | 追山 重法 | 理事 | 奥田 裕一郎 | 会報委員長 | 金田 宗寛 |
| 理事 | 小原 壮一 | 役員 | 大濱 正徳 | | |



2017~2018年度 内輪会
グランドチャンピオントロフィー

2017~2018年度 国際ロータリー第2650地区
田中 誠二ガバナー公式訪問特集



■合同公式訪問プログラム

- 15:30~16:30 平城京RC会長・幹事・役員懇談会
- 16:45~17:45 奈良西RC会長・幹事・役員懇談会
- 18:00~19:00 例会(ガバナーアドレス18:30~)

- 同行者 ガバナー補佐 中窪 啓司様
- 随行者 副幹事長 室 公博様

今月はロータリー財団 月間です

第15回(2297回)例会プログラム平成29年11月9日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング 「君が代 奉仕の理想」
3. 来訪者紹介・出席報告
4. 会長の時間・会長報告
5. ニコニコ報告・委員会報告・幹事報告
6. 卓話「知財活用について」
知財アドバイザー 田中 栄一様
7. 閉会宣言・点鐘
本日の担当事務員: 杉山、藤原

第14回 (2296回) 例会報告 2017. 10. 26

ソング

「君が代 奉仕の理想」

来訪者紹介

田中 誠二様 国際ロータリー第2650地区ガバナー
 中窪 啓司様 国際ロータリー第2650地区ガバナー補佐
 室 公博様 国際ロータリー第2650地区副幹事長
 コルネ・ヌマイヤ君 2017~2018年度国際青少年交換受入学生

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通算 2296 回	45	9/11	26/34	8	84%
通算2294回修正	44	9/11	31/33	2	98%

幹事報告 (川野幹事)

●11/2(木)は休会です。11/9(木)ロイヤルホテルにて通常例会・臨時総会です。お間違いのないようお願い致します。
 当日は17時より第8回理事会です。理事・役員の方は宜しくお願い致します。
 又、11/16(木)第2回クラブフォーラムです。前回の家庭集会でも、テーマに取り上げた「増強」についても一歩踏み込んで、手段や方法をより具体化し動き出せるようディスカッションして頂きたいと思っております。
 目標の50周年50人を確実にキャッチアップできるようご協力よろしくお願い致します。

ニコニコ報告

有馬康明会長

田中ガバナー、中窪ガバナー補佐をお迎えして平城京RCとの合同例会を祝して。
 昨日、奈良県下ロータリークラブ親睦ゴルフ大会シニアの部で準優勝させていただきました。

林秀彦、渡邊巖、川野隆祐、金田宗寛、榎木晋作、野阪幸男会員

本日、田中ガバナー様、宜しくお願いします。アドレス楽しみにしています。平城京RC様、本年度合同例会ホスト、お世話になります。

松川信夫、吉村信男、小原壮一、追山重法、奥田裕一郎、内藤源美、松山悦啓、植野洋志、笹本真琴、植野教夫、浅野晋良会員

田中ガバナー、中窪ガバナー補佐をお迎えして、平城京との合同例会おつかれさまです。県下ロータリー親睦ゴルフ、有馬会長準優勝、我がクラブ4位、おめでとうございます。

杉村仁会員

ガバナーご一行様のご来駕、大歓迎いたします。ニコニコ。

三木武彦、山上巖、谷垣嘉輝、熊井増典、小松玲子会員

田中誠二ガバナー御一行様、本日はご指導宜しくお願い致します。福川氏の新入会を祝し、ニコニコ。

津山初雄会員

田中ガバナー殿、ご苦労さまです。アドレスを楽しみにしています。でも、皆出席いただきました。いいのでしょうか。

安井清悟会員

田中ガバナー様、色々教えて下さいませ。アドレス楽しみにしております。渡邊先生、今週お世話になりました。今後ともよろしく申し上げます。

猪上正孝、佐川寛一、下村由加里、竹田知弘会員

ガバナー公式訪問、お疲れ様です。ニコニコ。

田中誠二ガバナー様

中窪啓司ガバナー補佐様

室公博副幹事長様



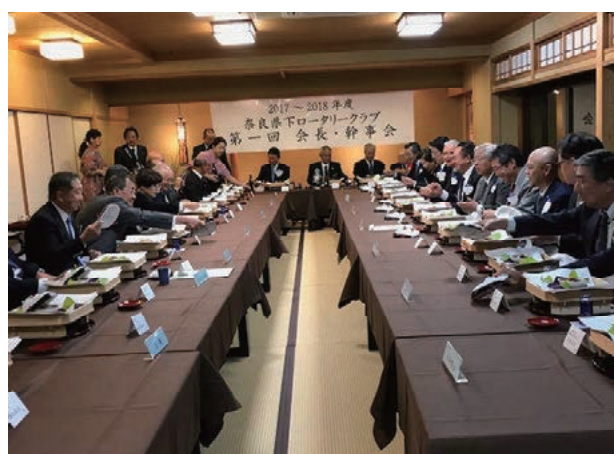
会長御礼の言葉 (有馬会長)

奈良西RCの有馬でございます。本日は田中ガバナー、中窪ガバナー補佐、室副幹事長様、長時間にわたり平城京RC、奈良西RCのためにご指導いただきまして本当に有難うございました。先ほど会長、幹事、委員長懇談会では御指導いただき誠に有難うございました。

ガバナー公式訪問も後1回で終わりと聞いております。最後はホームクラブでの公式訪問体調に気おつけて下さい。今年度は田中ガバナーのスローガン「愛着と誇り」を持ってロータリーライフを楽しみ、お互い尊敬し、絆を深め地域社会に貢献したいと思っています。今日は平城京RCさまには大変お世話になりました。有難うございます。ロータリーの友情に感謝です。本日は長時間に渡り田中ガバナーにはご指導いただきまことに有難うございました。簡単ではございますがお礼の言葉とさせていただきます。



第一回 会長・幹事会



ガバナーアドレス

■ガバナーアドレス

国際ロータリー第2650地区ガバナー

田中 誠二 様

皆様こんにちは。

改めまして国際ロータリー2650地区2017-18年度のガバナーを拝命いたしました田中誠二と申します。どうか宜しくお願い致します。

今日は大変天候にも恵まれまして私も95クラブ目の訪問となります。

ガバナー公式訪問10クラブでの合同公式訪問を前に最終のクラブの訪問となりました。そういった意味で皆様方のご精進の勢いを受けて今日は晴天に恵まれながら有馬会長そして喜多会長お揃いで、そして皆様方とともに玄関前でお出迎えを頂きましたことにも改めて御礼を申し上げます。

そしてもう一つ御礼ですけれども、奈良西ロータリークラブさん、来年再来年で50周年、大変歴史と伝統のあるクラブでいらっしゃいます。

そして平城京ロータリークラブさんは中窪ガバナーさんの御膝元でいらっしゃいます。2年後に35周年を迎えられ、このクラブさんの自由清新な香りのする、また喜多会長、男女を問わず、リーダーがそれぞれに素晴らしい。

有馬さんも含めてリーダーシップをおとりになりクラブに公式訪問をできましたこと大変心強く思います。

合同で今年も継続して開催を頂きましたことに、またご理解頂きましたことに大変感謝を申し上げます。

私は京都東ロータリークラブからやって参りました。この6月11日で還暦を迎えさせて頂いて、60年のこの人生の節目の年にガバナー職という重責を拝命致しましたところ大変緊張しております。

自分の使命、役割全うできますように意志と覚悟をもって今年一年間頑張ってお参りたいと思います。

また、これまで今年は台風も多かったですし、事故や災害に遭遇する事もなくこの95クラブ目の公式訪問をそういった意味で迎えられましたことにも感謝を申し上げて、さて早速、私のアドレスに入っていきます。

ガバナー公式訪問のアドレスには幾つか目的がありまして、先ず一番目を申し上げますと、ロータリーの最大の関心事をクラブの皆様方に分かりやすく伝えよという、そういう使命がございます。

これは今年度のイアン・ライズリーRI会長の年次テーマであります『ROTARY: MAKING A DIFFERENCE』ロータリーに変化をもたらすというこの意味合いと今年一年間の国際ロータリーの運営方針について、今日はそれを中心にお話をさせて頂きたいと思っております。



次に訪問の大きな目的は、皆さんご存知の通り私たちロータリアンは日々奉仕の心を例会や奉仕の具体的な事業への参加を通じて温めながら、そして友愛、親睦の輪を広げることで、所謂奉仕の精神、そしてその証として奉仕の事業に具体的に参画して行動に奉仕の心に移していくこと、これが非常に重要であります。

皆様方には改めて奉仕事業への参画、もちろん日々のロータリアンとしての奉仕の心を高めること、これも重要でありますけれども是非、具体的な地域の課題に対して、あるいは国際社会の地域の課題、或いは地域の助けを求め声に手をさし伸べる具体的な事業の組み立てと参画についてぜひお願いしますという、そういう啓発をなささいという事でもありますけれども、2クラブ共に大変素晴らしい事業を展開されています。

私はこの場で繰り返し申し上げるのも恐縮でありますけれども、まずは例えば平城京ロータリークラブさんは、子どもたちにサイエンス、理工系分野に対して幼少から関心を持っていただくという事でロボット製作の支援事業です。

これは私たちの責任世代である子供たちに、文献も大事ではありますが、ロボットを通じてサイエンス、科学に対して興味を持ち、そしてその分野を支える、これを社会的にもそれを発信して支える、そういう志を持つての青少年育成であります。

Rotary
Club of Nara-West

それから、大変感謝を申し上げたいのは、改めて奈良西ロータリークラブさんです。今日も来てらっしゃいますけれども、青少年交換に関しては長らくこの留学生を派遣する、受け入れをやってらっしゃいますし、それから米山奨学生に関しましては27名、歴代、延々と続けられていらっしゃいます。

現在はヨウタクヤさん、奈良女子大の大学院に通う奨学生を受け入れて頂いていますし、そして地区補助金を活用されてイギリスオックスフォードに若い世代を日本から世界に海外に雄飛する人達が少なくなつてそれが危惧されて久しい中であつて、継続してこうした人材を日本から世界に送る事業の展開もされています。

まさにロータリーらしい地域にインパクトのある、ダイナミックでロータリーらしい活動だという風に改めて皆様の努力に敬意を表し感謝を申し上げます。

さて、ライズリーさんの「ROTARY: MAKING A DIFFERENCE」の隠された思いを紹介したいと思います。

ロータリーに変化をもたらす、のメッセージは大変シンプルで、これは私たちは奉仕の活動を通じて、人々の人生をプラスに変える、そしてその人生をプラスに変えることで、地域に国に、そして世界に変化をもたらしながら、やがては私たちロータリアン一人一人の心の中に奉仕を通じて、人様の役に立ったなという実感、或いは奉仕を通じて、老若老壮青、関係なく継続して人生が豊かになったな、人として更に成長できたなという、そうしたそれぞれのやりがいや充実感、これがクラブで共有されることによってお互いにより善き人生を歩んでるという実感、それをもってクラブロータリーの発展に繋がる、そういう一年間にしようというのが「ROTARY: MAKING A DIFFERENCE」の会長の思いであります。

この話を少し今日は重点的にさせて頂けたらと思うわけですが、ガバナーになるには幾つか条件があります。

それはガバナーノミニの時代、ガバナーエレクトの時代、この2年間にわたって国際ロータリーが指定する様々な研究会やセミナー、そして行事に必ず参加をして、そして自分の資質を高めよ。そしてメンバーの皆様方にその内容が分かりやすく語れるぐらいになるまで自分の知識を深め、そして様々な交流を通じてその思いを伝えるすべを作れ。

大変厳しい2年間でありましたけれども、私の同僚は世界に540地区あるわけで、540人のガバナーがいるわけですが、その研修の集大成が毎年1月の中旬に8日間かけアメリカはカリフォルニア州、軍港の町として大変有名でありますサンディエゴという町で国際協議会という最終のロータリーの研修会が開催されました。



その時に初めてRI会長エレクトのアドレスを聞きました。

ちょっとプログラムを紹介しますと、全体会議が8回ぐらい、8日間毎日開催されて、その後はテーマに従って分科会、ディスカッション形式で、RI執行されている方はご存だと思いますけれども本当に一日中ディスカッションで、ランチ、ディナー食事ですね、今日のようなラウンドテーブルで、パワーランチ、そしてワーキングディナーと称してロータリーのテーマについて食事しながら話し合い、反対に話し合いながら食事するという感じですね。いずれにしてもそういう機会に恵まれて大変勉強させて頂きました。

その時の全体会議での幾つか、ライズリーさんのスピーチが大変印象的で、そしてこれが方針のコアとなるものでありますので、今日は皆さんと2、3シェアをさせて頂きたいと思います。

まず、2016年の規定審議会の結果を受けて皆様方がクラブの細則をクラブ内で充分ディスカッションされて定義されたという風に伺っています。2クラブ共に大変すばらしい模範的なクラブ細則の描き方がありました。定款もしっかり最新版になっておりましたことを確認させて頂きました。

その中で、よくお知りの方は我慢して頂いてちょっとおさらいをしますと、何が変わったのかという事なんですけれども、まず、会員の種類。今まで世界名誉会員だったものがそれに加えてサブカテゴリーの会員の種類を増やしていいです。これは今日もご入会頂きましたけれども、法人会員、そして家族会員、或いはローターアクターは2重会員で大丈夫、そしてそれ以外にも準会員と称して様々なサブカテゴリーの会員の種類を設けている。

そして会費、入会金に関しても、これまでは平等の原則でありました。これからは皆様ご存知の通りこのサブカテゴリー、すなわち会員の種類に応じて入会金は取らなくてもいいし取ってもいいし、或いは会員に関しては会員別にその取る額が変わってもいいという事になりました。

加えて、これがいちばんのポイントでありますけれども例会が月2回以上でいいです。ということでもあります。

ベテランロータリアンの皆様方から、そしてシニアリーダーのクラブ内の皆様方からクラブ訪問をさせて頂いて、お叱りの声をたくさん聞きました。

月2回の例会で本当にいいのか、ロータリーの原点は例会である。これは奉仕の心を磨き高めるのは、まず例会の場、そしてその奉仕の輪を親睦の友情の輪を広げながらそこでつくるのも絆をつくるのも例会の場、すなわち例会は奉仕と親睦の融合の場である。それを月2回でええとはどうゆうことやねん。という、ちょっと言葉が強くなりましたけど、今の表現の強いぐらいのニュアンスで、お叱りを頂いたこともありました。

それからもう一つは4つのテストに照らし合わせてみても、会費・入会金が会員の種類によって変わるの納得がいけない、みんなにとって平等であるはずの4つのテストであるということでありました。

さてライズリーさんはこのように仰いました。2016年の規定審議会の結果を受けて、その内容についてどのようにクラブの運営に反映させるかは、これはRIが方針を出すのではなくて、この「柔軟性」というひとつのキーワードからクラブの皆さん方それぞれがクラブの未来図、有りたい姿、これを十分に談論風発議論されて方向づけをし、それに伴って必要であればクラブの例会の回数、あるいは会員の種類、どうぞ変えて下さい。その多様性が実はこれからのクラブ発展の力であり、そしてロータリー発展の源泉であるという風に仰いました。

少し解説をいたしますと、国際協議会に参加させて頂いて規定審議会の内容、ニュアンスというのを少し自分なりに咀嚼できましたので皆様に1分間ほどで披露してみたいと思います。

皆様良くご存じの通り、定款細則を規定する議案を3年に一回規定審議会が行う立法案の中でも不正定款と呼ばれる案件であります。これは、クラブやRIの仕組みを規定する定款細則について議論する改訂改善について、あるいは維持について、そしてこれには540の世界の地区があってそれぞれ代表議員が選ばれて、そして多数決で審議した結果いわゆる細則の方向性を決めるということでありました。

今回の規定審議会の結果、先ほど申し上げた3つの主要な変化につきまして、規定審議会が民主的なプロセスの中で決めた事、と言うのがまず前提に申し上げます。

議論の中身はなんだったかと申し上げます。

月2回以上の例会の事で申し上げますと、例会の親睦と奉仕の融合の場とするならば、親睦をとってみれば、今日は食事時間が10分程でありました。卓話に30分、会長の時間に5分、会務に7分～10分、例会の運営が悪いと言ってるわけではなくて、今日はたまたま入会式もありましたし、反対に規定審議会の議論の結果、過半数を超えるクラブの声は、たとえば月4回は例会はやるけども、例会の時間、タイムテーブルを分析してみると、交流の時間が10分から15分、これでは、老壮青、老若のコミュニケーション、交流ができません、だから実際の奉仕事業に月4回のうち1回でもいいから、組み換えさせて頂いて積極的に奉仕事業を展開していく中で、或いは親睦行事を展開する中でコミュニケーションを主体としたそういう場として、老壮青がそろって1つの事をやり遂げる。

そういう事業を通じて親睦をひろげ、奉仕の心を温める、そういう機会にもしたいと言う内容でありました。

これをもって皆様方がこれを聞かれて納得されるかどうかは別としてそういう議論があったという事でございます。

もう一つ、どうしても月4回以上、これまでの例会回数に維持したいという方々は、私は今現在、我々役員の方の立場でありますので私見を述べるのは留めますが、その場合は是非1地区5件まで5議案まで規定審議会の立法案に議案上程することが許されていますので、是非国際社会を巻き込んでその議論を届ける、そういう努力をしていく、これは3年6年では出来得ないかもしれませんが、10年の中期のスパンで考えると、もう一度、振り子を左に振ったものを右に持ち返すという事はできるかもしれません。技術的にはそういう事であるという事でありました。



しかしながらライズリーさんはこのように仰いました。

規定審議会の結果を受けて、でもこれはロータリーの本質を変えるものではないと明言されました。全世界の皆さんご存知の通り、200の地域、国を超える中、3万5千のクラブ、540の地区が存在し、ご案内の通り123万人の会員を有する国際ロータリーであります。その中で112年の歴史の中で、1905年にポールハリスがクラブを創始してから112年目となる今年ですが、ライズリーさんが仰ったのはこの120万組織をこれまで繋いできたものは2つあります。

これだけは普遍的で、これからも変えないでほしい。そしてこれからも変わらないであろう。と仰ったことは、倫理の重視と、超我の奉仕への献身と仰いました。

もう一度申し上げますと「倫理の重視と超我の奉仕への献身」この2つはロータリーの普遍的な軸であり、今までもこれからも私たちが大切に次の世代に伝え育むべきものという風に明言を何回もされたことが大変印象でありました。

皆様よくご存じの通り1923年セントルイスの国際大会において、決議23、34という社会奉仕の声明文が採択され、それがロータリーの基本理念で今なお、歴史的な文書としてそしてロータリーの基本理念を示す内容として今も引き継がれており、2016年の手続き要覧の第1章にもその基本理念の中で決議23、34がでてきます。

しかしながらこれは歴史的な声明文として価値あるという視点から掲載されている訳ですけど、私はこの中に描かれてある皆様よく御存じのロータリーは何という基本的な理念の中で、基本的にはロータリーは人生哲学であって私たちのロータリアンの気持ちには2つ存在します。

1つは利己的な自分の気持ち。自分軸。

そしてもう一方は、そうはいても人のために折角生まれたからには職を通じて、或いは人様そして社会の役に立ちたい日本語でいうと「利他の心」。そして私たちはいつも利己的な気持ちと利他の精神、その二律、相反する自分たちの気持ち、迷い、その相克に対して悶々とする訳ですけれども、ロータリーは基本的な人生哲学というのは、そこでその相克を矛盾を和らげるのが私たちの人生哲学の基本、理念でもあります。



超我の奉仕「Service Above Self」余計に英語でもわからなくなりましたが、私流に解釈すると、自分の人生の座標軸を自分軸ということだけではなく、それをもっと広く、世の為人の為、社会に尽くす、そのことで自分の仕事やそして人生を通じて自他の気持ちをもって、人様の役に、そして奉仕を続ける、そしてその中で職業を通じて、私たちは自分たちの仕事を更に高潔なものに磨き高めながら、高潔なものというのは、倫理を重視し、そして道徳的水準を自分たちの職業の中で高めていく中で、それがその気持ちが大きな輪となってロータリアンの社会に対して良い影響を与えながら、ロータリアン内部の中でその人生哲学が共有されるのみならず、最近の言葉でいうと「creating shared value」でしょうか。

地域社会と同じ共通する価値をもって、地域の課題に対して解決をしていこうという、そういう人の輪の広がり運動に繋げていきたいと思いますというのが私たちの使命であり、ロータリーの目的に欠いてあるものと私は理解をしています。

改めてライズリーさんが超我の奉仕への献身、これは世の東西を問わず、大変重要ですよという事を仰ったこと、私は最近のシニアリーダー、国際ロータリーの中で、これほど強調されるリーダーはいらっしゃらなかったので大変誇りに思いましたし、安心もいたしました。



さて、ライズリーさんのロゴを解説したいと思います。この時点で。

これは私も初めて国際協議会に行って解説を聞いてなるほどなと思ったのは、この年次テーマ、歴代の会長さんが年次テーマを決めます。

そしてそのテーマを世界123万人のロータリアンに分かりやすく1年間で浸透し伝えなければいけません。

言葉のみならず、このマーク、ロゴでもって皆様に分かりやすく伝えられるかどうか分かりませんが、思想設計、概念を造形化して伝えるということでありました。

ライズリーさんのマークの意味合いを申し上げる前に去年のジョンジャームさんのロゴを覚えてらっしゃいますか。その前の2年前のスリランカご出身のラビンドランさんのロゴは皆様覚えてらっしゃいますでしょうか。

試してるわけでも何でもなくて、この共通してる点はジョンジャームさん、ラビンドランさん、実は地球儀、地球のグローブですね、これをモチーフしています。

ジョンジャームさんはアメリカ出身でありましたので北米大陸が真ん中にボーンときて、日本はその中にありません。その前のスリランカのラビンドランさんもそうです。

私は、「ああそうか、国が違うとそういう見方をするんだ」と思ったのは、我々の地球儀というか世界地図は真ん中に太平洋があって右側に南北のアメリカ大陸、左にアジア・ヨーロッパ・アフリカ大陸があって、大体日本が真ん中あたりに来るんですけども、ラビンドランさんの地図はその反対でした。

大西洋がちょうど真ん中で、ですから日本は裏側で出てきません。これは国際ロータリーが日本をパッシングしてるということを申し上げたいのではありません。

改めてライズリーさんのロゴを解説したいと思います。ライズリーさんは大きな丸の中に高さの違う円柱、そして色合いが違う円柱が居並んでいる、それをロゴとされました。

これは人が真ん中に。ロータリーそしてそのロータリアンは国境、人種、国の社会体制、或いは言語、その違いを超えてお互いに異なるロータリー感、個性を認めながら相互に敬愛して、真っ直ぐな円柱ですから、高みを目指して奉仕の理想に向かって随所に活躍する、そういう様子を、そして多様性をもってそれを力として躍動するロータリーというのがライズリーさんの思いであります。



改めてその視点から、まずライズリーさんが仰った2つの非常に重要な点を言います。

22世紀を迎えて私たちのロータリーの存在価値は今のように存続できるのかどうか。もっと一歩踏み込んでいうと、22世紀を迎えると今から80年後であります。そこで今それぞれのクラブが80年後存続できるかどうか。これは80年後の事だから何もしないという事ではなくて、これから大きく変わるであろう世界の環境の変化、様々な環境、それは自然環境もあるでしょうし、ビジネスの環境、文化の環境もあるかもしれません。

その変化に対して私たちクラブ、ロータリアンがどのように適合していくか、そしてその責任世代として、今からその構えをクラブに長期的な視点で持続可能性のあるクラブの発展という概念をクラブ運営に取り組んでいく、その責任がそろそろ私たちにあるのではないかと仰いました。

そんな中で1905年ポールハリスがロータリークラブを創始した時代、ポールハリスが36歳でありました。そして今の会員の平均年齢なんですが、40歳未満の比率は世界平均5%です。そして10年前は10%だったそうです。会員増強の観点から、ロータリーの平均年齢が加齢化する事を駄目だと仰ってるのではなくて、こういう観点から若い世代が必要だと言う事を仰いました。

いつの時代もその年度年度、ロータリーにおいてはクラブにおいてはRIIにおいては地区においては、そのお世話役、リーダーシップを発揮する人材が必要である。

会員増強という観点から、数ではなくてリーダーシップをとれる人材の育成、それをクラブとしてきちんと中長期でその仕組みを作っていく事、それが大事です。それは卓越したベテランロータリアンの熟練のロータリー感、そしてクラブを発展的に運営していくそのノウハウ、これを若い世代にきちんと伝え育て、常にその年度年度でお世話役、リーダーシップを能動的に発揮する人材の育成、これは継続して取り組まなければならない、これは老壮青の年齢比率の問題ではなくて中身の問題と仰いました。

もう一方でジェンダーバランス、男女比率の問題も仰いました。

これは、私たちには1800の市町村があります。日本の各クラブではその市町村と連携して様々な奉仕事業を行っていますが、どの市町村も恐らく、自治体は男女共同参画社会を目指しているのではないかとこの風だと思います。その観点からライズリーさんは私たちが奉仕の対象とする社会が男女共同参画社会という理想を目指すのであれば、その社会を対象に奉仕をする私達も男女同権の比率を目指すことが健全ではないかという視点を仰いました。



世界のロータリアンの男女比率は21%が女性、79%が男性。我が地区においては4.2%が女性、日本の平均は6.6%が女性、世界の540の私の同期のガバナーの103名が女性であります。

これをもって是非女性を増やしたいと申し上げるのではなくこれから様々な時代の変化を通じて、クラブが個性と魅力を大いに発揮する中で是非、持続可能性というキーワードの中で、中長期の観点から奉仕のプロジェクトや会員増強については皆さんが未来図を描きながら、果敢にクラブの運営発展に取り組んでいくこと、その為にもクラブに、私たちの人生に、そして私たちの仕事に愛着と誇りをもって、自分たちのロータリー感を日々磨き高めながら、それをもってロータリーの理想を語る、そうすると恐らく異なりをお互いに認めながら、相互に敬愛して、一旦決まった奉仕の理想に向かうクラブの決断に対しては一致団結して迎えるのではないかとこのように理想を一年描いてみました。

どうか2017-18年度が皆様方にとって素晴らしい年度でありますことを期待申し上げまして、アドレスとさせていただきます。ありがとうございました。



週報特集号 ④

No.2330

2018～2019年度国際ロータリー第2650地区
中川基成ガバナー公式訪問特集



ROTARY CLUB OF NARA - WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN
2650 No. 2330 2018. 8. 2

創立 1969年(昭和44年)12月13日
例会日 毎週木曜日18:00より
事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地
例会場 奈良ロイヤルホテル内
TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2018～2019年度
国際ロータリーのテーマ

2018～2019年度
地区のスローガン



インスピレーションになる

ロータリーを学び、実践し、発信しよう；
Enjoy Rotary

国際ロータリー会長
パリー・ラシン

RI第2650地区ガバナー
中川 基成

会長	追山 重法	副会長	小原 壮一	会場監督	東山光秀
幹事	猪上 正孝	会計	奥田 裕一郎	理事	植野洋志
理事	笹本麻琴	理事	金田 宗寛	会報委員長	松山悦啓
理事	相澤万裕子	役員	有馬 康明		



8月 霊山寺 花火大会

2018～2019年度 国際ロータリー第2650地区 中川 基成ガバナー公式訪問特集



■ 合同公式訪問プログラム

15:30～16:30 奈良西RC会長・幹事・役員懇談会
 16:45～17:45 平城京RC会長・幹事・役員懇談会
 18:00～19:00 例会(ガバナーアドレス18:30～)

■ 同行者 ガバナー補佐 中窪 啓司様
 ■ 随行者 地区幹事長 岩井 常二様

今月は 会員増強・新クラブ結成推進 月間です

第5回(2330回)例会プログラム平成30年8月2日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング「君が代」「奉仕の理想」
3. 来訪者紹介・出席報告
4. 会長の時間・会長報告
5. ニコニコ報告
6. 委員会報告
7. 幹事報告
8. ■前年度会長幹事慰労会
■ガバナー訪問お疲れ様会
■木村 新会員歓迎会
■事務局員様慰労会及び歓迎会
9. 閉会宣言・点鐘

第4回(2329回)例会報告 平成30年7月26日(木)

ソング

「君が代」「奉仕の理想」

来訪者紹介

中川 基成 様 国際ロータリー第2650地区ガバナー
中窪 啓司 様 国際ロータリー第2650地区ガバナー補佐
岩井 常二 様 国際ロータリー第2650地区幹事長

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通算 2329 回	46	7/11	27/35	8	81.0%
通算2327回修正	46	10/11	33/35	2	95.6%

会長の時間

皆様今晚は、本当に暑い日が続いていますがこまめな水分補給をしてご自愛ください。
本日は中川ガバナー、中窪ガバナー補佐、岩井幹事長をお迎えして平城京ロータリークラブとの合同ガバナー公式訪問です。
中川ガバナーご一行様、ようこそ私ども両クラブへお越しいただきまして誠にありがとうございます。両クラブを代表いたしまして御礼申し上げます。
15時30分より奈良西ロータリークラブ、16時45分より平城京ロータリークラブの会長、幹事、役員のご懇談会を開催頂き有難うございました。なかなかこのような機会がありませんので色々勉強させていただきました。続けて発信してゆきたいと思っております。
この後、お疲れではございますが、中川ガバナーにはアドレスをお願いいたします。
今年1年、両クラブを宜しくお願い申し上げます。
以上で会長の時間といたします、有難うございました。



ニコニコ報告

追山重法会長

中川ガバナー、岩井幹事長、中窪ガバナー補佐ようこそいらっしゃいました。平城京RC、奈良西RC合同公式訪問いただき、ありがとうございます。宜しく願い申し上げます。

松川さん、先日はありがとうございました。

中川会安井さん、お世話になりました。

小原壮一会員、松川信夫会員、吉村信男会員、中西吉日出会員、谷垣嘉輝会員、有馬康明会員、内藤源美会員、松山悦啓会員、植野洋志会員、金田宗寛会員、榎木晋作会員、笹本麻琴会員、植野教夫会員、浅野晋良会員、野阪幸男会員、小松玲子会員、寺田信弘会員、木村和弘会員

中川基成ガバナーをお迎えして公式訪問よろしくお願ひ申し上げます。

山上巖会員、三木武彦会員

暑中お見舞申し上げます。暑さ厳しい折皆様のご健康をお祈り申し上げます。

ガバナー御一行様をお迎えして ニコニコ

安井清悟会員

中川ガバナー公式訪問よろしくお願ひいたします。先週はお祭りに花を添えていただいて会長様はじめ皆様ありがとうございました。

佃尚彦会員

はじめまして 佃です。ニコニコ

猪上正孝会員、奥田裕一郎会員、渡邊巖会員、竹田知弘会員、東山光秀会員、福川益則会員

中川ガバナー、岩井地区幹事長、中窪ガバナー補佐 本日はよろしくお願ひ致します。

中川基成ガバナー様、中窪啓司ガバナー補佐様、岩井常二地区幹事長様

幹事報告 (猪上幹事)

- ①例会変更情報は、表の座席表と共に掲示しております。
また、ホームページの会員ページにも掲載しておりますのでご覧下さい。
- ②次週の8/2は前会長幹事慰労会です。
- ③本日も回覧させていただいております、8/26 家族親睦会、多数の参加お願ひ致します。
- ④檀原RC会長よりIM案内のお礼状が届いております。

ガバナーアドレス

2018～2019年度 国際ロータリー第2650地区 中川 基成ガバナー

皆さん改めて今晚は。

本日は奈良西ロータリークラブ様と、そしてその子クラブである平城京ロータリークラブ様との合同の公式訪問をこうやって皆様方に温かくお迎えいただきまして開催していただくことを本当に感謝申し上げます。

先ほど追山会長からお話がありましたように、懇談会をそれぞれ1時間ずつ、本当に中身の濃いお話し合いをさせていただいたかなと思っているところでございます。それぞれのクラブにおかれましては非常に内容の濃い奉仕活動をされているなど改めて感心いたしました。

奈良西ロータリークラブ様は、次年度50周年をお迎えになる。その前に今年はIMのホストクラブをしていたということで着々と周到にご準備頂きましてこの場を借りて御礼申し上げます。有難うございます。

そして平城京ロータリークラブ様も35周年に向けて非常に意欲的な取り組みをされておりまして奉仕事業の内容も非常に多彩に渡り、改めて御礼申し上げます。



私どものアドレスをこれからさせていただくわけですが、2018-19年度のRI会長がバリー・ラシンさんという方でございます。この方はバハマという700ほどある島の小さな島国の方でございまして、35万人の国でございまして、ほぼ奈良市と同じぐらいの人口の国だと思えます。バリー・ラシンさんはお爺様がイギリスの方で病院経営をされています。ご本人はお医者さんになりたかったらしいんですけども、なかなか志叶わず、お医者さんにはなれなかったけれども病院経営をされている方でございます。御夫婦揃ってのロータリアンだと聞いております。私よりずっと大柄な方で、奥様も私よりずっと大柄で、非常に貫録があり、物静かな方でございます。ただスピーチになると俄然私たちに訴えるものがございまして、本当に素晴らしいRI会長が誕生したと思えます。実はバリー・ラシンさんは本当は予定ではなかったのです。アフリカのウガンダという国のサミュエル・オウオリさんという方が当初は会長になる予定だったんですが、エレクトになって直後にお亡くなりになりました。そしてエレクトに急遽交代されたのがこのバリー・ラシンさんです。わずか1年弱の中で準備されましてこの年度に入った訳でございます。

バリー・ラシンさんは"BE THE INSPIRATION"という言葉を会長テーマに挙げています。

日本語で「インスピレーションになろう」なんですけども、この言葉を会長テーマに挙げられたということは、私たちガバナー同士でも非常に意味がよくわからないと。インスピレーションですから「閃き」でありますけれども、実は非常に強い意味があるわけでありまして。それはインスパイアでありまして、「人の心に火をつける」とかあるいは「息吹きを吹き込む」とか「鼓舞する」とかインパクトの強い言葉なんです。スピリットから来てまして、ご存じの通りスピリットとは「魂」とか「精神」や「心」とかこれを非常に大事にされる方でありまして。

ロータリアンの原点、ロータリーの魂、精神をもう一度見直そうと、こういうところにバリー・ラシンさんは非常に重要な力点を置かれたわけでありまして。

それはロータリーに対する危機感が非常に強くありまして、先進国の各ロータリークラブは日本だけではなく、欧米でも1988年をピークにずっと減少しました。

ところがアフリカや東南アジアはクラブも増えましたし、そして会員も増えました。ところが肝心の先進国が減ったわけでありまして。これは日本だけではないわけでありまして。

それと、一般社会の人たち、ロータリアンじゃない人たちのロータリーに対する認知度と言いますか、ロータリーの理解というものがほとんど進んでいないという調査結果が出ました。

自分の街にロータリーがあるというの知らない人もいますし、知っている人でもロータリークラブが何をやってるか分からない人が沢山いるということでもあります。

そして何よりもロータリアン自身がロータリーとして何を取り込むかということ非常に悩んでおられるクラブやロータリアンが増えて来ているということでありました。

その中で昨年は、イアン・ライズリーというオーストラリアの会長が"ROTARY MAKING A DIFFERENCE"と、ロータリーに変化を起こそうと、このままじゃいけないから、ロータリーを変化させようと、変化を起こして欲しいと。バリー・ラシンさんは更にロータリアンの心にまで踏み込んで、その地域や社会に対してあるいは皆様方の職場において、皆様方のリーダーシップを期待したわけでありました。その地域の人たちその職場の人たち、あるいはそのクラブの人たちが周りの人たちに強いインパクトを与えるようなリーダーであって欲しい。心に火をつけられるようなクラブであって欲しい、ロータリアンであって欲しいというのがこのテーマであります。

時を同じくしてロータリーのRIがビジョン声明、これからのロータリーがどのような方向に進んでいくかということ非常に短い言葉で発表致しました。

二つポイントがありまして、1つは持続可能な良い変化を生み出そうと。持続可能であり、良い変化を生み出す。それは自分自身の中で、私たち自身の中で、そして自分達の職場において地域社会において、そして更には世界に対し、良い変化を生み出す。それはお互い手を取り合って共に行動して、良い変化を生み出そうと。そういう内容であります。

マザーテレサの言葉をバリー・ラシンさんは最初のスピーチで私たちに教えてくれました。マザーテレサの言葉の中に「世界を平和にしたいと思うのであれば、まず家に帰って家族を愛しなさい」という言葉があります。そういう言葉を私たちにバリー・ラシンさんは教えてくれました。そしてもう一つ、分かりやすく教えてくれた言葉の中に冒険家のサン・テグジュペリ、「星の王子様」を書いた冒険家がいるんですがその人の言葉も挙げました。「船を作りたいと思うのであれば設計図を描いたり材料集めたりするよりもまずあの大海原に出かけたいという切望する心、熱望する心を育てることだ」という言葉を挙げました。言わば私たちの魂のやはり心根の部分が一番大事だということ二つの有名な言葉として私たちに示唆してくれたわけでありました。

私はこのバリー・ラシンさんの"BE THE INSPIRATION"を受けまして、じゃ、私たちは何をすればいいのかという風に考えました。

私はまず私たち自身がロータリーを楽しんでいるだろうか、ロータリーを自分のものになっているのかどうか、そこに私はこの"Enjoy Rotary"という言葉の一つに挙げたわけですが、その"Enjoy Rotary"のためには、どんなことが必要なのかというのをこの三つのポイント「学び」と「実践」と「発信」というところに着目したわけでありました。

私はロータリーに入って20数年になりますが、ロータリーというところのまず一つの特徴と言いますか、凄みといてもいいと思いますけどもロータリーというのはいくつもいろんなプログラムがございます。まずこの例会というのもロータリーの1つの当初からのプログラムであります。





そして奉仕活動・親睦活動・いろんな研修セミナー、それらが全て私たち自身が学び合う場を提供しているわけであります。

ロータリアン同士がお互いに出会って、いろいろなことを気付き、そして自分たちの生きるべき道を、行き方を、あるいは人生を考える、そういう場を提供していると私はロータリーというのは仕組まれていると思うわけであります。そして何故そういう場を設定しているかということ、やはり私たちが日頃仕事におきましても奉仕活動におきましても、私たちがその実践をするためであります。行動するために私たちはロータリーに来るわけであります。

奉仕活動と言いましても5大奉仕がございます。

この中で特にバリー・ラシンさんが強調したのが青少年奉仕というものでございます。

両クラブ様もこの青少年奉仕というものには非常に積極的に取り組んでおられます。

奈良西ロータリークラブ様は、青少年交換留学生、あるいは米山奨学生を毎年受け入れておられます。

そして平城京ロータリークラブ様は左京の森の奉仕事業プロジェクトをずっと続けておられます。いろんな形で地域の人たちを巻き込んでやっておられます。

そしてにロボットによる交流の集い、それを長年に渡って高の原の小学校におかれて、小学生のいわゆる育成といえますか、学校ではなかなか勉強できないことを、ロータリーらしい活動をされています。

この青少年奉仕に関しまして、バリー・ラシン会長は更に私達ロータリーは力を注ぎ込む必要があると言いました。例えばローターアクトに関して言えば、今、私たちの地区だけではなく、実は世界中のローターアクトの会員数が減っているのです。

この地区は今200名余りであります。実は600名、700名の時代からするともう1/3、1/4であります。

このままでいいのかどうか。

今、バリー・ラシン会長が世界のローターアクトを2倍にしようと言っています。

青少年奉仕はRIは今どういう風に考えているかと言うと、今の社会を私たちは次の世代に引き継ぐ責任がある、という考え方であります。ですから未来の社会へ奉仕を私たちは青少年奉仕を通じてやっているということであります。

そういう意味ではこの両クラブ様にはもう既に長年取り組んでおられる。非常に模範的な奉仕活動をされてるなと考えていたわけであります。

そして発信であります。実践に関しましてはその他、国際奉仕や職業奉仕やクラブ奉仕もでございます。

社会奉仕もあります。

しかし皆様方が1つのプロジェクトに対していろんな形で共同してやっていこうというのが今のロータリーの大きな流れでもあります。

そういうことをやはり今、事例として両クラブが挙げられた活動は必ずその地域の人たちに強いインパクトを与えているのは間違いありません。ロータリーの活動が地域の人たちに大きく支持される、そういうことが正にロータリーを発信するということでもあると思います。

もっと言えば、皆様方が家族の人たちや友人や、或いは職場の人たちにロータリーの考え方や、やっていることの分かりやすい話しを是非していただくことがロータリーを広げていく、ロータリーの仲間を広げる、ロータリーの価値を共有できる人を増やす一番の近道ではないかと思うわけではあります。

さて、会員増強の話に入りたいと思います。

会員増強については各クラブとも各先進国のクラブと大きく言ってもいいと思います。日本のクラブ全てがそうだと思いますが、非常に大きな壁にぶつかっております。

会員増強についてはそれぞれのクラブ様がいろいろ今までも工夫をされています。今日もいろいろ聞かせていただきました。

私は会員増強を考えると、まず大事なことは、クラブの活動がまず充実していることが先決だと思えます。

クラブの皆様方がそれぞれの地域におきましていわば自分たちの手作りの奉仕活動をするので一致団結してやられるということがまず大前提だと思えます。

今日お話を聞いていますとそういうことには長年取り組んでおられます。
内容については十分、会員増強という観点からおかれても十分取り組んでおられると感じましたし、現実そう
あります。ただ問題はどのようにして会員増強をするかです。

2年前に規定審議会の改訂でクラブの自治権が大幅に広がりました。
それはロータリーという奉仕の理念とか使命とかそういうものは何ら変わってないわけであり
ます。どう運営するか、運営の仕方のこの幅が広がったということです。
決して国際ロータリーが何か方向を変えたわけでも何でもありません。
言い方を変えれば、皆様方各クラブの柔軟性が広がった、言わば選択肢が広がったわけであり
ます。それは運営の仕方の選択肢が広がったわけであり
ます。決してロータリーの職業奉仕だろうと青少年奉仕であろうと社会奉仕だろうとその考え方は何ら変わって
おりません。ロータリーの5つの中核的価値観、これは何ら変わっておりません

中核的価値観の話となりますと長い話になりますが、もう一度改めて5つの価値観を皆様方にご確認して
いただきたいのは、1つは奉仕であります。当たり前であります、サービスであります。そしてフェロウ
シップ、親睦であります。5つのうち、2つが奉仕であり、親睦であります。
3つ目はリーダーシップであります。正にこのロータリーはリーダーの集まりであります。
そのリーダーシップをどう発揮するかということが非常に大事だということは、ロータリーは当初から
変わりはないわけであり
ます。そして4つめは、英語でintegrityと言いますが、高潔性であります。高い倫理観であります。
皆さんは高い倫理観、高潔性を持ってお仕事に取り組んでおられる。
4つのテストは正にそのことを言っているわけであり
ます。そしてもう一つはダイバーシティであります。最近よく言われるようになりました、多様性
であります。多様性というのはそもそも113年前にロータリーが生まれた時にそのことを前提として
ロータリーができたわけ
であります。

今、200以上の国と民族、地域で成り立っております。今、123万人のロータリアンがいます。正に宗教
や言葉や民族や、或いは習慣、全て違う人達が集まっているのがロータリーであります。
ダイバーシティの塊がまさにロータリーであるわけです。
私はこの各クラブにおきましてもいろんな人達との出会いの中で皆様方お互いが、インスピ
レーションを与えあっているのではないのでしょうか。インスパイアをお互いしているのではない
のでしょうか。ダイバーシティがあるから私たちはいろいろ勉強ができるのではない
のでしょうか。

松下幸之助さんが熱心なロータリアンだったらいいのですが、彼は決してロータリーに行く時に社
員の皆さんに例会に行ってくるとか、昼飯食べに行ってくるとは言わなかったらしいです。
こう言って出かけたそうです。「ちょっと勉強しに行ってくるわ」といって例会に出席されたと
聞いています。あの松下幸之助さんが例会に勉強しに行ってくると行って例会に出席して
いたと聞いています。私は5つの価値観をざっと申し上げましたが、この考え方がポール・ハ
リスの時代から変わってないわけ
です。基本的な考え方は変わっていません。



だけど、大事なことは、時代が変わっているわけです。
そして職種も広がりました。そして若い人たちの考え方も変わりました。女性会員も段々増えています。
今日ここにもお越しですけれども、昔はロータリーは女性会員を入れてなかったんです。そして女性会員も入り
広がりました。まだ残念ながら女性会員は日本は5パーセントです。世界は20パーセント以上であります。
日本人というのは「和を以て貴しと成す」という言葉がある通り、私たちは十分多様性を受け入れられる、
和を以ていろんな人たちを受け入れられる、そういう度量を持っている民族だと私は思います。
その部分を皆様方はベースにさせていただいて運営の仕方はそれぞれのクラブにお任せされているわけです。
自主権がある。自治権があるわけです。
この部分は、是非皆様方、長期ビジョン計画等でいろいろとご検討いただいていると思いますけれども、柔軟に
お考えいただいたら結構かと思えます。私たちがこうしろ、ああしろと言うものではありません。
今までの歴史、伝統がある両クラブですから、根本の部分は大事にさせていただいて、そしてこれからのある
べき運営の仕方、或いはあるべき方向性はしっかり見定めていただく、こういう機会にさせていただいたら
どうでしょうか。

奈良西さんは50周年をお迎えになる。そして平城京さんは35周年をお迎えになる。
一つの節目の年でもあろうかと思えます。私はこの機会に皆さんでそういうことを考える機会にさせていただ
いたら有難いと思うところでございます。

最後になりますが、私は両クラブ様が親子クラブという関係で非常に仲の良い両クラブだな、という風に思
います。これからはクラブ同士がお互いに協力し合うということもあって良いと思えます。
委員会同士がお互いに協力し合って1つの事に取り組むということもあって良いと思えます。
そしてさらには地域社会の人たちにロータリーの輪に入らせていただく、その方法を考えていただくことが
あってもいいんじゃないでしょうか。
私が思うにロータリーは地域の人たちにとって非常に魅力的なものであるということがわかっていただけ
ると思えます。それだけの活動をされているわけでありまして。
そこは十分自信を持っていただきたい。そういう風に思うところであります。

最後になりますが、この両クラブ様が次世代に向かって地域社会の人たち、或いは職場の人たちに
大いなる息吹きを吹き込める、そういうさらなる飛躍を遂げさせていただきたいと思えます。
皆様方の益々のご活躍とそして両クラブのご発展を心から祈念申し上げまして私のアドレスとさせて
いただきます。どうもご清聴有難うございました。





ガバナー 会長・幹事・理事・役員懇談会



第6回（通算2331回）例会予告
例会日 平成30年8月9日（木）
早朝例会
移動例会 霊山寺

（担当：松山、オフォス）

週報特集号 ⑤

No.2374

2019～2020年度国際ロータリー第2650地区
佐竹力總ガバナー公式訪問特集



ROTARY CLUB OF
NARA - WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN
2650 No. 2374

2019. 8. 22

創立 1969年(昭和44年)12月13日
例会日 毎週木曜日 18:00より
事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地
例会場 奈良ロイヤルホテル内
TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2019~2020年度
国際ロータリーのテーマ

2019~2020年度
地区のスローガン



伝統と革新
世界はひとつ



谷垣クラブ増強理事
旅の思い出 西海岸 ヨセミテ
和紙ちぎり絵



金田クラブ奉仕理事
初孫6ヶ月

国際ロータリー会長 RI第2650地区ガバナー
マーク・ダニエル・マローニー 佐竹 力總

会 長 安井 清悟	副 会 長 杉村 仁	会長エレクト 佃 尚彦	直前会長 追山 重法	幹 事 佐川 寛一
会 計 相澤 万裕子	会場監督 井上 直治	理 事 植野 洋志	理 事 谷垣 嘉輝	理 事 金田 宗寛
理 事 渡邊 巖	会報委員長 野阪 幸男			

**2019~2020年度 国際ロータリー第2650地区
佐竹 力總ガバナー公式訪問特集**



■公式訪問プログラム

15:00~16:00 平城京RC会長・幹事・役員懇談会
16:30~17:30 奈良西RC会長・幹事・役員懇談会
18:00~19:00 例会(ガバナーアドレス18:30~)

■同行者 ガバナー補佐 中窪 啓司様
■随行者 幹事長 澤田 明廣様

今月は 会員増強・新クラブ結成推進 月間です
第6回(2374回)例会プログラム令和元年8月22日(木)

移動例会

奈良ロイヤルホテルピアホールにて

「ガバナー訪問お疲れ様会 & 入江会員の 新入会員歓迎会」

第5回(2373回) 例会報告 2019. 8. 8
ソング

「 奉仕の理想 」

来訪者紹介

佐竹 力總様 国際ロータリー第2650地区ガバナー
中窪 啓司様 国際ロータリー第2650地区ガバナー補佐
澤田 明廣様 国際ロータリー第2650地区幹事長

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通算 2373 回	45	9/11	21/34	13	69.8%
通算2371回修正	45	8/11	26/34	8	81.0%

幹事報告 (佐川幹事)

令和元年8月22日(木曜日)はガバナー訪問
お疲れ様会と入江会員歓迎会を奈良ロイヤル
ピアホールにて移動例会になりますので、大勢
の会員のご参加お待ちしております。



会員夫人の誕生日祝

■8月生まれ会員夫人

寺田 信弘会員夫人 公美様 8月7日

おめでとうございます

ニコニコ報告

安井清悟会長

佐竹ガバナー御一同様、今日はありがたい
会長幹事懇談会ありがとうございました。今後
とも御指導よろしくお願ひいたします。

林秀彦P会長、吉村信男P会長、津山初雄P 会長、川野隆祐会員、松山悦啓会員、金田 宗寛会員、植野教夫会員、東山光秀会員、 加藤又弘会員

佐竹ガバナー、澤田幹事長、中窪ガバナー
補佐、暑い中ありがとうございます。合同例会、
平城京RCの皆様ありがとうございます。

三木武彦P会長

暑い中お見舞い申し上げます。毎日が厳しい
暑さの折、皆様ご健康をお祈り申し上げます。
佐竹ガバナー様御一行をお迎えしニコニコ。

山上巖P会長、谷垣嘉輝会員、有馬康明 P会長、佃尚彦会員、猪上正孝会員、植野 洋志会員、野阪幸男会員、木村和弘会員 合同例会、平城京RCの皆様お世話になります。

佐川寛一会員

本日は立秋です。一年で最も暑い日と言われ
ていますが、頑張りましょう。佐竹ガバナーの
アドレス、楽しみにしております。

寺田信弘会員

妻に誕生日のプレゼントが届きました。ありが
とうございます。お祝い有難うございます。
ニコニコ。

福川益則会員

左目の手術が無事終わり、ほっとしています。
「翼状片」という症状で、紫外線の浴びすぎとか。
ニコニコ。

粕谷康明会員(平城京RC)

奈良西ロータリークラブの皆様、ガバナー公式
訪問ご苦労様です。久しぶりの合同例会、来年
は奈良西ロータリークラブ様ホストよろしくお願
ひいたします。

佐竹力總ガバナー様

中窪啓司ガバナー補佐様

澤田明廣幹事長様

会長御礼の言葉

佐竹ガバナーはじめ御一行の皆様。本日は私共平城京・奈良西合同ガバナー訪問にお出でいただきまして誠にありがとうございました。

また、佐竹ガバナーにおかれましては、今年度のRIテーマの「ロータリーは世界をつなぐ」と2650地区スローガン「伝統と革新」を交えていただいたの素晴らしいガバナーアドレスを頂戴し、私たちロータリアンの今後の活動目標にもなったかと感じております。2クラブとも50名を切っているクラブではございますが、今年度のRI、地区の方針を十分に理解し、社会奉仕、職業奉仕、親睦、そして増強活動にいそしんで参る所存です。特に今年度は平城京クラブが35周年、奈良西クラブが50周年の節目に当たる年で御座います。両クラブの記念例会には是非とも御臨席を賜りたく存じております。

年度も始まって未だ1か月ちょっとでございます。ガバナーにおかれましてもこれから多くの訪問をされることと存じます。この夏は大変暑く御座いますが御一行様におかれましてはくれぐれも体調など崩されませぬよう、くれぐれもご自愛のほどお願いいたします。本日は長い時間、本当にありがとうございました。気を付けてお帰りくださいませ。簡単ではございますが御礼の挨拶とさせていただきます。



会長幹事理事役員懇談会



ガバナーアドレス

2019～2020年度 国際ロータリー第2650地区 佐竹 力總ガバナー



本日は、平城京中窪ガバナー補佐さんとそれら私を支え頂く幹事長の澤田さんと訪問させて頂きました。この一年間、宜しくご指導、御鞭撻の程お願い致します。

私のスローガンは、伝統と革新、世界は一つをかがけました。ロータリーは全世界で120万人おられます。我々はいろんな繋がりで活動させてもらっています。

私達の京都ロータリーのことを話しますと、94年を迎え、東京ロータリーがスポンサーで、日本で5番

目のロータリーで200人います。私は12人目のガバナーです。

京都ロータリーの自慢は、例会は100%ルールがありまして、会員100%出席することです。第二次世界大戦中、1940年～1948年ロータリーを脱退して毎週水曜日、8年間『水曜会』と言う名前で京都ロータリーの人が例会をした伝統があります。今の出席率は99.5%です。

日本のロータリーは過度期に来ています。2016年の規定審議会から日本のロータリーの方向性は、自主性と柔軟性より、人道的奉仕団体を目指しています。ロータリークラブの基本理念は奉仕と親睦の基本が大事で、その根底を支えるものは、職業奉仕と例会出席だと思います。

地域を代表する職業人が自分の職業を天職として捉え、倫理性を高めつつ、その職業を通じて広く世の為に奉仕することが、あらゆる職業奉仕の根源ではないかと考えます。

ロータリーの魅力は例会出席にあるわけです。例会出席は異業種交流の集まりの場なんです。異業種のいろいろな人の意見を聴きながら経営者としての手腕を磨く、人格を磨く、それで人に教育をする。それが例会にある。なので、例会がつまらないということは基本的にロータリーを何も思っていないというか、何の意味もない。

なので、例会が大事だと思っているわけです。

ロータリークラブの原点は善意と奉仕の心で理屈はいらないですね。

善意と奉仕の心だけです。ロータリーは哲学や理屈を言ったら成り立たないですね。そんな中、世の為にやりたいと言うから入っているわけで、ただその気持ちだけでして、善意がなければ、ただの社交クラブですね。

善意がなければ職業は、ただお金を稼ぐ為のもの。社会奉仕がなければ、ただのほどこしにすぎない。国際交流は、ただの外交にすぎないわけですね。こんな殺伐としたことはないですね。善意と奉仕の心の原点は、この金バッチだと思います。この金バッチをつけている意味とプライドをもって頂きたい。これが私の伝統の部分です。

私も一応ガバナーなのでRIの役員でありますので、RIの事をPR致します。

2650地区のガバナーアドレスの核心の部分に入るわけですけども、マーク・ダニエル・マローニ会長はアメリカのアラバマ州の弁護士さんです。

ロータリーは世界を繋ぐということでもまさにコネクトです。

平城京と奈良西ロータリーが一緒になって繋がって、地域と繋がって、世界に繋がって、今、世界では200以上の国にロータリーがありまして36000クラブありまして、525地区、34ゾーン、120万人が一緒にクラブで頑張っているということです。

今年のマーク・ダニエル・マローニ会長の強調事項は、4つありまして、1つはロータリーを成長させよう。全世界的に35歳以下の若者がロータリーに興味がないんですね。その若い人達に、興味を持ってもらう為に柔軟性を出して誰でも入れるようにしようというのが方針なんですね。2番目は、ローターアクターにロータリークラブの将来を担ってもらい、ローターアクトクラブをRIの加盟を認める。そこで大事なのは青少年保護と危機管理の徹底ですね。青少年のセクハラ、パワハラ、全世界では幼児の虐待、暴漢がアジア、アフリカ、インドで出ていて、青少年を保護しようというのがRIからきつく言われています。

青少年危機管理のマニュアルがきて、それにどのように対処していくかをやっているわけです。万が一、ロータリークラブで青少年でのセクハラ、パワハラで訴えることがあれば72時間以内にガバナーがRIに報告しなければそのクラブは終焉というか終わるということです。青少年に対して全世界に厳しくやるという方向です。3つ目はポリオ根絶を主に国連とのパートナーシップ強化で、10月24日はポリオデーですね。ロータリーイコールポリオなんです。今まで40年以上、何千億を費やして、ポリオ根絶であと99.9%まできてるわけですけど、残念ながらアフガニスタンとパキスタンの国境3000kmの無双地帯に入れない。ロータリーがポリオをする場合、ポリオ患者、俗に言う小児麻痺が世界で年間30万人発症していたのが、現在は、年間に30人しか発症していない。もうそこまできている。



4つ目は、世界を変える行動人のキャンペーンの実施ということで皆さん方の地域の色々な奉仕事業を世の中にPRしてください。全世界の調査で75%の人がロータリーの名前を知っているが、65%の人が自分の地域にロータリークラブがあることすら知らない。せっかく良い事してるのに、一般の人にPRできていないので、そこをもう一度ロータリーでやってる事をSNSやマスコミで発進してくれと言うのがマローニ会長の強調事項です。

そしてロータリーで大事なことは、中核的価値観。時代が変化してもロータリーで変えてはいけないものが中核的価値観。柔軟性は、あくまでも、中核的価値観の範囲内で許されるものです。

RIですら、何もかも自由ではありません。中核的価値観の中で柔軟性を出してくれということです。親睦(人類に奉仕)、高潔性(価値観と高い職業水準)、多様性(地域の専門性の集まり)、奉仕(クラブの活動)、リーダーシップ(世界的指導性)の中でロータリー活動を行なって頂きたい。

そしてロータリーの新ビジョン(2017年6月)がありますからそれに乗ってやって下さい。私達、ロータリアンは世界に地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指していきます。

国際ロータリーはどこを目指しているかというと、国際ロータリーの使命は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じ、人々に奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、善意、平和を希求する世界最大の人道的奉仕団体を目指す事です。

これがRIの使命ですね。

そこでのMY ROTARY登録推進をしております。いろんなRIの事が日本語で出てきますので、今、世界ロータリーはどんな事をやっているのかがわかります。

4年前からRIの標語が変わりました。そしてマローニ会長のテーマ『ロータリーは世界はつなぐ』『ROTARY CONNECTS THE WORLD』ですがRIの色々なイベントの標語が必ず書いていますが、4年前から JOIN LEADERS はみんながリーダーです。

EXCHANGE IDEAS は例会でそれぞれアイデアを出して勉強して下さい。

TAKE ACTION は、とにかく実行下さい。非常にわかりやすく。今のRIの方向です。

日本のロータリーは来年10月で100周年を迎えます。東京ロータリーイコール100周年で、それで実は金の鐘を持ってきて、皆さんと共に100周年を祝おうということで、これは、今年だけで96クラブ持ち歩いています。ちょうど100周年がきましたのでロータリーの皆さん、それぞれがもう一度ロータリーの基本理念、アイデンティティを見据えて頂きまして3つの繋ぐ、繋ぐ、繋げる、繋げていく。クラブの魅力作り、活性化と会員増強に繋げて頂きたいと思います。やはり100周年を迎えましたのでアイデンティティを皆さんに考えて頂きたいということでロータリーは「アイサーブ」別の団体が「ウイサーブ」ですが、そこと何が違うかを100周年を記念して真剣に考えて欲しい。

というものの、激動する世界にそこに追いつくために適応力を高めて下さい。適応力と対応とは違いまして、適応はここだけは絶対を守る場所は守って、他は合わせて行くのが適応でして、対応は時代のごとく、水草のごとく時代に合わせて将来なくなるのが対応なんです。

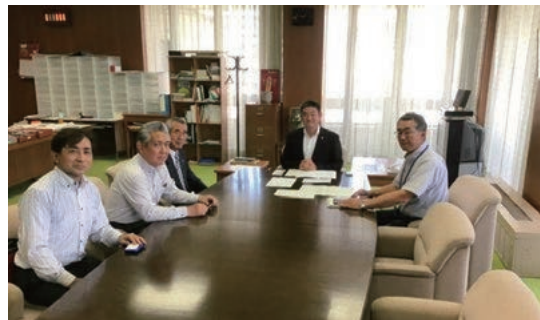
適応力は、ここだけは譲らない、世界に合わしていける、時代に迎合するのではなく、時代が必要とするロータリークラブ、しいては時代にふさわしいロータリークラブを是非皆さん作って頂きたいという事です。

昔から古くて古いものは滅びて行く、新しく新しいものも滅びて行くわけですので、古くて新しいものが唯一残るといことなので、伝統とは革新の連続が大事なので、それを皆さんキーワードとして魅力あるロータリー作りをして頂きたいと思います。

ただ、最後に唯一お願いしたいのは、ロータリークラブではRIがあって地区があって、クラブがあるのとは違うので、クラブがあくまで主体で、クラブの連合体がロータリーであって、我々がガバナーでも皆様にこうしてくれとか、RIの会長がきてこうしてくれと一切言っても、全然関係ないわけですので、あくまでも皆様のクラブがそれぞれどうやったら地域に応じた魅力あるクラブができるという事が原点ですので、そこをお忘れなしに、是非、素晴らしいロータリーライフを送って頂く事をお願いしまして、ガバナーアドレスに代えさせていただきます。本日はありがとうございました。

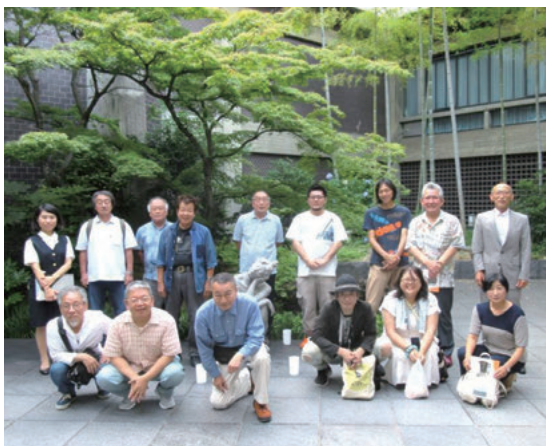


奈良市長訪問



燈花と芸術の森

■50周年記念事業の件で奈良市長を訪問致しました
8月5日(月) 奈良市長室にて(撮影:猪上会員)

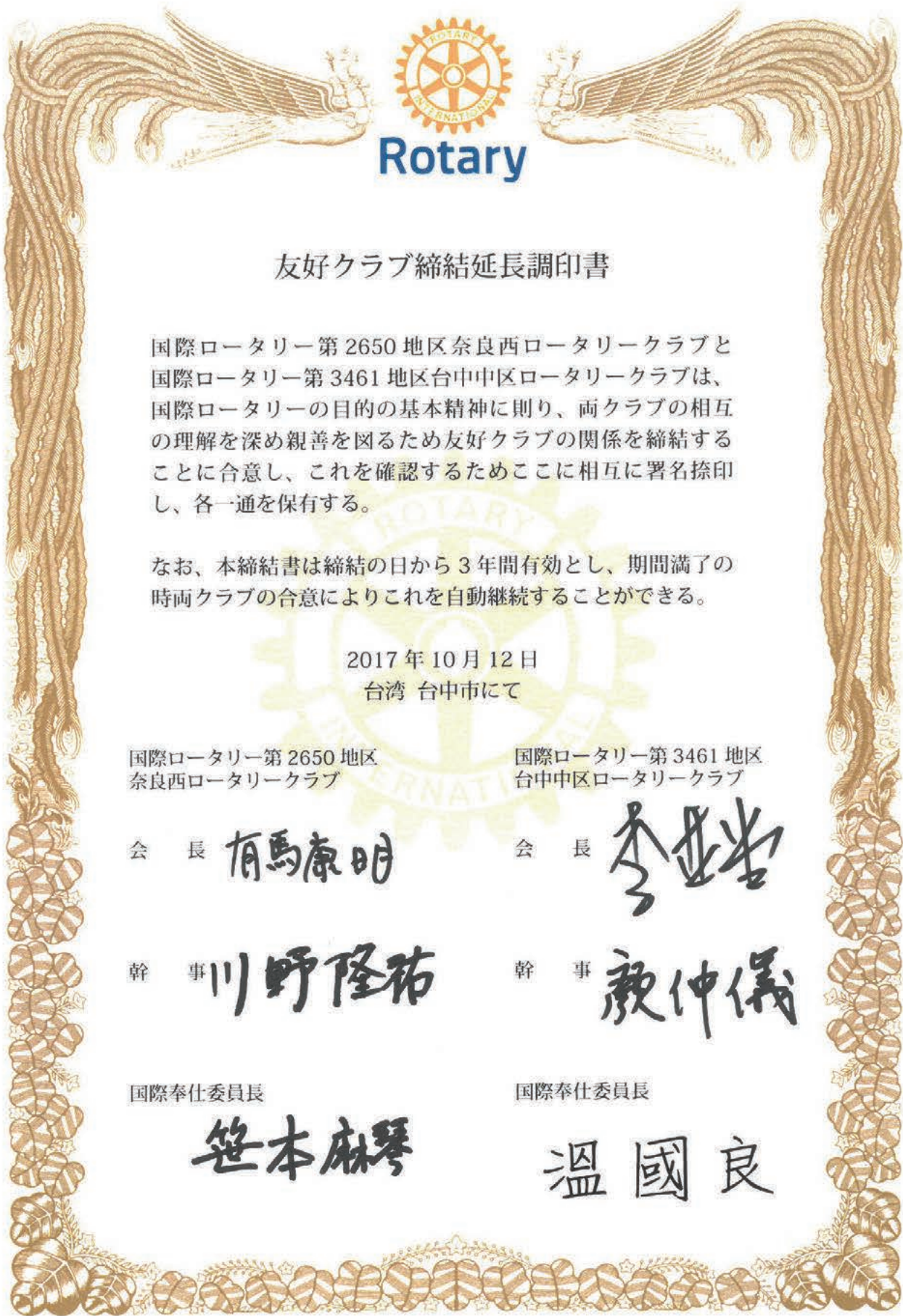


■燈花と芸術の森に協賛致しました
8月4日(日) 奈良県立文化会館にて
(撮影:植野教夫会員)

第7回 (通算2375回)例会予告
例会日 令和元年8月29日(木)

第1回クラブフォーラム
「50周年記念事業について」

(担当:野阪、オフォス)



友好クラブ締結延長調印書

国際ロータリー第 2650 地区奈良西ロータリークラブと
国際ロータリー第 3461 地区台中中区ロータリークラブは、
国際ロータリーの目的の基本精神に則り、両クラブの相互
の理解を深め親善を図るため友好クラブの関係を締結する
ことに合意し、これを確認するためここに相互に署名捺印
し、各一通を保有する。

なお、本締結書は締結の日から 3 年間有効とし、期間満了の
時両クラブの合意によりこれを自動継続することができる。

2017 年 10 月 12 日
台湾 台中市にて

国際ロータリー第 2650 地区
奈良西ロータリークラブ

国際ロータリー第 3461 地区
台中中区ロータリークラブ

会 長 有馬康明

会 長

幹 事 川野隆祐

幹 事 顏仲儀

国際奉仕委員長

筥本麻琴

国際奉仕委員長

溫國良



Rotary

友好社締盟書

國際扶輪第3461地區台中中區扶輪社與國際扶輪第2650地區奈良西扶輪社，基於國際扶輪目的之基本精神，為增進互相瞭解及親善，雙方同意締盟友好社關係，於此相互署名，各保存壹份。

本締盟書自締盟之日，有效期間為3年，期滿以後經雙方同意，可再自動續約。

2017年10月12日
於台中市

國際扶輪第3461地區
台中中區扶輪社

社 長

李世堂

秘 書

顏仲儀

國際服務主委

溫國良

國際扶輪第2650地區
奈良西扶輪社

社 長

有馬康明

秘 書

川野隆祐

國際服務主委

笹本麻琴



若狭ロータリークラブ・奈良西ロータリークラブ

友好クラブ締結書

国際ロータリークラブ第 2650 地区若狭ロータリークラブと
奈良西ロータリークラブは各々の理事会及び総会の賛同を得て、
ここに友好クラブとなる。

友好クラブとしての下記の諸事項の実行にあたっては、国際ロータリーク
ラブの綱領と理念に基づくものとする。

第一条 目的

友好クラブの関係樹立の目的は国際理解・友情・親善の促進と
世界平和の達成にある。

第二条 活動

1. 相互のクラブは、クラブ会員の活動及びその他の情報をクラブ
会報等で紹介する。
2. 個人及びグループによる相互訪問。
3. 両クラブは友好クラブ関係中に於いても、それぞれ他のロータ
リークラブと別に友好クラブを締結することができる。
4. 上記以外の事項については、双方の協議により決定する。

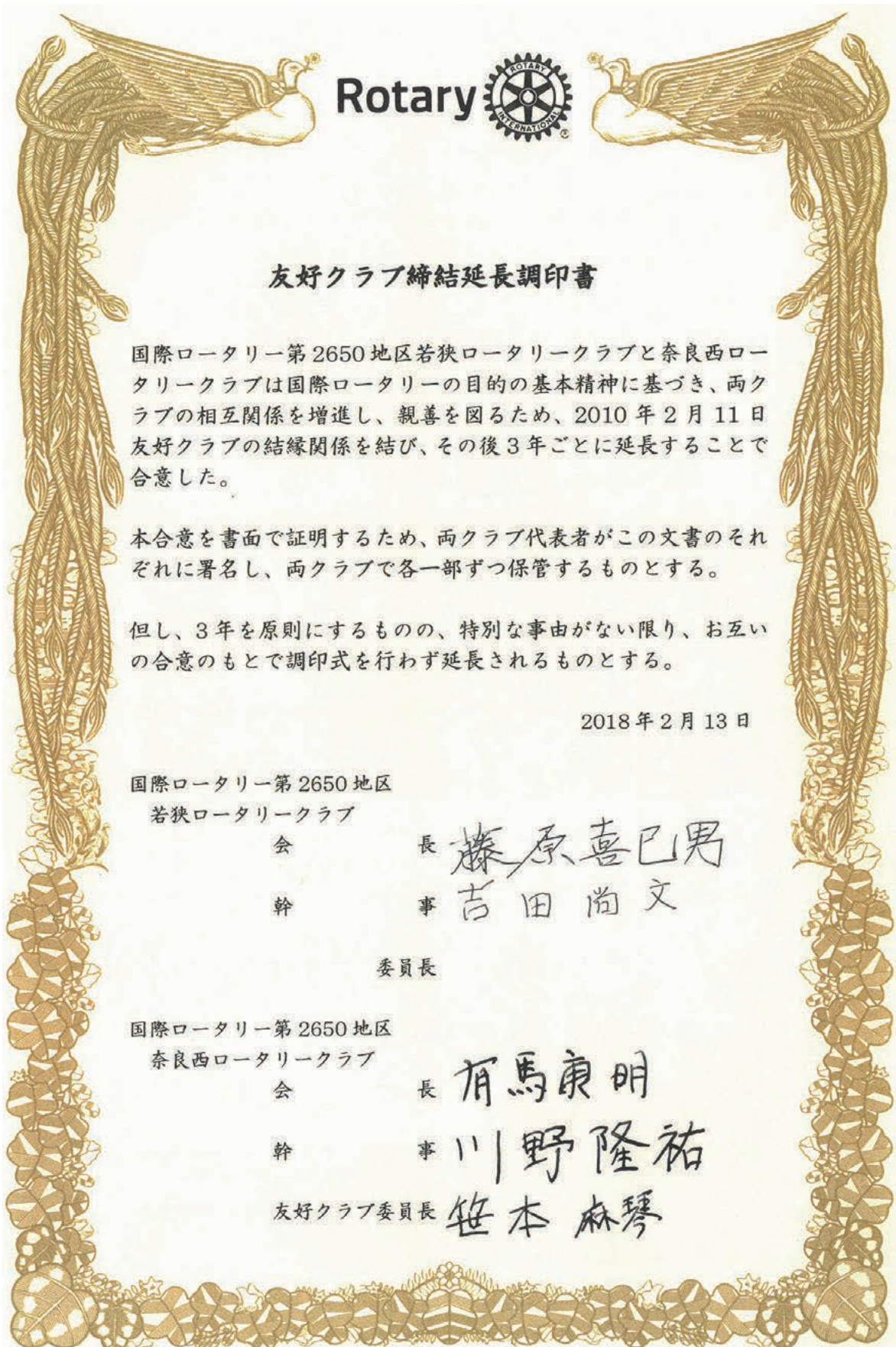
第三条 期間

友好クラブとしての同意書の期間は 年 月 日より
3年間とする。期間延長については相互の理事会及び総会の承諾
を得て文書の通告によるものとする。

2010年2月11日

若狭ロータリークラブ
会長 中野貴耀

奈良西ロータリークラブ
会長 三木武彦



Rotary

友好クラブ締結延長調印書

国際ロータリー第2650地区若狭ロータリークラブと奈良西ロータリークラブは国際ロータリーの目的の基本精神に基づき、両クラブの相互関係を増進し、親善を図るため、2010年2月11日友好クラブの結縁関係を結び、その後3年ごとに延長することで合意した。

本合意を書面で証明するため、両クラブ代表者がこの文書のそれぞれに署名し、両クラブで各一部ずつ保管するものとする。

但し、3年を原則にするものの、特別な事由がない限り、お互いの合意のもとで調印式を行わず延長されるものとする。

2018年2月13日

国際ロータリー第2650地区
若狭ロータリークラブ

会

長 藤原喜巳男

幹

事 吉田尚文

委員長

国際ロータリー第2650地区
奈良西ロータリークラブ

会

長 有馬康明

幹

事 川野隆祐

友好クラブ委員長

笹本麻琴

Rotary



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
ロータリー日本国内全地区合同プロジェクト

感謝状

5千万円達成クラブ

奈良西ロータリークラブ 殿

貴クラブはかねてより米山奨学事業のために

多額の寄付をされました

その功績大いなるものがあり よって本奨学会はそのご理解と

ご協力に対し感謝状を贈り深甚なる敬意を表します

2019年6月30日

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

理事長 齋藤直美



Rotary Yoneyama Memorial Foundation



クラブ創立 50 周年
表彰状

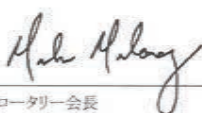
奈良西

ロータリークラブ

加盟日:1970年1月14日

貴クラブは 50 年にわたりロータリーの目的を遂行し
超我の奉仕の理念を实践されました
よってここにその功績を称え表彰いたします

2020年1月14日
日付


国際ロータリー会長

Rotary



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
ロータリー日本国内全地区合同プロジェクト

米山功労クラブ

第40回 米山功労クラブ

奈良西ロータリークラブ殿

多額のご寄付に対し心から感謝の意を表します

2018年7月

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
理事長 小沢一彦



創立に関わった人たち

(チャーターメンバー)

愛知 清澄

古瀬 堯三

河原 勉

黒田 日出仁

森村 文治

緒方 惟之

庄司 吉良

高橋 善次

谷口 光明

吉岡 二郎

有山 金吾

細田 義雄

木下 裕

小柳 功嗣

中村 保

阪本 龍児

高田 祐

竹田 敬

東山 圓教

藤田 晋

開高 覚

国分 吉蔵

森本 義治

中谷 賢治

鈴木 恒夫

高橋 洸

田中 恵次

津山 由蔵

歴代会員名簿

氏名				入会年月日	氏名				入会年月日
愛知	清澄	C.M.		1969-12-13	紙屋	佑吉		1972-02-26	
有山	金吾	C.M.		1969-12-13	高橋	省三		1972-03-04	
緒方	惟之	C.M.		1969-12-13	岩田	芳勝		1972-07-22	
開高	覚	C.M.		1969-12-13	福田	浩一		1972-08-05	
河原	勉	C.M.		1969-12-13	河井	覚弘		1972-12-02	
木下	裕	C.M.		1969-12-13	久保	正雄		1973-04-07	
黒田	日出仁	C.M.		1969-12-13	山原	杲		1973-04-07	
国分	吉蔵	C.M.		1969-12-13	須山	敬二郎		1973-04-14	
小柳	功嗣	C.M.		1969-12-13	徳田	明本		1973-04-14	
阪本	龍児	C.M.		1969-12-13	白石	堅		1973-07-07	
庄司	吉良	C.M.		1969-12-13	東山	光師		1973-07-07	
鈴木	恒夫	C.M.		1969-12-13	片岡	稔		1973-07-28	
高田	祐	C.M.		1969-12-13	野村	佳生		1973-09-22	
高橋	洸	C.M.		1969-12-13	田中	達男		1973-09-27	
竹田	敬	C.M.		1969-12-13	山本	敬一		1973-10-27	
田中	恵次	C.M.		1969-12-13	栗田	勇		1974-07-06	
谷口	光明	C.M.		1969-12-13	伊藤	素資		1974-10-12	
津山	由蔵	C.M.		1969-12-13	須田	一夫		1974-10-12	
東山	圓教	C.M.		1969-12-13	符坂	毅		1974-10-12	
中谷	賢治	C.M.		1969-12-13	小池	昭夫		1974-12-21	
中村	保	C.M.		1969-12-13	林	秀彦		1974-12-21	
藤田	晋	C.M.		1969-12-13	角谷	市太郎		1975-04-12	
古瀬	堯三	C.M.		1969-12-13	森	稔		1975-05-10	
細田	義雄	C.M.		1969-12-13	芳鐘	淳		1975-05-24	
森村	文治	C.M.		1969-12-13	前田	禹夫		1975-07-19	
森本	義治	C.M.		1969-12-13	松成	駒雄		1975-11-01	
吉岡	二郎	C.M.		1969-12-13	坂入	淑雄		1975-11-08	
高橋	善次	C.M.		1969-12-13	黒崎	亘		1976-04-10	
石川	直			1970-11-01	大原	康嗣		1976-07-10	
大原	健司			1970-11-01	中野	武夫		1976-07-10	
熊沢	安定			1971-08-07	森本	一雄		1976-07-10	
上村	淳			1971-09-04	福岡	一男		1977-03-12	
山本	善吉			1972-02-05	高田	幸男		1977-07-09	

CM：チャーターメンバーの略

氏名	入会年月日	氏名	入会年月日
松久保 秀胤	1978-01-21	大 辻 康 夫	1983-08-11
青 山 茂	1978-04-01	長 崎 弘	1983-10-06
井 出 益 夫	1978-04-15	吉 田 貞 一	1983-10-20
八尾村 忠 芳	1978-04-15	北 村 和 一	1984-01-12
藤 井 正 憲	1978-05-06	中 村 進	1984-04-05
細 川 壽太郎	1978-05-06	北 村 一 雄	1984-05-31
浅 沼 清	1978-09-09	今 田 道 彦	1984-09-13
竹 澤 徳 祐	1978-09-09	松 沢 寛	1984-09-13
津 田 啓 司	1978-09-09	嶋 村 吉 紘	1985-01-10
井 上 勝 也	1979-01-06	吉 田 正太郎	1985-01-10
川 端 将 弘	1979-01-06	前 田 輝 夫	1985-01-31
山 上 文 雄	1979-01-13	羽 生 誠	1985-05-02
小 坂 光太郎	1979-05-12	森 嘉 門	1985-06-06
仲 村 忠 雄	1979-07-14	湯 村 嘉 一	1985-06-06
砂 田 充	1979-12-08	田 中 善 則	1985-09-05
河 野 喬	1980-01-26	美 並 義 博	1985-09-05
森 高 廣	1980-01-26	出 雲 浅 雄	1986-05-29
細 田 勇	1980-03-29	前 川 潔	1986-10-02
野 原 康 彦	1980-04-12	前 原 金 一	1986-10-02
伊 瀬 敏 郎	1980-04-26	井 岡 重 信	1986-10-02
吉 岡 克 一	1980-10-15	浅 岡 幸 夫	1987-02-12
清 原 弘 通	1980-11-08	岩 本 正	1987-02-12
松 本 博 之	1981-01-10	光 山 忠 良	1987-02-12
坂 本 昭	1981-12-05	肥 後 一 雄	1987-04-16
河 本 良 平	1982-03-06	藤 原 肇	1987-04-16
山 嵯 丈 雄	1982-03-06	安 江 寛 永	1987-04-16
平 尾 喜久雄	1982-06-12	山 本 俊 夫	1987-08-06
木 下 友 和	1982-11-04	浅 田 由 治	1987-09-17
山 田 宏 一	1982-11-04	布 藤 雄 治	1987-10-15
安 田 富 輔	1983-01-06	錦 谷 良 孝	1987-11-05
篠 部 長 蔵	1983-04-07	藤 原 政 治	1988-03-03
小 林 敏 男	1983-08-11	北 村 弥	1988-04-07
筒 井 正 弘	1983-08-11	太 田 馨	1988-07-07

歴代会員名簿

氏名	入会年月日	氏名	入会年月日
穴田 勝巳	1988-08-04	吉川 正敏	1995-07-13
西本 健	1988-08-04	中嶋 峰男	1995-07-20
村田 進	1988-10-20	西脇 英樹	1995-09-07
中埜 良雄	1989-03-31	原川 民男	1995-09-07
新田 耕司	1989-04-27	和田 耕造	1995-12-07
赤間 光雄	1989-05-11	沼田 勝明	1996-04-04
須山 章信	1989-08-31	佐藤 昭雄	1996-05-30
中嶋 安彦	1989-08-31	森本 肇	1996-05-30
林 健蔵	1990-06-23	島本 新治	1996-06-27
里井 義治	1991-02-07	小原 壮一	1996-09-12
松川 信夫	1991-02-07	杉村 仁	1996-12-05
福本 明	1991-02-28	浦前 敏明	1996-12-05
大石 強	1991-03-07	奥田 健治	1997-07-03
立見 茂根	1991-03-14	井上 清	1997-07-24
海老池 雅司	1991-09-05	三木 武彦	1997-08-07
岡村 泰男	1991-11-02	涌田 暢之	1997-12-11
岩城 寛	1992-02-27	米田 秀幸	1998-05-07
太田 昭一郎	1992-02-27	宮崎 勝巳	1999-02-18
清水 三郎	1992-02-27	森本 修	1999-04-08
糸原 弘通	1992-05-07	相原 一裕	1999-06-10
土井 利孝	1992-05-07	岸田 武志	1999-06-24
小林 博行	1992-06-18	山上 巖	1999-06-24
石橋 昇三	1993-01-14	山田 邦男	1999-09-30
西島 佳悦	1993-04-01	森本 和夫	1999-12-02
石倉 明	1993-06-03	中西 吉日出	2000-04-12
國友 正道	1993-07-29	高橋 敦	2000-06-22
吉村 信男	1993-11-25	阪口 龍平	2000-07-27
山品 和弘	1994-01-06	小山 新造	2000-08-31
稲垣 義史	1994-04-07	山切 敏治	2000-10-05
越野 征人	1994-04-07	越智 正治	2001-05-17
黒田 浩之	1994-07-14	谷垣 嘉輝	2001-08-23
小泉 修三	1994-10-14	榊 泰幸	2002-02-07
五味 淳吾	1995-04-06	荒木 登志松	2002-04-04

氏名	入会年月日	氏名	入会年月日
川崎 祥記	2002-06-06	植野 洋志	2009-09-17
仲田 仁己	2002-06-06	野阪 幸男	2009-09-17
小笠原 正澄	2002-08-22	金田 宗寛	2009-11-19
津山 初雄	2003-10-09	森川 英雄	2010-09-16
船坂 良久	2004-01-08	岩永 泰三	2010-10-28
平井 克典	2004-05-20	古瀬 堯三 (文子)	2011-06-30
大崎 康治	2004-05-27	平山 明弘	2011-07-07
中塚 荘一	2004-09-02	橋本 隆史	2011-07-14
有馬 康明	2004-11-18	相澤 万裕子	2012-04-19
堀内 保男	2005-01-13	野村 和正	2012-05-31
吉岡 節	2005-02-17	後藤 繁昌	2012-09-20
安井 清悟	2005-06-02	東山 光秀	2012-09-20
中村 憲兒	2005-07-14	榎木 晋作	2013-03-07
大濱 正徳	2005-11-24	小川 信勝	2014-04-17
追山 重法	2006-03-31	永橋 克介	2014-05-29
齋藤 信也	2006-06-29	井上 直治	2014-06-19
奥田 裕一郎	2006-09-07	笹本 麻琴	2014-09-25
佃 尚彦	2006-10-12	植野 教夫	2014-12-11
猪上 正孝	2006-12-07	斉藤 満弘	2015-04-09
山本 静章	2006-12-07	道端 孝治	2015-11-05
熊井 増典	2007-02-01	松中 隆	2016-04-28
内藤 源美	2007-05-10	浅野 晋良	2016-05-12
森口 威	2007-05-10	植田 良壽	2016-09-29
渡邊 巖	2007-07-12	小松 玲子	2017-08-17
手塚 正時	2007-08-09	寺田 信弘	2017-08-17
山下 明	2007-09-20	福川 益則	2017-10-26
佐川 寛一	2007-10-04	中井 肇一	2018-04-19
川野 隆祐	2007-12-13	木村 和弘	2018-07-01
下村 由加里	2007-12-13	加藤 又拡	2018-10-18
竹田 知弘	2008-06-12	山川 喜平	2018-12-20
山田 哲之	2008-07-03	入江 啓方	2019-05-30
松山 悦啓	2009-04-16		
福井 邦典	2009-06-11		

50年に向けての会員の言葉

(入会順)

林 秀彦 (S49)

奈良西ロータリークラブは50周年の歳月を経てきました。振り返ってみますと、私は昭和49年第5代河原会長の時入会させて頂き、いつのまにか在籍45年を迎えていました。今ではチャーターメンバーは全員クラブを去られ、私が一番長い在籍会員となりました。この間、多くの先輩ロータリアンのご指導によりロータリアンの基本を教えて頂きました。

50周年を迎えるにあたり、記念実行委員会の委員長を仰せつかり、記念例会、式典、祝宴も格調高い会にしたいという私の思いを通させて頂きました。皆様のおかげで第2338回例会と創立50周年記念式典を併せて開催し、奈良市長仲川げん様、R12650地区ガバナー佐竹力総様、また遠く台中地区RCから30名のロータリアンのほか、多くのご来賓をお迎えして厳粛で心に残る会にすることが出来ました。また、記念事業には近鉄西大寺駅前にモニュメント時計塔を寄贈させて頂く事が出来ました。祝宴では格調高い能楽師 観世流シテ方の林本大先生により50周年のお祝いの場に相応しい舞囃子「高砂」をご披露頂きました。さらに宴が盛り上がった中盤、中国上海市出身の歌手 宗 茜さんに日本の歌謡、童謡などを歌っていただきました。最後に「手に手つないで」を全員で歌って閉会となり、格調高い中にも温かく、和やかな祝宴となりました。

私が今まで45年間会員として活動を続けてくることが出来たのも、また50周年を盛会裡に終えることが出来たのも、会員皆様のご理解とご協力があったからこそその賜物であると感謝申し上げます。

仲村 忠雄 (S54)

クラブ創立50周年記念を迎え感無量であります。10周年時に入会させて頂いたころは、44歳で働き蜂のごとく充実した日々でした。

会員は、40名そこそこのクラブで、例会は奈良ホテル別館（現在の近鉄奈良駅8階レストラン）でした。この頃は近鉄奈良駅上階にあったのが幸いし旅行に訪れるロータリアンの訪問が意外に多く、室内に入りきれずメンバーらが訪問ビジターに席を譲るという状態で楽しい例会が続く毎回でした。

やがて高度経済成長期に入り、旅行者も多く訪問者も増え、ホテルのレストランのお客もそれにつれ増え、例会場として続けることができなくなり。それからは、当クラブはジブシークラブと言われるがごとく、玉姫殿⇒ホテルフジタ⇒奈良商工会議所そして現在の奈良ロイヤルホテルで、やっと落ち着いたという歴史であります。

例会が夜間であるというのが、ネックとなっています。

クラブメンバーも高度経済成長につれ、多い時には 74 名の会員を擁していましたが、リーマンショック以後、経済も後退期に入り会員メンバーの減少を止められず、我がクラブも 40 数名そこそこで、このことは日本をはじめ先進国にみられる現象であるようです。一方インドをはじめ発展途上国の増加は著しいもののようです。

これからは、人口減少を迎え労働人口が減少します。職業も大きな変化があると思います。今後は新しい職業を模索して、フレッシュな人材を入会に導かねばならない時代に入ることでしょう。

永年に渡り育まれたロータリーの基本の 1 つ友情が、クラブ創設 50 周年を迎えることとなりました。私も 41 年在籍させていただき、多くのメンバーとも友達としてお付き合いを戴きました。

今後ますます、フレンドリーをモットーに友情を温め 41 年目を迎えようと思います。ありがたいことです。

美並 義博 (S60)

1969 年 12 月 13 日、奈良西 R C が誕生して、早や 50 年経過いたしました。

50 年の間、色々な出来事がありましたが、2019 年 12 月 15 日 (日)、シェラトン都ホテル大阪にて、創立 50 周年記念式典例会が開催され、その後、優雅な雰囲気のもと祝宴が開催されました。

今後も我が R C 発展と共に、国際親善と交流と地域社会の奉仕活動に邁進したいと思っています。これからも、益々良きクラブとし前進したいと思います。

入会さして頂いて 35 年、この間会員皆様と共にロータリー全員の一人として楽しく過ごさせて頂きました。

松川 信夫 (H3)

50 周年記念例会を大阪でやる事は奈良県知事にも反対されていたのを、それを無視してやった事は、よくないと思われます。その結果知事の記念例会の出席もしてもらえなかった。

吉村 信男 (H5)

私たちのクラブ全員が総力を結集し、この度の50周年行事を成功裡にすべて無事盛大に終わらせていただくことが出来ました。県内の他クラブにも奈良西ロータリークラブの底力を見て頂けたことと思います。大成功、感謝！！

思い返せば、私50歳で入会させて頂き、25周年記念行事にも参加、ロータリー25年ごとの記念行事の大切さを教わりました。この年は会員数65名内、チャーターメンバー28名中14名在籍、現在は1名(木下名誉会員)のみになってしまいました。そうそうたるメンバーで入会2年目くらいではあまり働いた記憶は残っておりません。当時とはロータリークラブも大きな変革を遂げ、良い悪いは別にして只々懐かしい思い出ばかり、時代の流れとともに変わらねばなりません。私も歳を重ねるごとに時の速さと自身の動作の衰えを思い知る毎日です。が、まだまだ若いつもりゴルフもスキーも奉仕活動その他もろもろお誘いあれ、次回の75周年ちょっと無理かな、ロータリーの友情に感謝。

杉村 仁 (H8)

デンマークはデンマーク語を話します。だいたい大人の方は英語も可という事ですが、私は言葉の壁が大変でした。それを差し引いても大きな成果を手に入れました。現地はグラッドステッドという集落で、コペンハーゲンからディーゼル急行で3時間ぐらいかかります。日本で言うと東北地方の山中の感じですが、泊りは休み中のリースクールの教室にマットレスが置いてあり、食事は学校の調理室で現地の方が3食用意していただきました。作業は体育館のミニ版の空間に約3m x 6mの壁が仕切っておりその前に長机2台イスという所です。各国デンマーク ドイツ ブラジル ポーランド日本の12名の作家がその場所で各自制作します。同じ場所で同じメンバーが制作するので私は美術予備校時代を思い出しました。予備校は同じモチーフ、モデルを描くので、モロ競争ですが、各自自分の作品を作っているのですが、やはり他の人の進み具合は目に入ってくるので、私としては気合が入りました。

その間に、美術館の見学や、現地の森の中をトラクターで引っ張った荷車に乗って案内してもらったりと楽しい行事もありました。

現地の古老にナチス占領時代のお話も伺いましたが、格別抵抗もなくかなり平穏であったようで少し拍子抜けしました。

終了後は榎山先生のご先導でルイジアナ美術館を見学した事も大収穫でした。

奈良県ジュニア展の参考出品、創造美術(大阪市立美術館)の出品は、「グラッドステッドの風」です。今後のものづくりに大きな変化と影響を今回のワークショップの派遣でした。

三木 武彦 (H9)

安井会長、佐川幹事、理事、役員の方々また林実行委員長、吉村委員長代理、猪上副実行委員長他各担当役員の方々、長期に渡り準備し、お忙しいなか何回も会合を開かれ、こちらから見ても大変努力されてことが、令和元年12月15日大阪上方シェラトン都ホテルでの「50周年記念例会」事業として開催し、素晴らしく大成功に終えたこと本当におめでとうございます。また50周年記念事業として、11月9日に西大寺北口に時計塔を設置にご努力いただいた皆様方に感謝申し上げます。私自身も本会場にて当日多くの来賓の受付係として待合室への案内、本会場への入場案内と喜んで参加させて頂くことが出来ありがとうございました。

これからも55周年、60周年と皆様と共に、楽しく元気に頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

山上 巖 (H11)

50周年記念事業無事完了誠におめでとうございます。

聴く処によりますと、実行委員会は何十回と会合され準備されたと聞いております。

誠にお疲れさまでした。お陰で立派な50周年記念事業となり改めておめでとうございます。

私も高齢で何のお手伝いも出来なかったお詫び申し上げます。

最後になりましたが奈良西RCは60年70年と発展する事祈念します。

中西 吉日出 (H13)

大成功で大変良かったです。携わってくださった皆様ご苦労様でした。

谷垣 嘉輝 (H13)

おもえば入会させて頂き35年、40年、45年、50年を迎えることが出来ました。入会時からロータリーもかなり変わってきていますが、時代でしょうか？

当時は1クラブ1業種が4業種に変わり、会員増強を目指し我がクラブも48名の会員になりました。またそれぞれ個性豊かな会員の中で、社会奉仕や職業奉仕も活発で家族親睦会も普段行けない処へ行ったり、また1泊で宇奈月、黒部方面にもゆきました。

姉妹クラブでは若狭RCや台中中區RCと交流が始まり毎年クラブ訪問で友情を積重ねてい

ます。

50周年記念例会も12月に開催して良かったですね。

奈良西RCの友情でこれから先、親睦、各奉仕を重ねてますます発展してゆきましょう。

奈良西ロータリクラブ50周年おめでとうございます。

津山 初雄 (H15)

奈良西ロータリクラブ創立50周年お目出とう御座います。

創設50周年から見れば、入会が2003年10月(平成15年)で今年2020年8月25日現在で在籍17年未満の私は若輩ですが、年齢は84歳のグランドシニヤーです。

高齢に成ってからの入会の動機は、先代社長がチャターメンバーとして、創立当初から所属しておりましたが、94歳で亡くなった時にお世話になった、中村会員様と緒方会員様に入会を勧められて、断る理由が見つからず、入会させて頂きました。

MISS.Bettina Romero Lozano	2004~2005年度(メキシコ)ベッティナ
Miss. Ioulia Bepalova	2005~2006年度(アメリカ)ユーリア
Miss. Lele Zsofia	2006~2007年度(ハンガリー)ソフィー
Miss.Masai Marlene	2007~2008年度(ベルギー)マルチャン
Miss.Jennifer Rose Hunt	2008~2009年度(アメリカ)ジェニファー
Miss.Susan Abbie Macenney	2009~2010年度(アメリカ)スーザン

私の記憶に残る上記6名は私にロータリクラブの楽しさと喜びを教えてくれた、青少年交換奉仕に参加した学生たちです。

ロータリ・クラブに入会したものの、何が目的かも分らない内に、青少年交換委員会のお手伝いを命じられ、カウンセラーが誰かも分らない内に、受け入れ学生のお世話を見るようになりました。まず困ったのは、決めていた受け入れ先のご家庭の都合で受け入れの継続を拒否されたり、次の受け入れ先が見つからず、仕方なく自分の家に引き取り、お世話する事でした。この青少年交換活動は思いのほか苦労が多いが、やりがいのある奉仕で、お世話した学生も知らない間に、六人(6年間)になっておりました。中には規則を守らない者も居てたり、年が15歳から17歳までと、育ち盛りの娘達ばかりでした、他のロータリークラブではセクハラにあったと知らされて、気を揉んだりすることもありましたが、来日後3ヶ月ぐらいで日本語も少しづつですが通じる様になって来ると、ホストファミリーさんに国内旅行に連れて頂いたり、こちらが都合をつけて少し遠出をしたりすると、大層喜んでくれて、此方も楽しい思い出と成ったりしました。

特にハンガリーから来たソフィーには、受け入れ先が無く、一番てこずりましたが、最後は一番親しくなり、帰国後も季節毎に手紙をくれて、私もハンガリーを訪問し、ハンガリーのロータリアンと歓談したりしました、彼女に早期帰国の勧告もあり、帰国前にはご両親が日本まで迎えに来るほどのキカン坊の女子学生でした。

この交換制度は国際ロータリーがメインの活動方針に取り上げてた奉仕活動の一環でしたが、近年になって女子学生がセクハラに会う機会が増えて来たのか、世の中の変化がセクハラに厳しくなってきたのか、最近は当クラブでも活動が低調に成って来たようです、私にとってはよい時期に活動させて頂き、楽しい思い出の一つとなっています。

ロータリークラブに入会してよかったのは、今述べた青少年交換活動に参加させて頂いた事と「4つのテスト」を知った事で、経営活動に自信を持って行動できたと感謝しています。又、先代会長についても、ロータリーに入会されてからは奉仕の精神を理解し、社員やお客様の対応に優しさや柔軟性が加わり、人格形成と業績向上に繋がったものと感謝しています。

有馬 康明 (H16)

平成 16 年 11 月 18 日に何も分からず入会させて戴き早 16 年が経ちました。今では楽しく例会に出席しています。入会 5 年目で幹事をさせて戴き、13 年目には会長をさせて頂きました。

大役を頂いたときこんな私でも出来るかと思っていましたが、そこはロータリーの友情で何とか無事に終わることが出来ました。入会 13 年後の会長就任時に読んだ決議 23-34 の「ロータリーは一つの人生哲学であり、利己的な欲求と他人のために奉仕したいという感情とのあいだに存在する矛盾を和らげようとするものである。」価値観の違う人の集まりを運営するには、言い難いこともはっきり言わなければならないのだと感心しました。今後は奉仕活動に、より積極的に携わり、少しでもお返しをしたいと思います。

安井 清悟 (H17)

50 周年記念例会は、会員の皆様の力が結集し、奈良西 RC らしさが演出された素晴らしいものであったと思います。

入会承認を頂いた平成 17 年 4 月。福本会長年度の同年兵は有馬 P 会長でした。入会当時は若い会員がおられなかったので、毎週二人で受付をしておりました。勿論会員の皆様の顔を覚えるのが精いっぱいロータリー活動など出来るはずも有りませんでした。家族親睦会は「ええところに連れて行ってくれはるなあ」と家内共々喜んでいたので覚えています。

それから 10 数年。楽しきロータリーライフを過ごすことが出来ましたのも会員の皆様に良くして頂いたからだと感謝しております。

来年で還暦を迎えますが、これからは奈良西 RC に恩返しをしなくてはいけないと思っております。使える部署が有れば何なりとお申し付けください。どうぞよろしくお願い致します。

佃 尚彦 (H18)

50年と言っていますが一年一年の50回の積み重ね。

チャーターメンバーから始まり関わった会員の数は数百人になろうかと思えます。

その重みを感じ次の一年へとバトンを繋いでいきます。

私自身はこの一年、すべての仕事以外の活動を休止してロータリー活動にのぞんでおります。

毎週日曜日の京都のお寺での修行、第九の合唱練習、老人ホーム慰問の合唱練習、京セラドームでのプロ野球試合前の国歌。海外旅行。

劇団四季の年 25本に及ぶ観劇。各種セミナーの受講、業界の会務、等すべてをお休みにして臨みましたが、コロナのため休まなくても全てが中止という結果になりました。この一年だけはロータリーに専念します。

猪上 正孝 (H18)

『創立50年の歴史に重みを感じると共に、今までの功績に敬意を表します。
そして、奈良西ロータリークラブは永遠に不滅です。』

渡邊 巖 (H19)

50周年おめでとうございます。

50年間奈良西RCを支えてこられたクラブ会員のすべての方々に敬意と感謝をいたします。

私は12年間の在籍にすぎませんが、この間ロータリーとは何かについていろいろ学ばせていただきました。また職種の異なる様々な会員の皆様と出会い刺激を受け、友情を深めることができ感謝しております。

今後は自分の趣味であり、天職である医師の仕事を通して、生涯にわたり職業奉仕・社会奉仕に勤める所存です。

これからも皆様よろしく願いいたします。

佐川 寛一 (H19)

奈良西ロータリークラブ創立50周年、誠におめでとう御座います。この50周年の記念すべき2019年に、歴代の会長様、安井会長に幹事職を任命された事を光栄に存じます。幹事の役職は、

初めての経験でございましたので、なにをして良いのか、手探りの状態でした。そんな手探りの私を安井会長には、ロータリーの仕事を指導して頂き、歴代のパースト会長様にも励ましのお言葉をかけて頂き、また、歴代の幹事様にも温かく応援して頂き、各理事様、会員の皆様、事務局のオフォス様、ロータリークラブに關与して頂いた関係者の皆様、奈良県下のロータリークラブの皆様にも、大変お世話になり、厚く御礼申し上げます。

そのおかげで、奈良西ロータリークラブ創立 50 周年の記念例会（2387 回）と記念式典を無事に終えることができました。

この式典で、私なりに感じた事が御座います。それは、人と人との出逢いの素晴らしさです。この地球上に我々は、生まれ育っていく中で、生まれた時から、奈良西ロータリークラブに入会を決めていた会員は、1人もいないはずなんです。決めてきたわけでもないのに、このクラブに在籍している。これは、まさに奇跡的な出逢いと考えるしかないのです。

この御縁をこれからも大切にしていきたいものです。先人達が築いてきた奈良西ロータリークラブの伝統を未来に向かって、温故知新の精神を絶えさせてはなりません。

50 周年の社会奉仕事業として、奈良市の西大寺駅に時計台を寄贈致しました。この時計が、1秒ずつ（とき）を刻んでいくように、奈良西ロータリークラブも時代のニーズに合わせた奉仕を一步ずつ歩んでいくことになるでしょう。

ロータリーとは、人類に喜びを提供して、心の豊かさを学び得る魂の成長の場であり、人としての（徳）を積み重ねていく場でもあります。

全ては良いことの為にあります。ロータリーアンの無限の英知と無限の行動力を結集し、全てのロータリーアンの活動が良い方向に向かうという信念を持ち続け、愛と光と優しさに満ち溢れた平和な世界を創り上げていく事が、我々、ロータリーアンの使命であるように思います。今後の奈良西ロータリークラブの益々の発展を祈念すると共に、会員皆様と御家族の御多幸を心からお祈りして、50 周年のお祝いの御挨拶とさせていただきます。

川野 隆祐（H19）

50 周年お疲れさまでした。

ほぼ、私の年齢と同じくらいの年数を今までの先輩方が重ねてこられた歴史や功績の偉大さに改めて感服いたしました。

今までの経験と知恵を以って素晴らしい 50 周年ができたのだと思います。また今までの蓄財も沢山使っていただきました。

そしてその 50 周年事業に参加できた事を誇りに思います。

次の 75 周年、100 周年に向けて GO ！

下村 由加里 (H19)

川野さんと同期入会させていただいたころの奈良西ロータリークラブには、チャーターメンバーが多数、意気揚々と参加されていて、紳士的な振る舞いに「憧れ」を感じながら、毎週の例会がとても楽しみでした。

唯一の女性会員として、会員の皆様、ご家族の皆様に大切に関わっていただき、入会3年目には地区への出向の機会もいただきました。

半信半疑で入会したロータリークラブでしたが、毎週の例会や家族集会から学ぶ「親睦」の重要性、奉仕活動から学ぶ「サービス」の機会が本業への意識改革になり、「4つの理想」を目指した事業の充実を実現しました。

父から譲り受けた事業を息子たち(次世代社員)へ継承していく使命を、今は私の天命と感じています。

経営とは思いつりにならないものです。悲しい時も、苦しくて悔しい時も、情けない思いで自分が嫌いになりそうな時も、木曜日の夕方、奈良ロイヤルホテルに来ると笑顔になって、自分本来の素直な気持ちに戻れました。

ひとりっ子の私にとって、奈良西ロータリークラブの仲間は兄弟です。

植野 洋志 (H21)

赤膚焼元窯 古瀬 堯三さんのところで「酵素を楽しむ会」のエクスカージョンを行った際に古瀬さんと吉村さんに声をかけていただき入会させていただきました。奈良西の歴史ではちょうど 1/5 を過ぎました。まだまだ地域に根差した奉仕活動への貢献には程遠いですが、この後のクラブの発展を見守ってゆきたいと思います。

相澤 万裕子 (H24)

奈良西ロータリークラブ創立 50 周年、誠におめでとうございます。

入会してから早くも 8 年が過ぎました。入会時は 30 代でまだまだ未熟者であった私を暖かく受け入れてくださった諸先輩方には、本当に感謝しかありません。ロータリーという地域を代表する方々の集まりの中で、職業の枠を超えた人との繋がり、そして多くの奉仕活動を通じて、日々多くの事を学ばせて頂いています。

個性的で素敵な諸先輩方と共にこの伝統ある奈良西ロータリークラブの歴史を紡いでいけることに誇りを持ち、今後のロータリーライフを楽しみつつ、多くの奉仕活動に携わっていければと思います。これからもよろしくお願ひします。

笹本 麻琴 (H26)

50周年と言う節目に、私の様な若輩者が会員として、とても光栄な機会を迎えられた事をも嬉しく思います。

職業を通して奉仕活動をさせて頂く喜びを感じながら、次の75周年、100周年と迎えられる様に日々社業とロータリー活動に邁進してまいります。

植野 教夫 (H26)

まさに記念すべき周年記念式典だった。そして、次へと向け動き出した。

60年、70年、……、100年。

(尤も、私がロータリアンとして何周年を迎えられるのか…)

30年ほど前、多くの方々の参列を頂き両親の「金婚式」を盛大に開催した。

その金婚式に、「仲人さん(媒酌人)」に参列していただいた。

そのとき思った、私は「金婚式」を迎えられるだろうか。

それから10年近く経って、偶然に、両親の金婚式と“同じホテル”の“同じ会場”で結婚式の媒酌人として挨拶した「このホテルのこの会場で、両親の金婚式を開きました。その席に媒酌人さんが参列されました。」「新郎新婦の金婚式に、私たち夫婦も駆け付けたいと思います。」

そのとき思った、私たち夫婦は「50年先」に健在でいるのだろうか。

数年前、私たち夫婦はそれぞれの道を歩み始めた。

「金婚式」も、あの夫婦の金婚式に駆け付ける媒酌人の「資格」も失った。

その頃、私が「オーナー会長」の会社の50周年を迎えた。

そのとき思った、先に「課題」を残さないでおこう。

「オーナー」も「会長」も辞めた。

でも、会社は(多分)100周年を迎えるだろう。まだまだ伸びる会社だと確信している。私がいなくても(いない方が?)きっと大丈夫だろう。

50年に思う、50年は長くて短い(と言うよりも早い月日が過ぎ去った日々)。

多くの人々と出会い、多くの人々の心に触れ、多くの思い出を残してきた。

そのうち、どうしても忘れられない“人”ふたり。

優しすぎて、(自分の事より)人の事ばかり思い、人の為に行動し傷ついた人。

人の病を癒すはずが、人の心を傷つけ平然としている人。

私は、これから先、自らの心が傷ついても人の心は傷つけまいと思う。

松中 隆 (H28)

輝かしい伝統と成果の上に、創立 50 周年を迎え今日まで奈良西ロータリークラブの発展に限りなく貢献されました諸先輩方のご苦勞に深甚なる感謝と敬意を表しますと共に、この記念すべき年に会員の一人として名を連ねさせていただく身の幸福をしみじみ噛み締めております。

当倶楽部にお世話になって早 5 年、まだまだ自分の力不足を感じている毎日で御座います。歴代会長をはじめ幹事、会員各位の温かいご指導と御力添いを頂きながら元気に務めさせていただいております。

又、わたくしが、1969 年 12 月 13 日当倶楽部の創立以来激動の時代を乗り越えてこられた輝かしい 50 年の足跡を記念誌にまとめられることは、誠に光榮の至りです。

昨今、国際化・情報化、更には高齢化・少子化が進み、今年度のコロナウィルスの様な新しい病気との遭遇と共存の中で、私どもを取り巻く経営環境はいよいよ厳しさを増しております。私はこの時こそロータリークラブは大きく転換し新しいロータリークラブを目指すべきだと考えます。

- ・今ロータリークラブに求められるのは何か。
- ・その為に今何をすべきか。

を、前向きに積極的に検討し、時には思い切った発想の転換や英断を考えていかなければならないと思います。

50 周年を迎えた本年は 100 周年に向けての第 1 歩の年でもあります。会長を先頭に会員の総力を結集して 1 歩 1 歩前進してまいりましょう。いずれ私も先頭になって頑張りたいと思います。各位のご支援宜しくお願い申し上げます。

植田 良壽 (H28)

創立 50 周年誠にありがとうございます。半世紀の長きにわたり、会員相互の親睦だけでなく地域への貢献等、会員皆様の常日頃のご尽力に敬意を表しますとともに、今後ますますのご発展と会員皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

野阪 幸男 (H28)

50 周年おめでとうございます。100 周年に向けて頑張りましょう。

小松 玲子 (H29)

奈良西ロータリークラブが創立されて、半世紀、長い歴史の由緒あるクラブの記念事業に参加させていただく機会に恵まれましたこと感謝致しております。

奈良西ロータリークラブが創立された頃の日本は高度成長期の熱気に溢れた時代であったことと思います。その頃のチャーターメンバーの方々が血気盛んに事業に職業奉仕にご活躍されておられましたご様子を耳に触れることで、このクラブの素晴らしい歴史を感じることができ

ます。
また気持ちも新たに次の半世紀の歴史を築いていけますよう、頑張りたいと思います。

寺田 信弘 (H29)

創立 50 年おめでとうございます。

創立より諸先輩方が築いてこられた功績に感謝し、私も奈良西ロータリークラブの名に恥じぬように、ロータリー活動に専念して参りたいと思いますので、皆さんよろしくお願い致します。

福川 益則 (H29)

在会 3 年、出席委員、ニコニコ委員等を経験させていただき、多少ロータリーというものが掴めてきた今日この頃です。

会合やイベントを通じて、異業種の方々との交流が深まり、その交流が発端となって、日々の生活や仕事で関わりが生まれつつあります。「通り一遍の触れ合いでは生まれない化学反応が生まれる。」のがロータリーではないかと痛感しております。

50 周年という歴史を踏まえ、奈良西ロータリーライフを極めたいと思っております。

中井 肇一 (H30)

奈良西ロータリークラブ 50 周年おめでとうございます。

実行委員会の皆様ご苦労様でした。

これからも歴代パスト会長、並びにクラブ会員の皆様が築き上げた奈良西ロータリークラブの伝統を受け継ぎ、親睦を深め奉仕活動を行っていきます。

木村 和弘 (H30)

奈良西ロータリークラブ 50 周年、その歴史を重く感じました。これまでご尽力された諸先輩方は本当に偉大です。まだ2年目の私には眩いひと時でしたし、タクトをさせていただいたことは一生の思い出となりました。

そのやさしさ・寛大さを忘れず一員として努めて参りたいと考えます。

山川 喜平 (H30)

まだ入会間も無いので50年の重さに戸惑いますが、これからの奈良西ロータリー50年に向けしっかりとページを刻んでいきたいと思えます。

加藤又広 (H30)

50周年記念式典及び祝宴には祝宴の司会という大役を東山会員とともに任されました。緊張の連続で前日夜中まで練習を行いました皆様のご協力で何とか大役を果たすことが出来ました。

今年はコロナでクラブの活動も充分出来ない状況ではありますが皆様身体には充分注意して元気にこの難局を乗り越えましょう!!

入江 啓方 (R1)

私の奈良での勤務が3年としますと、その間に50周年の場に立ち合わせていただけたのも何かのご縁と感じています。50年前と比べますと様々なことに隔世の感がありますが、これからの50年後はもっと変化が大きいです。変化をチャンスと捉えていこうと考えるコロナ禍の今日この頃です。

50周年記念誌会長挨拶

奈良西ロータリークラブ
会長

安井 清悟

奈良西ロータリークラブが50周年を迎えました。そして令和元年12月15日にはシェラトン都ホテル大阪にて記念例会を開催致しました。当日は御来賓として仲川奈良市長様、奈良新聞社の田中社長様、2650地区から佐竹今年度ガバナー様はじめ、中野Pガバナー、北河原Pガバナー、中川Pガバナー、中窪、増田両ガバナー補佐、馬場ガバナーノミニ、澤田地区幹事長、奈良県下13クラブの会長幹事様など、多くの皆様方が来ていただきました。また友好クラブとして若狭ロータリークラブの吉村俊輝会長様はじめ多くのロータリアンの皆様。海外からは台中中区ロータリークラブの頼徳仁会長様と30名に及ぶ方々がお祝いに駆け付けて来て頂けました。お陰様で賑やかな記念例会と成りました。クラブを代表致しまして心中より御礼申し上げます。

さて、奈良西ロータリークラブ。1969年12月13日のクラブ発足以来、50年に渡り奉仕活動を続けて来られたのも、多くの御先達のロータリアンの皆様、そして暖かい奈良市民の皆様や来ていただきました御来賓の皆様方のおかげで御座います。当クラブは奈良ロータリークラブをスポンサークラブとして28名のチャーターメンバーでチャーターナイトを行いスタートいたしました。当時は学園前を中心とする奈良市西部に住宅地が立ち並び、翌年には大阪万博が開催されるという、高度成長期の真っ只中で御座いました。そんな中で船出をした奈良西ロータリークラブ。一時は69名の会員が在籍するクラブにまで成長いたしました。それ以来バブル崩壊の危機も御座いまして、一時は36名まで会員が減った時期もありましたが、多くの皆様のおかげで現在44名の会員を有し、ここまで歩みを進めて参りました。

今年度は、50周年記念事業と致しまして、近鉄西大寺駅北口に時計塔を設置させていただきました。時計塔の設置は周年事業として近鉄富雄駅、学園前駅と順次行って参りました。あやめ池駅にはベンチを45周年記念事業で設置させていただき、今回半世紀の集大成として大和西大寺駅北口への時計塔設置となったわけで御座います。多くの奈良市民の方々が良く利用される場所で時をこれから刻み続け、西大寺駅北口のシンボルとなってくれば幸で御座います。また、防災対策の一環と致しまして奈良市消防局へテント3張りを寄付させていただきました。近年毎年の様に上陸する大型台風や地域防災の観点からも消防局へのテント寄付は意義あることと考えております。

時代と共にロータリーも変化してまいります。私達の奈良西ロータリークラブは、高度成長期を経験いたしました。オイルショックも見て参りました。国が好景気に沸いたバブル時代。そしてその後のバブル崩壊からリーマンショックまでの長い冬の時代。しかしロータリーの「アイサーブ」の本質は変わりません。私は奉仕する。その理念のもと、次の100年に向かって成長して参る所存です。その為にはクラブ運営はもとより、2650地区からの御指導や連携も大変重要になってくると考えております。奈良市民の皆様へ奉仕させて頂き、喜んでいただくことが私達奈良西のロータリアンにとっての使命で御座います。どうか皆様これからもよろしくご厚意を致しまして御挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

編集後記

奈良西ロータリークラブ創立50周年の節目に記念誌編纂のお手伝いをさせていただきましたこと、誠に誇らしく感謝しております。

50周年という長きに亙る奈良西ロータリークラブの歴史の資料は膨大なものでしたが、記録部会委員の方々が奔走して資料を集めてくださいました。また過去の資料を大切に保管していただきくださいました会員の皆様には心よりお礼申し上げます。

膨大な資料のなかから、本篇は50周年記念事業及び創立46周年～50周年の5年間で主として編纂しております。50周年記念に際しまして会員皆様のひとことコメントも賜り、掲載させていただきました。植野洋志記録部会委員には今回の編集に当り、多忙なか、一手に編集を引き受けてくださいました。植野洋志カラーも少し混じり合い、見やすい貴重な記念誌となりました。末永く会員の皆様の手元に残ることであろうことを祈っております。

終わりに50周年委員会委員長はじめ委員会の皆様、会員の皆様、事務局のオフィス様、株式会社アイプリコム様にも大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。

創立50周年記念記録部会



林秀彦実行委員長、吉村信男実行委員長代理
小松玲子、植野洋志、寺田信弘、松中 隆、渡邊 巖